

目次

1. 取付けされる方へのお願い	3
■商材一覧	4
■部材・部品の明細	6
2. 据付け前の準備	
■設置個所の作り方	20
■コンセントの取付け	22
3. キャビネット組立て手順	
■組立て前の準備	24
■ベースキャビネットの組立て（基本タイプ）	25
■ベースキャビネットの組立て準備（H02 の場合）	26
■ベースキャビネットの組立て（H02 の場合）	27
■金具と背板芯材の取付け	28
■キャスターの取付け	29
■ウォール・トールキャビネットの組立て準備（基本タイプの場合）	30
■ウォール・トールキャビネットの組立て（基本タイプの場合）	31
■金具と背板芯材の取付け	32
■台輪の組立て	34
■完成品キャビネットへの部品・部材の取付け	35
■カウンター収納キャビネットの組立て準備	36
■カウンター収納キャビネットの組立て	37
■FIX 扉の取付け	38
4. キャビネット据付け手順	
■ベース・ウォール・トールキャビネットの連結	40
■壁面（躯体）への固定	42
■D130 壁埋込み納まりの場合	44
■納まり部材の取付け	46
■カウンター・デスク用カウンターの取付け	48
■カウンター収納キャビネットの据付け	50
5. 開き扉・フラップ扉・引出しの取付け	
■開き扉の取付け	55
■フラップ扉の取付け	61
■引出しの取付け	67
6. その他商品の取付け	
■スライド棚板の取付け	72
■各種棚板の取付け	75
■スライドパイプ・ハンガーバー・棚板補強金具の取付け	76
7. 調整方法	77

●取付けされる方に必ずお渡しください。掲載番号順に施工してください。

■守っていただきたいこと

▲警告 …取付けを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。

▲注意 …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

▲警告



- キャビネットの脱落や倒れによりケガをするおそれがあるので、下記をお守りください。
 - ・指定の位置に、厚さ30mm×90mm以上の硬木の栈木を必ず取付けてください。
 - ・栈木を壁に後付けする場合は、その栈木は必ず躯体に固定してください。
 - ・背板芯材には必ず接着剤を塗布してください。
 - ・必ず指定の場所に三面金具を取付けてください。
 - ・タイルやエコカラットなど割れやすい壁仕上げ材には取付けないでください。
 - ・安定した平らな床面に取付けてください。(取付け不可：畳・じゅうたん・クッションフロア・クッション付き直張り防音床など)
 - ・下穴をあけてからねじを締めてください。
 - ・同梱のねじを使用してください。
 - ・カウンター収納の床下地材は合板12mm以上を使い、床と合わせて24mm以上にしてください。
 - ・フロート納まりが可能なキャビネット以外は必ず床置きで使用してください。



- 電気工事は、必ず有資格者が行ってください。火災・感電などのおそれがあります。



- 下記機器をお使いの方は、各機器メーカーに磁石の影響をご確認ください。医療機器誤作動のおそれがあります。
 - (1) 体内埋込型機器
 - (2) 生命維持用機器
 - (3) 装着型心電計等

▲注意



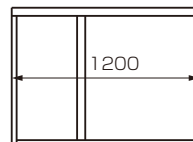
- 下記条件をお守りください。扉や引出しが脱落しケガをするおそれがあります。
 - ・丁番カップは「カチャッ」と音がするまで丁番座にはめ込んでください。
 - ・次の部品と各部材はガタツキなく取付けてください。
 - 丁番座とキャビネット
 - 丁番カップと扉
 - 丁番カップと丁番座
 - フラップステーブラケットと扉・キャビネット
 - ・フラップ扉(H04)のステー本体はツメ部と凹部が「パチン」となるまではめ込んでください。
 - ・引出しを吊込む際は着脱部品が「カチャッ」とレールにガタツキなく取付くまで押込んでください。
 - ・引出しの本体側レールはキャビネット側レールに正しく取付けてください。

保管・施工前のお願い

- 取付け後の損傷は免責となるので、開梱時に必ず検品をしてください。製品に不具合があった場合は、取付け前にお買い求め店までご連絡ください。
- 製品は、ソリ・ねじれ防止のため以下の場所には置かないでください。(直射日光が当たる・昼夜で温度差が激しい・湿気が多い)
- カウンター収納は床暖房が破損するので、床暖房部分には設置できません。
- 収納の荷重が床面へかかることを考慮し、床面下地の補強をしてください。
- 製品不具合となるので、全て含水率20%以下の建築材料を使用してください。
- 製品不具合となるので、以下の場所への設置はしないでください。(コンクリート、モルタル、直張り工法床)
- 立て置き of 長期保管はソリ・ねじれの原因になるので、寝かせた状態にしてください。
- 粘着テープなどは表面シートに貼ると、はがす際にシートが損傷するので貼らないでください。
- キャビネットW寸法の間口躯体寸法採りは下記を参考に計算してください。取付けを考慮し、組合せの合計寸法+5mmの余裕をみてください。

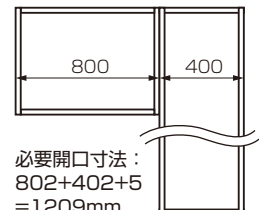
【キャビネットの躯体寸法採り】
 $\{(W\text{呼称}+2\text{mm})/\text{各キャビネットごと}\}+5\text{mm}$
 (組合せの合計)

例1) ベースW12の場合



必要開口寸法：
 $1202+5=1207\text{ mm}$

例2) ウォールW08+ツールW04の場合



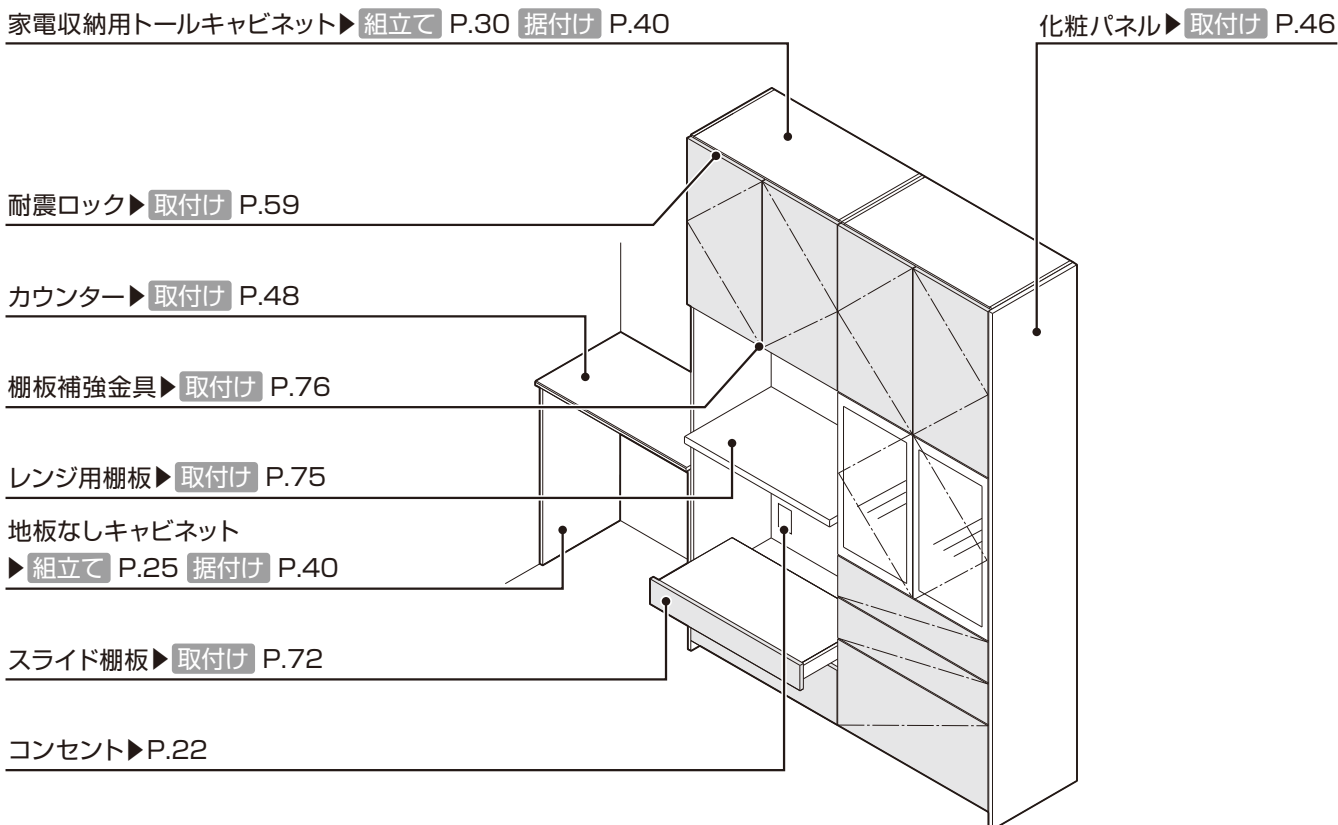
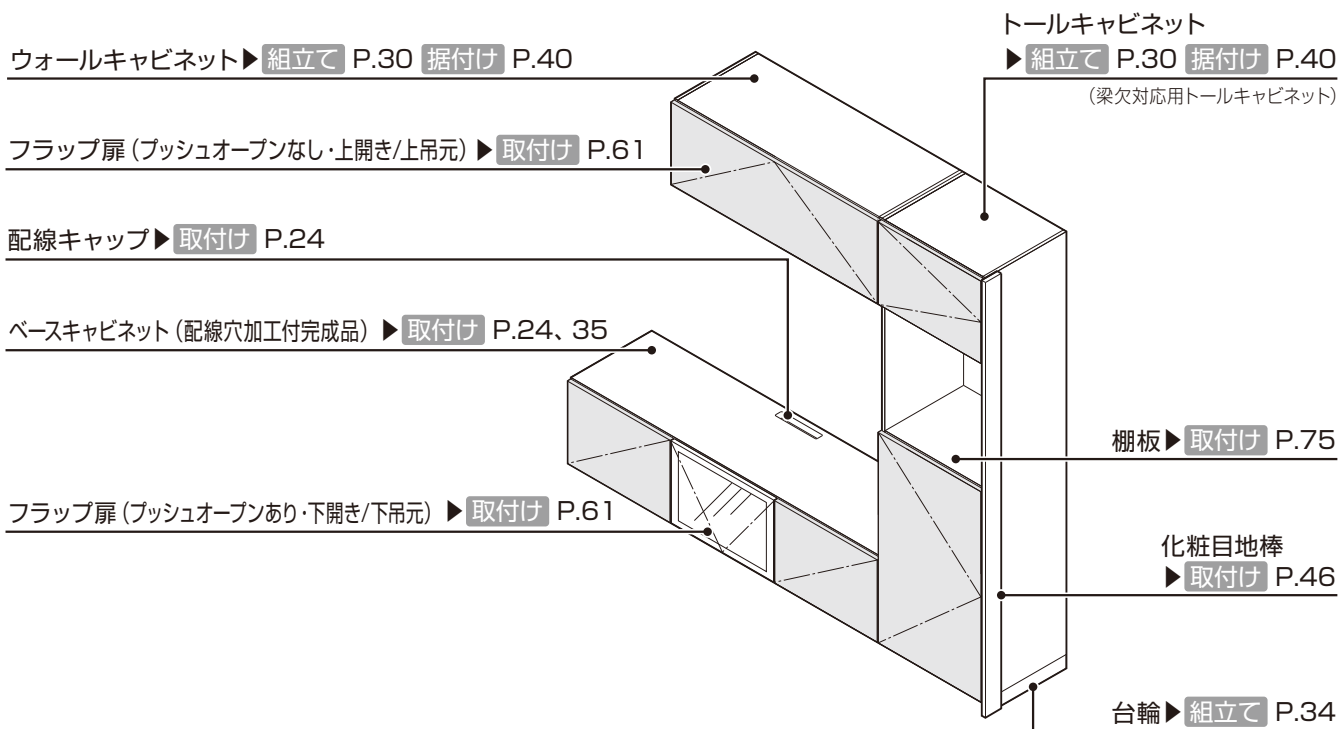
必要開口寸法：
 $802+402+5=1209\text{mm}$

商材一覧	部材・部品
の明細	据付け前の
準備	ベースキャビネット
	ウォールツール
	キャビネット
キャビネット組立て手順	台輪
	完成品
	キャビネット
	カウンター収納
	ベースウォール
	ベースキャビネット
キャビネット据付け手順	納まり
	デスク用カウンター
	カウンター収納
	キャビネット
	開き扉
	フラップ扉
	引出し
	その他
	調整方法

1.取付けされる方へのお願い

商材一覧
部材・部品の明細
据付け前の準備
ベースキャビネット
ウォール・ツールキャビネット
台輪
完成品キャビネット
カウンター収納キャビネット
ベース・ウォール・ツールキャビネット
キャビネット組立て手順
キャビネット据付け手順
カウンター・デスク用カウンター
カウンター収納キャビネット
開き扉
フラップ扉
引出し
その他
調整方法

■商材一覧



■商材一覧

開き扉▶取付け P.55

ハンガーバー▶取付け P.76

フィラー▶取付け P.46

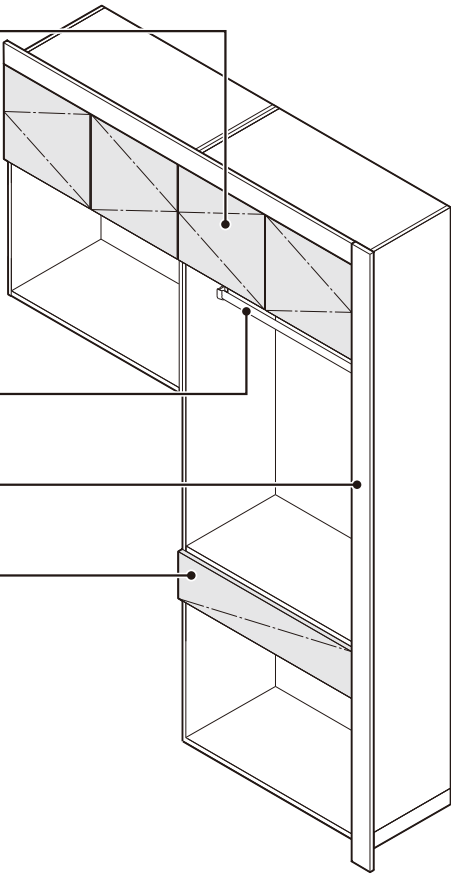
引出し▶取付け P.67

ベースキャビネット▶組立て P.25 据付け P.40

カウンター収納キャビネット▶組立て P.36 据付け P.50

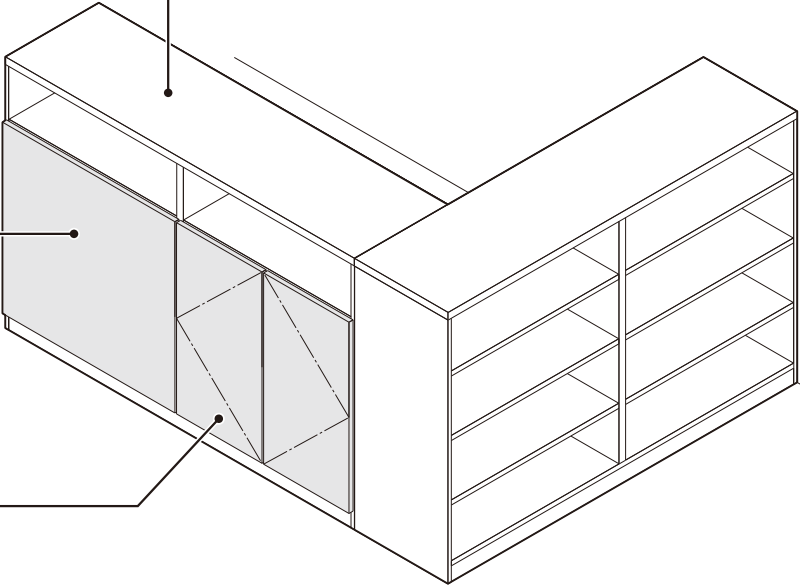
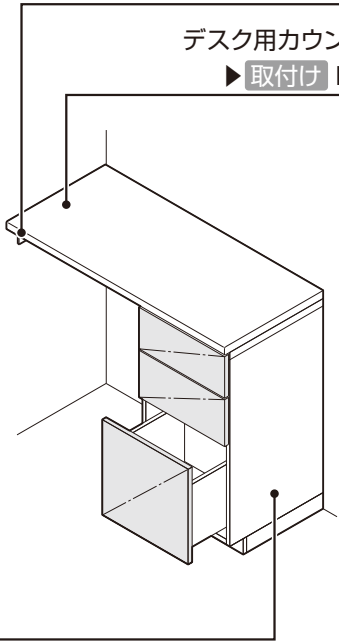
カウンター収納用FIX扉
▶取付け P.38 据付け P.53

開き扉▶取付け P.55



デスクカウンター用固定金具
▶取付け P.49

デスク用カウンター
▶取付け P.49



商材一覧

部材・部品の明細

据付け前の準備

ベースキャビネット

ウォールツールキャビネット

台輪

完成品キャビネット

カウンター収納キャビネット

ベースウォールツールキャビネット

納まり部材

カウンターデスク用カウンター

カウンター収納キャビネット

開き扉

フラップ扉

引出し

その他

調整方法

1.取付けされる方へのお願い

商材一覧	部材・部品の明細	据付け前の準備	ベースキャビネット	キャビネット組立て手順	キャビネット据付け手順	開き扉	フラップ扉	引出し	その他	調整方法
------	----------	---------	-----------	-------------	-------------	-----	-------	-----	-----	------

■部材・部品の明細

■ベースキャビネット

※図は一例です		部材名	ベースキャビネット(D300/430)						
			D300/D430		D300	D430		D300/D430	
			W04/055/08		W12/16			W20/24	
			H04/07/08/10		H04/07/08/10			H04/07/08/10	
		天板	1		1		1		
		側板	2		2		2		
		中仕切り	—		1		2		
		背板	1		2		3		
		背板芯材	2		4		6		
		地板	1		1		1		
部品名			D300	D430	D300	D430(W12)	D430(W16)	D300	D430
組立て	組立用ジョイント金具(側板・中仕切り用(薄))	薄↑↓	6	8	12	16	16	18	24
	組立用ジョイント金具(天地板用(厚))	厚↑↓	4	4	4	4	4	4	4
	組立用ジョイント金具キャップ		10	12	16	20	20	22	28
	組立用ジョイントボルト		10	12	16	20	20	22	28
	接着剤		2	2	3	3	3	4	4
取付け	三面金具L		2	2	3	3	4	4	4
	三面金具R		2	2	3	3	4	4	4
	側板用頭塗装ねじ皿タッピンφ4×14	頭塗装	8	8	12	12	16	16	16
	天地板用固定ねじ皿タッピンφ4×16		4	4	6	6	8	8	8
	天地板用φ4ワッシャー	★	4	4	6	6	8	8	8
躯体固定	躯体固定ねじ φ4.5×63		4	4	6	6	8	8	8
	躯体固定用φ4.5ワッシャー	★	4	4	6	6	8	8	8
キャビネット連結ねじφ4×28		★	4	4	4	4	4	4	4
背板止め部品 ※取付ねじ付(なべタッピンねじφ3×16)			4	4	8	8	8	12	12
ワッシャー用キャップ		★の部品に使用します。	12	12	16	16	20	20	20

■部材・部品の明細

■ベースキャビネット

※図は一例です			部材名	地板なしベースキャビネット	ベースキャビネット配線穴加工付			
				D430	D430			
				W04/055/08	W11	W135/165/24	W22	
				H08/10	H02/04	H02/04	H02/04	
				天板	1	1	1	1
			側板	2	2	2	2	
			中仕切り	—	1	2	3	
			背板	1	2	3	4	
			背板芯材	2	4	6	8	
			地板	—	1	1	1	
部品名				D430	D430			
				W04/055/08	W11	W135/165/24	W22	
				H08/10	H02/04	H02/04	H02/04	
組立て	組立用ジョイント金具(側板・中仕切り用(薄))	薄↑↓11.5	8	16	24	32		
	組立用ジョイント金具(天地板用(厚))	厚↑↓13.5	—	4	4	4		
	組立用ジョイント金具キャップ		8	20	28	36		
	組立用ジョイントボルト		8	20	28	36		
	接着剤		2	3	4	4		
取付け	三面金具L		1	3	4	5		
	三面金具R		1	3	4	5		
	L字金具		2	—	—	—		
	側板用頭塗装ねじ皿タッピンφ4×14	頭塗装	8	12	16	20		
	天地板用固定ねじ皿タッピンφ4×16		2	6	8	10		
	天地板用φ4ワッシャー	★	2	6	8	10		
躯体固定	躯体固定ねじ φ4.5×63		4	6	8	10		
	躯体固定用φ4.5ワッシャー	★	4	6	8	10		
キャビネット連結ねじφ4×28		★	4	4	4	4		
背板止め部品 ※取付ねじ付(なべタッピンねじφ3×16)			4	8	12	16		
配線キャップ(長穴用)			—	1	1	1		
配線キャップ(丸穴用)			—	2	4	6		
ワッシャー用キャップ		★の部品に使用します。	10	16	20	24		

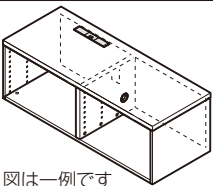
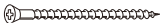
商材一覧	部材・部品の明細
準備	据付け前の
キャビネット組立て手順	ベースキャビネット
	ウォールツール
	キャビネット
	台輪
	完成品
	キャビネット
	カウンター収納
	ベースウォール
	キャビネット
	納まり
	カウンター
	デスク用カウンター
	キャビネット
	カウンター収納
	開き扉
	フラップ扉
	引出し
	その他
	調整方法

1.取付けされる方へのお願い

商材一覧	部材・部品の明細		据付け前の準備		キャビネット組立て手順	キャビネット据付け手順	引き出し	その他	調整方法
	ベークキャビネット	ウォール・ツールキャビネット	台輪	完盛品キャビネット					

■部材・部品の明細

■ベースキャビネット

 ※図は一例です	部材名 キャビネット	ベースキャビネット 配線穴加工付 完成品	
		D430	
		W11/135/165	
		H02/04	
部品名		D430	
		W11/135/165	
		H02/04	
躯体固定ねじ φ4.5×63		8	
躯体固定用φ4.5ワッシャー		8	
組立用ジョイント 金具キャップ		28	
台輪固定金具		5	
台輪固定用ねじ トラスタッピンねじφ4×12		15	
キャビネット連結ねじ φ4×28		4	
配線キャップ(長穴用)		1	
配線キャップ(丸穴用)		W11	2
		W135/165	4
ワッシャー用キャップ	★の部品に 使用します。 	20	

■キャスト

部材・部品名		キャスター	
		2個入り	3個入り
キャスター (ロック付)		1	1
キャスター (ロックなし)		1	2
プレート		2	3
取付けねじ トラスタッピンねじφ4×20		8	12

■部材・部品の明細

■ウォールキャビネット

※図は一例です			ウォールキャビネット				
			部材名	D130	D300/430	D300	D430
				W04/08	W04/055/08	W11/12/135	W11/12/135
				H04/08/10	H04/08/10	H04	H04
			天板	1	1	1	1
			側板	2	2	2	2
			中仕切り	—	—	1	1
			背板	1	1	2	2
			背板芯材	2	2	4	4
			地板	1	1	1	1
部品名				D130	D300/430	D300	D430
				W04/08	W04/055/08	W11/12/135	W11/12/135
				H04/08/10	H04/08/10	H04	H04
組立て	組立用ジョイント金具(側板・中仕切り用(薄))	薄↑↓	—	—	6	8	
	組立用ジョイント金具(天地板用(厚))	厚↑↓	4	8	8	8	
	組立用ジョイント金具キャップ		4	8	14	16	
	組立用ジョイントボルト		4	8	14	16	
	接着剤		2	2	3	3	
取付け	三面金具L		2	2	3	3	
	三面金具R		2	2	3	3	
	側板用頭塗装ねじ皿タッピンφ4×14	頭塗装	8	8	12	12	
	天地板用固定ねじ皿タッピンφ4×16		4	4	6	6	
	天地板用φ4ワッシャー	★	4	4	6	6	
躯体固定	躯体固定ねじ φ4.5×63		4	4	6	6	
	躯体固定用φ4.5ワッシャー	★	4	4	6	6	
キャビネット連結ねじφ4×28		★	4	4	4	4	
背板止め部品 ※取付ねじ付(なべタッピンねじφ3×16)			4	4	8	8	
ワッシャー用キャップ		★の部品に使用します。	12	12	16	16	

商材一覧	部材・部品の明細	据付け前の準備	ベースキャビネット	ウォールツールキャビネット	台輪	完成品キャビネット	カウンター収納キャビネット	ベースウォールツールキャビネット	納まり部材	カウンターデスク用カウンター	カウンター収納キャビネット	開き扉	フラップ扉	引出し	その他	調整方法
------	----------	---------	-----------	---------------	----	-----------	---------------	------------------	-------	----------------	---------------	-----	-------	-----	-----	------

1.取付けされる方へのお願い

商材一覧

部材・部品の明細

準備

据付け前の

ベースキャビネット

キャビネット

ウオール・ツール

キャビネット

台輪

完成品

キャビネット

カウンター収納

キャビネット

ベースウォール

キャビネット

部材

納まり

カウンター

デスク用ウンター

キャビネット

カウンター収納

キャビネット

開き扉

フラップ扉

引出し

その他

調整方法

■部材・部品の明細

■ツールキャビネット

		部材名	ツールキャビネット			ツールキャビネット配線用	
			D130	D300/430		D300/430	
			W04/08	W04/055/08		W04/055/08	
			H16	H16	H20/23	H16	H20/23
		天板	1	1	1	1	1
		側板	2	2	2	2	2
		背板	1	1	1	1	1
		背板芯材	3	3	4	3	4
		固定棚板	1	1	2	—	—
		配線用固定棚板	—	—	—	1	2
		地板	1	1	1	1	1
部品名			D130	D300/430		D300/430	
			W04/08	W04/055/08		W04/055/08	
			H16	H16	H20/23	H16	H20/23
組立て	組立用ジョイント金具(天地板用(厚))		4	8	8	8	8
	組立用ジョイント金具キャップ		4	8	8	8	8
	組立用ジョイントボルト		4	8	8	8	8
	接着剤		3	3	3	3	3
取付け	三面金具L		2	2	2	2	2
	三面金具R		2	2	2	2	2
	L字金具		2	2	4	2	4
	側板用頭塗装ねじ皿タッピンφ4×14		12	12	16	12	16
	天地板用固定ねじ皿タッピンφ4×16		4	4	4	4	4
	天地板用φ4ワッシャー		4	4	4	4	4
躯体固定	躯体固定ねじ φ4.5×63		6	6	8	6	8
	躯体固定用φ4.5ワッシャー		6	6	8	6	8
固定棚用ボルト			4	4	8	4	8
固定棚用キャップ			4	4	8	4	8
キャビネット連結ねじφ4×28			8	8	8	8	8
背板止め部品 ※取付ねじ付(なべタッピンねじφ3×16)			6	6	8	6	8
ワッシャー用キャップ		★の部品に使用します。	18	18	20	18	20

■部材・部品の明細

■トールキャビネット

※図は一例です		部材名		地板なしトールキャビネット		地板なしトールキャビネット配線用	
				D430		D430	
				W04/055/08		W04/055/08	
				H16	H20/23	H16	H20/23
	天板			1	1	1	1
	側板			2	2	2	2
	背板			1	1	1	1
	背板芯材			3	4	3	4
	固定棚板			1	2	—	—
	配線用固定棚板			—	—	1	2
部品名				D430		D430	
				W04/055/08		W04/055/08	
				H16	H20/23	H16	H20/23
組立て	組立用ジョイント金具(天地板用(厚))	厚 ↑ ↓ 13.5		4	4	4	4
	組立用ジョイント金具キャップ			4	4	4	4
	組立用ジョイントボルト			4	4	4	4
	接着剤			3	3	3	3
取付け	三面金具L			1	1	1	1
	三面金具R			1	1	1	1
	L字金具			4	6	4	6
	側板用頭塗装ねじ皿タッピンφ4×14	頭塗装		12	16	12	16
	天地板用固定ねじ皿タッピンφ4×16			2	2	2	2
	天地板用φ4ワッシャー	★		2	2	2	2
躯体固定	躯体固定ねじ φ4.5×63			6	8	6	8
	躯体固定用φ4.5ワッシャー	★		6	8	6	8
	固定棚用ボルト			4	8	4	8
	固定棚用キャップ			4	8	4	8
	キャビネット連結ねじφ4×28	★		8	8	8	8
	背板止め部品 ※取付ねじ付(なべタッピンねじφ3×16)			6	8	6	8
	ワッシャー用キャップ	★の部品に使用します。		16	18	16	18

商材一覧

部材・部品の明細

据付け前の準備

ベースキャビネット

ウォールトールキャビネット

台輪 完成品

キャビネット カウンター収納

ベースウォールトールキャビネット

キャビネット 納まり

カウンターデスク用カウンター

キャビネット カウンター収納

開き扉

フラップ扉

引出し

その他

調整方法

1.取付けされる方へのお願い

商材一覧

部材・部品の明細

据付け前の準備

ベースキャビネット

ウォール・ツールキャビネット

台輪

完成品キャビネット

カウンター収納

ベースウォール

納まり

カウンター

デスク用カウンター

カウンター収納

開き扉

フラップ扉

引出し

その他

調整方法

■部材・部品の明細

■ツールキャビネット

		部材名	家電収納用ツールキャビネット	梁欠対応用ツールキャビネット
			D430	D430
			W08	W04/055/08
			H23	H23
※図は一例です		天板	1	1
		梁欠用天板	—	1
		側板	2	2
		背板	1	1
		梁欠用背板	—	1
		背板芯材	4	4
		固定棚板	2	2
		地板	1	1
部品名			D430	D430
			W08	W04/055/08
			H23	H23
組立て	組立用ジョイント金具(天地板用(厚))	厚 ↑ ↓ 13.5	8	10
	組立用ジョイント金具キャップ		8	10
	組立用ジョイントボルト		8	10
	接着剤		3	3
取付け	三面金具L		2	2
	三面金具R		2	2
	L字金具		4	6
	側板用頭塗装ねじ皿タッピンφ4×14	頭塗装	16	20
	天地板用固定ねじ皿タッピンφ4×16		4	6
	天地板用φ4ワッシャー	★	4	6
躯体固定	躯体固定ねじ φ4.5×63		8	8
	躯体固定用φ4.5ワッシャー	★	8	8
固定棚用ボルト			8	8
固定棚用キャップ			8	8
キャビネット連結ねじφ4×28		★	8	8
背板止め部品 ※取付ねじ付(なべタッピンねじφ3×16)			8	8
背板固定用丸木ねじφ3.5×25			—	4
ワッシャー用キャップ		★の部品に使用します。	20	22

■部材・部品の明細

■カウンター収納キャビネット

※図は一例です			部材名	カウンター収納キャビネット								カウンター 収納 FIX扉	カウンター 収納FIX扉 (L型コーナー用)
				D300/430									
				W08	W12/16	W08	W12/16	W20/24					
				H08	H08	H11	H11	H08		H11			
天板			1	1	1	1	1		1		—	—	
側板			2	2	2	2	2		2		—	—	
中仕切り			—	1	—	1	2		2		—	—	
固定棚板			—	—	1	2	—		3		—	—	
FIX扉			—	—	—	—	—		—		1	2	
地板			1	1	1	1	1		1		—	—	
けこみ板			2	2	2	2	2		2		—	—	
床固定桟木			1	1	1	1	2		2		—	1	
部品名			W08/12/16				W20/24				カウンター 収納 FIX扉	カウンター 収納FIX扉 (L型コーナー用)	
			H08		H11		H08		H11				
			D300	D430	D300	D430	D300	D430	D300	D430			
組立て	組立用ジョイント金具 (側板・中仕切り用(薄))		8	12	8	12	12	18	12	18	—	—	
	組立用ジョイント金具 (天地板用(厚))		4	4	4	4	4	4	4	4	—	—	
	組立用ジョイント金具キャップ		12	16	12	16	16	22	16	22	—	—	
	組立用ジョイントボルト		12	16	12	16	16	22	16	22	—	—	
	固定棚用ボルト		—	—	8	8	—	—	12	12	—	—	
	固定棚用キャップ		—	—	8	8	—	—	12	12	—	—	
	けこみ板固定金具		8	8	8	8	10	10	10	10	—	—	
	けこみ板固定用ねじ トラスタッピンφ4×12		24	24	24	24	30	30	30	30	—	—	
躯体固定	躯体・桟木固定ねじ 皿木ねじ φ4.5×63		8	8	8	8	12	12	12	12	—	4	
	φ4.5用ワッシャー		8	8	8	8	12	12	12	12	—	4	
FIX扉取付け	三面金具L		—	—	—	—	—	—	—	—	2	2	
	三面金具R		—	—	—	—	—	—	—	—	2	2	
	側板用頭塗装ねじ 皿タッピンφ4×14		—	—	—	—	—	—	—	—	8	8	
	天地板用固定ねじ 皿タッピンφ4×16		—	—	—	—	—	—	—	—	8	8	
	φ4用ワッシャー		—	—	—	—	—	—	—	—	8	8	
	前板固定金具		—	—	—	—	—	—	—	—	—	10	
トラスタッピンφ4×12			—	—	—	—	—	—	—	—	—	20	
前板固定金具キャップ			—	—	—	—	—	—	—	—	—	10	
ワッシャー用キャップ			6	6	6	6	8	8	8	8	8	10	

★の部品に
使用します。

商材一覧

部材・部品の
明細据付け前の
準備

ベースキャビネット

ウォールツール
キャビネット

台輪

完成品
キャビネットカウンター収納
キャビネットベースウォール
ツールキャビネット納まり
部材カウンター
デスク用カウンターカウンター収納
キャビネット

開き扉

フラップ扉

引出し

その他

調整方法

1.取付けされる方へのお願い

商材一覧

部材・部品の明細

据付け前の準備

キャビネット組立て手順

ベースキャビネット

ウォール・トールキャビネット

台輪

完成品

キャビネット

カウンター収納

ベース・ウォール

トルキャビネット

部材

納まり

デスク用カウンター

カウンター

キャビネット

開扉扉

フラップ扉

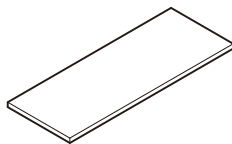
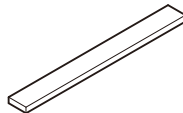
引出し

その他

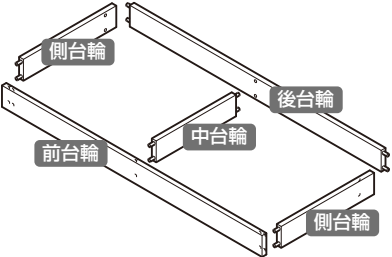
調整方法

部材・部品の明細

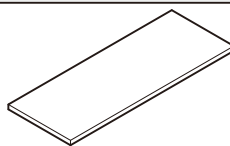
納まり部材

	フィラー		化粧パネル		化粧目地棒	
本体	ベース材	1		1		1
	パネル材	1				
取付けねじ/ キャップなど	 なべタッピンねじφ4×40	12	皿タッピン ねじφ4×35	2500 12	4000 24	 連結ねじ φ4×28
			ワッシャー	12	24	
			ねじキャップ	12	24	
			木口貼り材	2		ねじキャップ

台輪

	部材名	台輪(D300/430)				
		W04/055/08用	W11/12/135/16	W165	W20/22/24	
側台輪	前台中台後台	1	1	1	1	
側台輪	側台輪	2	2	2	2	
中台輪	中台輪	—	1	2	3	
後台輪	後台輪	1	1	1	1	
部品名		W04/055/08用	W11/12/135/16	W165	W20/22/24	
連結ねじφ4×28			4	8	12	12
ねじキャップ			4	8	12	12

カウンター・デスク用カウンター

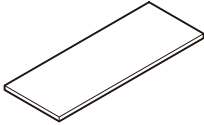
部材・部品名			カウンター・デスク用カウンター				
			W04/055	W08	W12/16	W20/24	
カウンター(t=16.6)		D300/D430	1	1	1	1	
デスク用カウンター(t=31.6)		D300/D430	—	1	1	1	
取付けねじ皿タッピンねじφ4×45				8	8	16	24
ワッシャー				8	8	16	24
ねじキャップ				8	8	16	24
木口材(カウンターのみ)				2	2	2	2

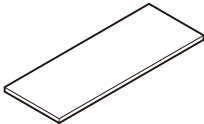
デスクカウンター用固定金具

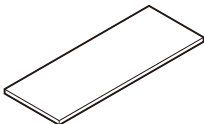
部材・部品名		デスクカウンター用固定金具	
固定金具		L : 1196	1
		L : 270	1
トラスタッピンねじφ4×50		8	
トラスタッピンねじφ4×25		8	

■部材・部品の明細

■棚板

部材・部品名		固定棚板	レンジ用棚板	カウンター 収納用固定棚板	配線固定棚板 (D300/430用)
		1枚入	1枚入	1枚入	1枚入
棚板		1	1	1	1
固定棚板用ボルト		4	4	4	4
キャップ		4	4	4	4

部材・部品名		可動棚板				配線可動棚板	カウンター 収納用可動棚板
		D130用		D300/430用		D300/430用	D300/430用
		1枚入	4枚入	1枚入	4枚入	1枚入	1枚入
棚板		1	4	1	4	1	1
棚ダボ		—	—	4	16	4	4
可動棚板用ボルト		4	16	—	—	—	—
キャップ		4	16	—	—	—	—

部材・部品名		樹脂棚板	
		D430用	
		1枚入	4枚入
棚板		1	4
棚ダボ		4	16

商材一覧	部材・部品の明細	据付け前の準備	ベースキャビネット	ウォールツールキャビネット	台輪	完成品キャビネット	カウンター収納キャビネット	ベースウォールツールキャビネット	キャビネット据付け手順	納まり部材	カウンターデスク用カウンター	カウンター収納キャビネット	開き扉	フラップ扉	引出し	その他	調整方法
------	----------	---------	-----------	---------------	----	-----------	---------------	------------------	-------------	-------	----------------	---------------	-----	-------	-----	-----	------

1.取付けされる方へのお願い

商材一覧	部材・部品の明細	据付け前の準備	ベスキャビネット	ウォール・ツールキャビネット	台輪	完成品キャビネット	カウンター収納キャビネット	ベスウォール・ツールキャビネット	納まり	カウンターデスク用カウンター	カウンター収納キャビネット	開き扉	フラップ扉	引出し	その他	調整方法

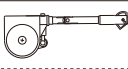
■部材・部品の明細

■開き扉

部材・部品名		開き扉									
		木・アルミ扉 プッシュオープンあり H04/07/08/10		木・アルミ扉 プッシュオープンあり H12/14/16		木・アルミ扉 プッシュオープンなし H04/07/08/10		木扉 プッシュオープンなし H12/14/16		アルミ扉 プッシュオープンなし H12/14/16	
		W04/055	W08	W04/055	W08	W04/055	W08	W04/055	W08	W04/055	W08
扉本体		1	2	1	2	1	2	1	2	1	2
丁番座		2	4	4	8	2	4	4	8	4	8
丁番カップキャッチあり		—	—	—	—	2	4	4	8	2	4
丁番カップキャッチなし		2	4	4	8	—	—	—	—	2	4
丁番座用/丁番カップ用ねじ(木扉用) 皿タッピンねじφ4×16		8	16	16	32	8	16	16	32	8	16
丁番カップ用ねじ(アルミ扉用) 皿タッピンねじφ3.5×10		4	8	8	16	4	8	—	—	8	16
マグネットラッチ		1	2	1	2	—	—	—	—	—	—
マグネットラッチ取付けねじ なべタッピンねじφ4×16		2	4	2	4	—	—	—	—	—	—
マグネットラッチプレート		1	2	1	2	—	—	—	—	—	—
マグネットラッチプレート取付けねじ 皿タッピンねじφ3.5×10		1	2	1	2	—	—	—	—	—	—
クリアバンボン(対棚板用)		—	—	—	—	2	4	2	4	2	4
クリアバンボン(対天地板用)		—	—	—	—	2	4	2	4	2	4

■部材・部品の明細

■フラップ扉(H02)

部材・部品名		フラップ扉		
		H02 (プッシュオープンあり)		
		W055木扉	W08木扉	W135アルミ扉
		W055・08アルミ扉	W11アルミ扉	
扉本体		1	1	1
丁番座		2	2	3
丁番カップ		2	2	3
丁番座用/丁番カップ用ねじ(木扉用) 皿タッピンねじφ4×16		10	10	15
丁番カップ用ねじ(アルミ扉用) 皿タッピンねじφ3.5×10		4	4	6
H02用ステー		1	2	2
H02ステー用ワッシャー		4	8	8
キャビネット側ブラケット取付けねじ 皿タッピンねじφ4×16		4	8	8
扉側ブラケット取付けねじ(木扉用) 皿タッピンねじφ4×16		2	4	—
扉側ブラケット取付けねじ(アルミ扉用) 皿タッピンねじφ3.5×10		2	4	4
マグネットラッチ本体		1	1	1
マグネットラッチ本体取付けねじ なべタッピンねじφ4×16		2	2	2
マグネットラッチプレート		1	1	1
マグネットラッチプレート取付けねじ 皿タッピンねじφ3.5×10		1	1	1

商材一覧

部材・部品の明細

据付け前の準備

ベースキャビネット

ウォールツールキャビネット

台輪

完成品キャビネット

カウンター収納キャビネット

ベースウォールツールキャビネット

納まり部材

カウンターデスク用カウンター

キャビネット

カウンター収納キャビネット

引き扉

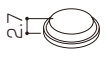
フラップ扉

引出し

その他

調整方法

1.取付けされる方へのお願い

■部材・部品の明細							
■フラップ扉(H04)							
部材・部品の明細	部材・部品名	フラップ扉					
		H04(プッシュオープンあり)			H04(プッシュオープンなし)		
		W055/08	W11/12	W135	W055/08	W11/12	W135
		木・アルミ扉	木・アルミ扉	木・アルミ扉	木・アルミ扉	木・アルミ扉	木・アルミ扉
商材一覧 部材・部品の明細 準備 据付け前の ベースキャビネット ウォール・ツールキャビネット 台輪 完成品キャビネット カウンター収納キャビネット ベースウォール・ツールキャビネット 納まり部材 カウンターデスク用カウンター カウンター収納キャビネット キャビネット組立て手順 キャビネット据付け手順 開き扉 フラップ扉 引出し その他 調整方法	扉本体		1	1	1	1	1
	丁番座		2	2	3	2	3
	丁番カップ		2	2	3	2	3
	丁番座用/丁番カップ用ねじ(木扉用) 皿タッピンねじ4×16		10	10	15	10	15
	丁番カップ用ねじ(アルミ扉用) 皿タッピンねじφ3.5×10		4	4	6	4	6
	H04用ステー本体		1	2	2	1	2
	調整用レンチ		1	1	1	1	1
	H04用ステー扉側ブラケット		1	2	2	1	2
	扉側ブラケット取付けねじ(木扉用) 皿タッピンねじφ4×16		2	4	4	2	4
	扉側ブラケット取付けねじ(アルミ扉用) 皿タッピンねじφ3.5×10		2	4	4	2	4
	H04用ステーキャビネット側ブラケット		1	2	2	1	2
	キャビネット側ブラケット取付けねじ 皿タッピンねじφ4×14(D8)		2	4	4	2	4
	マグネットラッチ本体		1	1	1	—	—
	マグネットラッチ本体取付けねじ なべタッピンねじφ4×16		2	2	2	—	—
	マグネットラッチプレート		1	1	1	—	—
	マグネットラッチプレート取付けねじ 皿タッピンねじφ3.5×10		1	1	1	—	—
	クリアバンポン		—	—	—	2	3

■部材・部品の明細

■引出し

部材・部品名	引出し	
	W04/O55/O8	
	H02/O3/O4	
	プッシュ オープン	ソフト モーション
前板	1	1
本体	1	1
前板取付けねじ バインドタッピンねじφ4×25	6	6
引出しレール	L/R 各1	L/R 各1
レール取付けねじ (キャビネット連続穴用)	4	4
レール取付けねじ(現場加工穴用) 皿タッピンねじφ4×14(D8)	4	4
レール着脱部品	L/R 各1	L/R 各1
レール着脱部品取付けねじ 皿タッピンねじφ4×16(D7)	8	8
プッシュオープン部品	L/R 各1	—
プッシュオープンレール 取付け部品	L/R 各1	—
プッシュオープンレール用 スペーサー	2	—
クリアバンポン(対中仕切り用)	—	2
クリアバンポン(対側板用)	—	2

■スライド棚板

部材・部品名	スライド棚板
スライド棚板	1
引出しレール	2
キャビネット側レール取付けねじ (皿タッピンねじφ4×14)	6
引出し本体側レール取付けねじ (皿タッピンねじφ3.5×10)	6

■把手

部材・部品名	把手セット (入1)	把手セット (入2)
把手	1	2
特平小ねじM4×25	2	4

■耐震ロック

部材・部品名	耐震ロック(開き扉用)
耐震ロック本体	1
耐震ロック受け座	1
取付けねじ トラスタッピンねじφ3.5×14	4

■ハンガーバー

部材・部品名	W04/W055/W08用
ハンガーバー	1
ブラケット	2

■棚板補強金具

部材・部品名	棚板補強金具
棚板補強金具	1
頭塗装ねじ (皿タッピンねじφ3.5×16)	4
クリアバンポン	2
ワッシャー (M8内径8.5×外径16×厚み1.2)	4

商材一覧

部材・部品の明細

据付け前の準備

ベースキャビネット

ウォールツール
キャビネット

台輪

完成品
キャビネットカウンター収納
キャビネットベースウォール
ツールキャビネット納まり
部材カウンター
デスク用カウンターカウンター収納
キャビネット

開き扉

フラップ扉

引出し

その他

調整方法

調整方法

2. 据付け前の準備

調整方法	その他	引出し	フラップ扉	開き扉
キャビネット据付け手順				
ベースウォール ツールキャビネット	収納 部材	キャビネット	カウンター収納 キャビネット	キャビネット据立て手順
キャビネット	完盛品	台輪	ウォール・ツール キャビネット	ベースキャビネット
据付け前の 準備				
部材・部品 の明細				
商材一覧				

■コンセンソンの取付け

警告



●電気工事は、必ず有資格者が行ってください。火災・感電などのおそれがあります。



電気工事上のお願い

- 電気配線工事は、「電気設備技術基準」や「内線規程」に従って確実に行ってください。
- VVFケーブルおよびLAN・TELモジュラーケーブルは現場手配です。

コンセンスト取付け上のお願ひ

- 背板芯材と干渉するので、推奨位置に加工してから取付けてください。
- コンセントの取付け強度を保つため、加工穴の上下は背板芯材で補強してください。
(H04以外のキャビネットは必要分の12mm厚合板を現場手配)
- 下記のキャビネットには取付けできません。
 - ・ 壁固定しないキャビネット
 - ・ H02キャビネット

- ①推奨位置の背板にコンセント取付け穴をあけます。
②背板芯材が足りない場合は現場手配で指定の位置に取付けます。
※詳細はコンセントに同梱の取付け説明書参照

■3口コンセント

①コンセント	
定格	15A 125V
適用法規	電気用品安全法(特定電気用品)
適用規格	JIS C8303(配線用差込接続器)
適用電線	600Vビニル絶縁ビニルシース ケーブル(VVF)φ1.6、φ2単線専用

■アース付2口コンセント

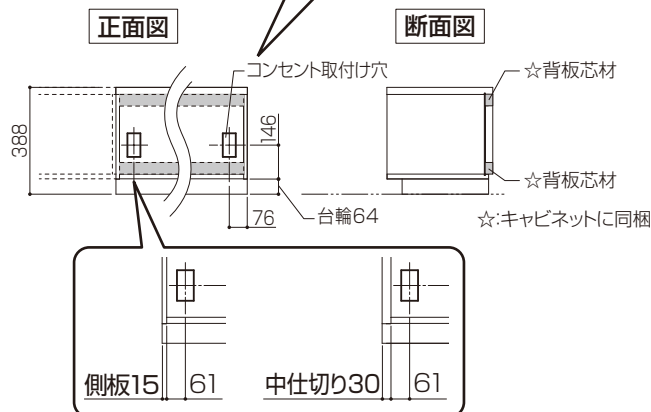
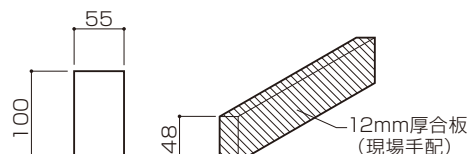
①コンセント		
定格		15A 125V
適用法規		電気用品安全法(特定電気用品)
適用規格		JIS C8303 (配線用差込接続器)
適用電線	電源接地端子配線	600Vビニル絶縁ビニルシースケーブル(VVF)φ1.6、φ2単線専用
	アースターミナル接続	φ1.6Cu単線
		1.25mm ² ～2mm ² (より線およびコード)

■家電収納用2口コンセント

①コンセント	
定格	15A 125V
適用法規	電気用品安全法(特定電気用品)
適用規格	JIS C8303(配線用差込接続器)
適用電線	600Vビニル絶縁ビニルシース ケーブル(VVF)φ1.6、φ2単線専用

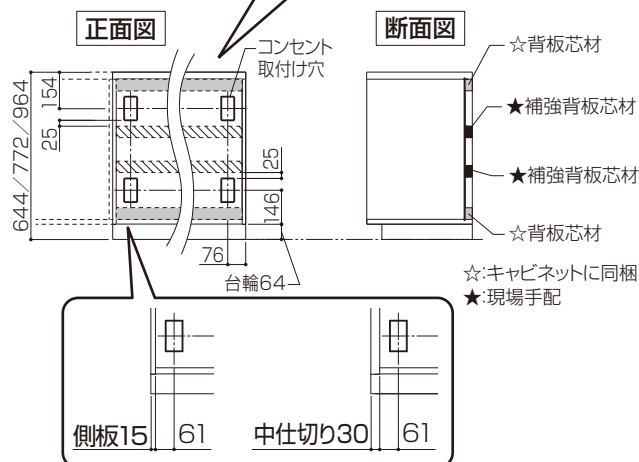
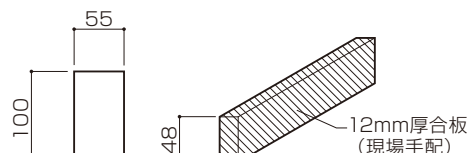
■ベースキャビネット H04

■コンセント取付け穴加工寸法および補強背板芯材寸法



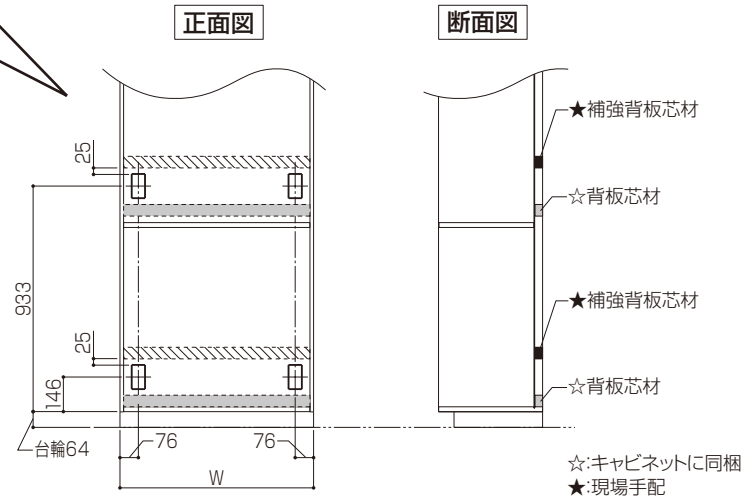
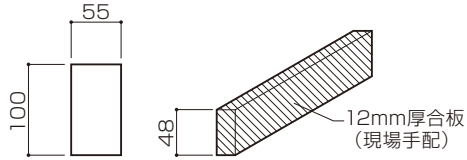
■ベースキャビネット H07～10（地板なし含む）

■コンセント取付け穴加工寸法および補強背板芯材寸法



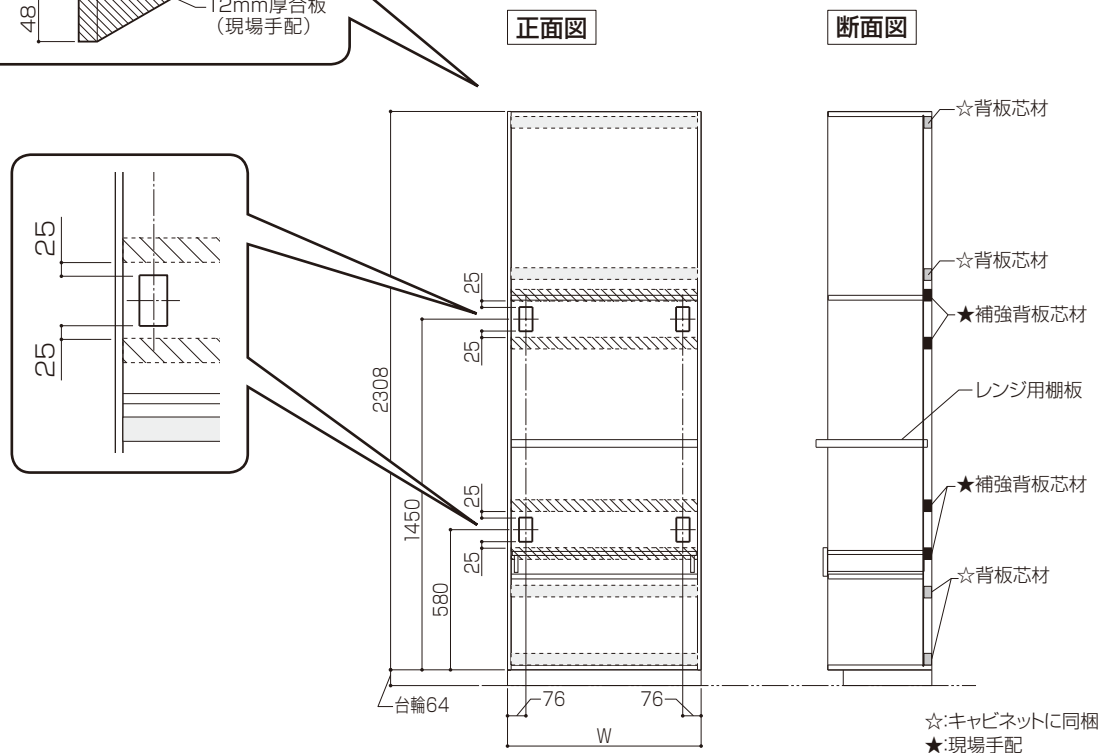
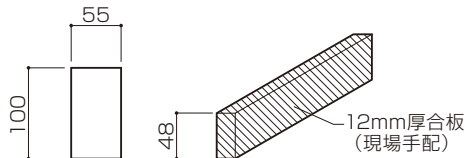
■トールキャビネットH16～23（地板なし・梁欠対応用含む）

■コンセント取付け穴加工寸法および補強背板芯材寸法



■家電収納キャビネットH23

■コンセント取付け穴加工寸法および補強背板芯材寸法



3. キャビネット組立て手順

ベースキャビネット				
配線穴加工付 配線穴（現場加工）	基本タイプ ▶ P.25	H02 ▶ P.26	金具と背板 芯材の取付け ▶ P.28	キャスターの 取付け ▶ P.29

ウォール・トールキャビネット		
基本タイプ	金具と背板 芯材の取付け	梁欠 対応用
▶P.30	▶P.32	▶P.33

台輪

► P.34

完成品
キャビネット

▶ P.35

カウンター収納
キャビネット

▶ P.36

■組立て前の準備

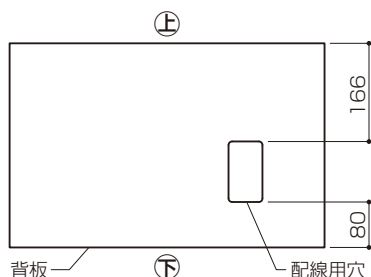
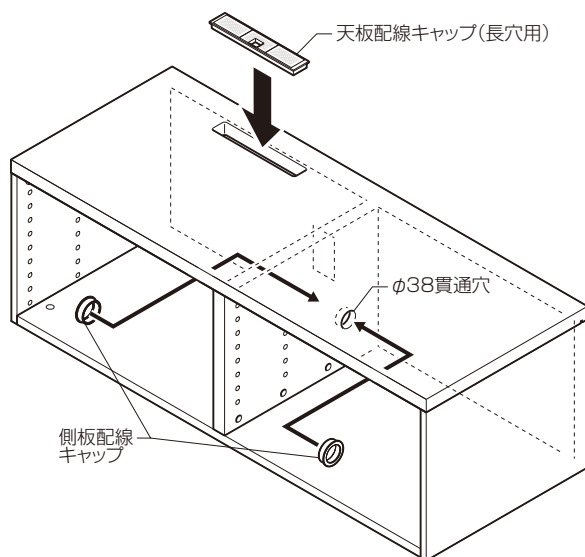
キズ・汚れ防止のため、下記をおすすめします。

- 製品組立て前に配線穴加工すること
- 製品組立て後にキャップ等を取付けること

■ベースキャビネット配線穴加工付(H04)の場合

組立て前に配線穴加工付背板の取付け位置を確認してください。

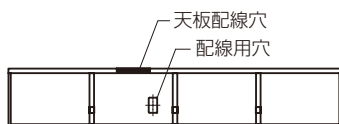
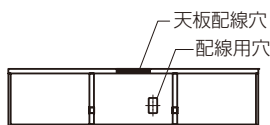
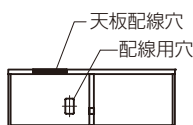
【配線キャップ取付けイメージ】



※背板には上下があります。
上図の向きで取付けてください。

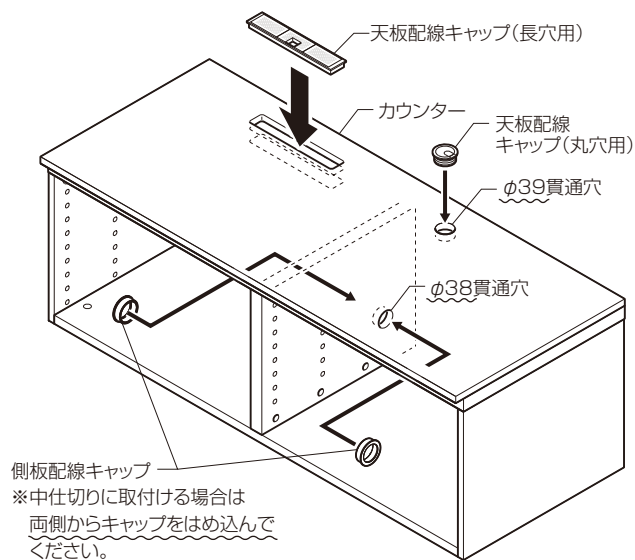
【配線穴加工付背板の取付け推奨位置】

正面図



■配線キャップ現場加工取付けの場合

【配線キャップ取付けイメージ】



■天板の穴加工

配線キャップを取付ける位置に、下図のようにくり抜き加工をします。

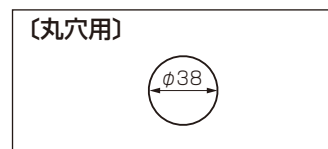
※カウンターを乗せる場合はカウンターにも加工してください。
※三面金具や背板、側板、中仕切りのある場所には加工しないでください。



■中仕切り・側板の穴加工

側板配線キャップを取付ける位置に、下図のようにくり抜き加工をします。

※中仕切りに取付ける場合は両側からキャップをはめ込んでください。



ベースキャビネット			
配線穴加工付 配線穴(現場加工) ▶P.24	基本タイプ	H02 ▶P.26	金具と背板 芯材の取付け ▶P.28
			キャスターの 取付け ▶P.29

ウォール・ツールキャビネット		
基本タイプ ▶P.30	金具と背板 芯材の取付け ▶P.32	梁欠 対応用 ▶P.33

台輪 ▶P.34

完成品 キャビネット ▶P.35

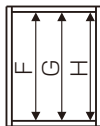
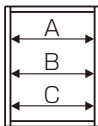
カウンター収納 キャビネット ▶P.36

■ベースキャビネットの組立て(基本タイプ)

キャビネット組立て時のお願い

●組立て不良となるので、下記事項をお守りください。

- ・平坦な場所で組立ててください。
- ・背板溝に接着剤を塗布してください。
- ・接着剤硬化前に
水平・対角・垂直寸法
を等しい状態にして
ください。



1. 組立て準備(部品の取付け)
2. 接着剤の充てん
3. 側板の固定
4. 中仕切りの固定
5. 背板のはめ込み
6. 天板の固定

の順で組立てます。

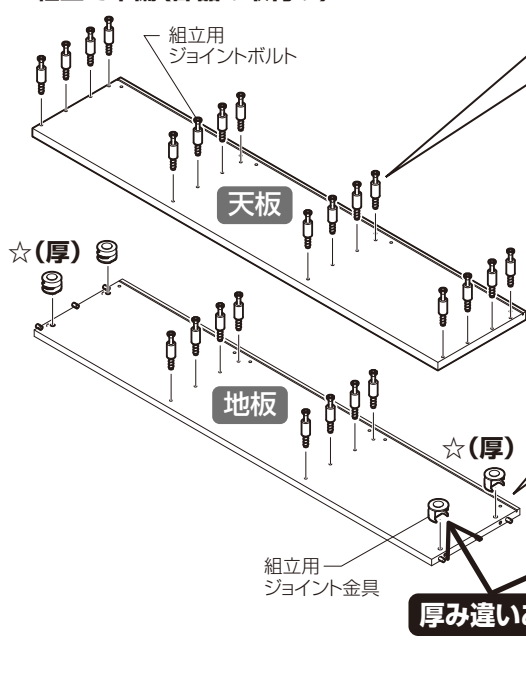
※説明図はW24・D430・H08です。タイプにより部材のサイズ・数量は異なりますが、H02以外は組立手順は同じです。

H02の場合▶P.26へ



キャビネット
施工方法

1. 組立て準備(部品の取付け)

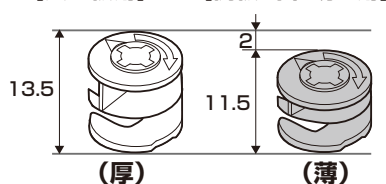


組立用ジョイントボルトの取付け

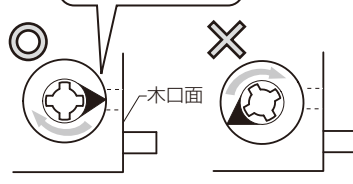


組立用ジョイント金具：厚みと取付け向き

☆【天地板用】 ★【側板・中仕切り用】



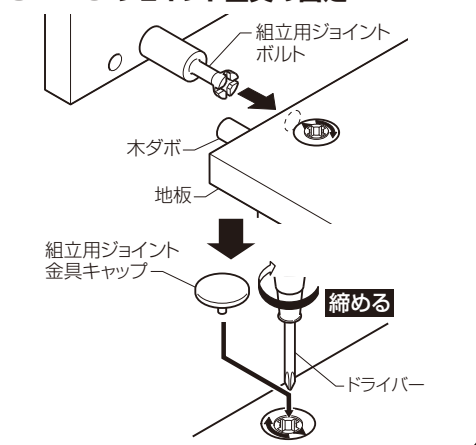
▶は木口面!



中仕切り枚数

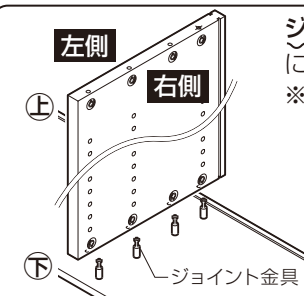
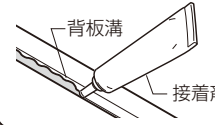
W04・W055・W08	無し
W11・W12・W16	1枚
W135・W165・W20・W24	2枚
W22	3枚

3・4・6.ジョイント金具の固定



2. 接着剤の充てん

背板溝に充てん

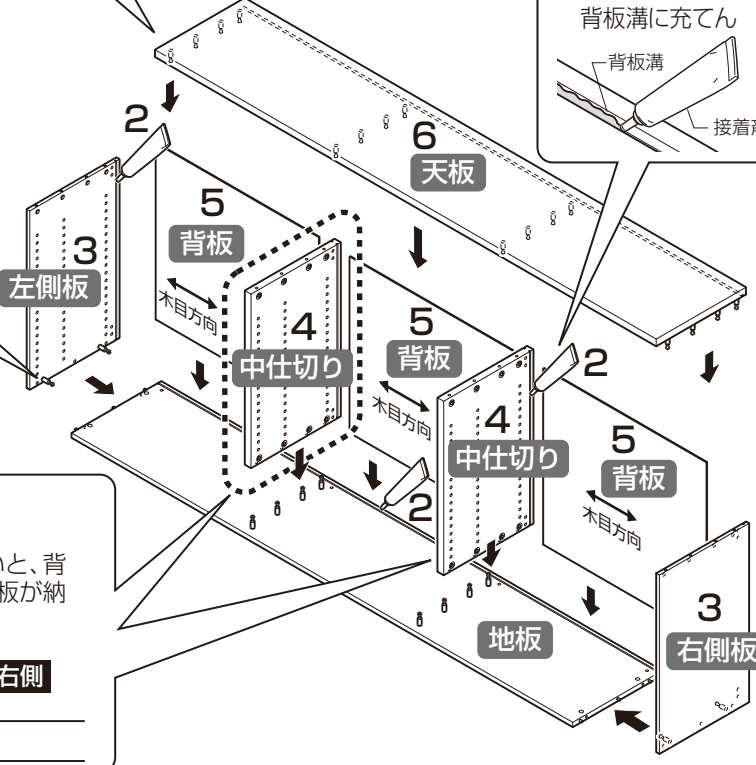


ジョイント金具を右側
にして組立ててください。

※正しい向きに取付けないと、背
板にすき間ができたり、背板が納
まりません。

左側 中仕切り 右側

地板



商材一覧	部材・部品
の明細	据付け前の
準備	ベースキャビネット
	ウォール・ツールキャビネット
	台輪
	完成品キャビネット
	カウンター収納キャビネット
	ベースウォール・ツールキャビネット
	納まり
	カウンターデスク用カウンター
	キャビネット
	開き扉
	フラップ扉
	引出し
	その他
	調整方法

3. キャビネット組立て手順

ベースキャビネット				
配線穴加工付 配線穴(現場加工) ▶P.24	基本タイプ ▶P.25	H02	金具と背板 芯材の取付け ▶P.28	キャスターの 取付け ▶P.29

ウォール・ツールキャビネット		
基本タイプ ▶P.30	金具と背板 芯材の取付け ▶P.32	梁欠 対応用 ▶P.33

台輪 ▶P.34

完成品 キャビネット ▶P.35

カウンター収納 キャビネット ▶P.36

■ベースキャビネットの組立て準備(H02の場合)

組立てのポイント

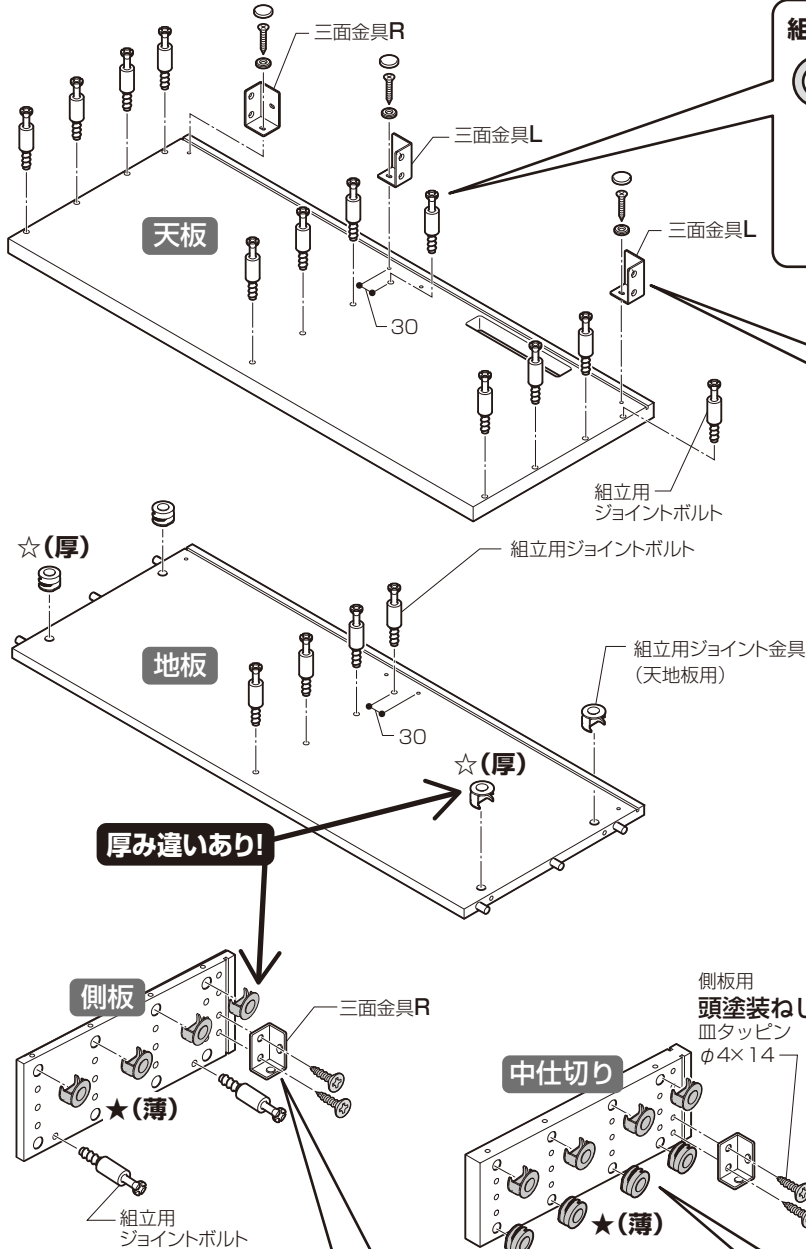
組立て前に部品取付け・下穴加工をします。
※高さが低く、組立て後には特殊工具が必要。

※カウンター付の場合は、
先に天板にカウンターを取付けてください。

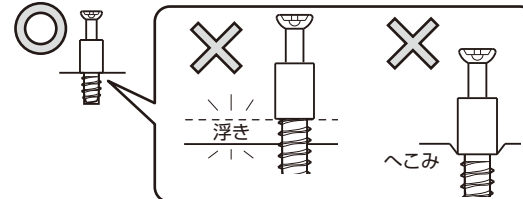
カウンターの取付け▶P.48へ

※フラップ扉を取付ける場合は、
先に下穴加工、部品取付けをしてください。

フラップ扉の取付け▶P.61へ



組立用ジョイントボルトの取付け



三面金具の取付け(天板)

H02は高さが低いので、組立て前に取付けます。

※必ず天地板用のワッシャーをご使用
ください。

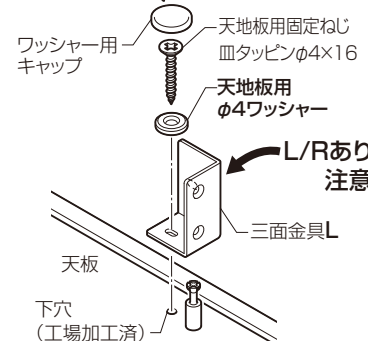
φ4ワッシャー

4.2

天地用

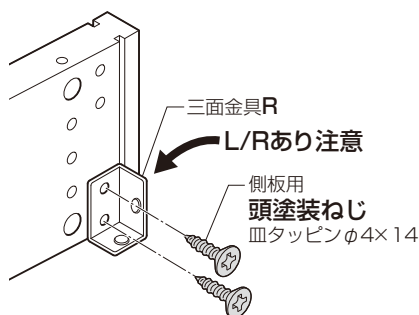
6.4

躯体用



三面金具の取付け(側板・中仕切り)

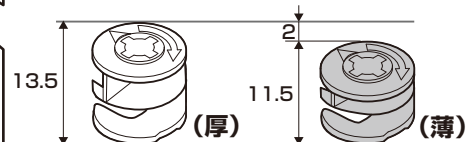
H02は高さが低いので、組立て前に取付けます。



組立用ジョイント金具:厚みと取付け向き

☆【天地板用】

★【側板・中仕切り用】



▶は木口面!



ベースキャビネット				
配線穴加工付 配線穴(現場加工) ▶P.24	基本タイプ ▶P.25	H02	金具と背板 芯材の取付け ▶P.28	キャスターの 取付け ▶P.29

ウォール・トールキャビネット		
基本タイプ ▶P.30	金具と背板 芯材の取付け ▶P.32	梁欠 対応用 ▶P.33

台輪 ▶P.34

完成品 キャビネット ▶P.35

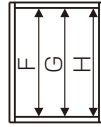
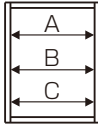
カウンター収納 キャビネット ▶P.36

■ベースキャビネットの組立て(H02の場合)

キャビネット組立て時のお願い

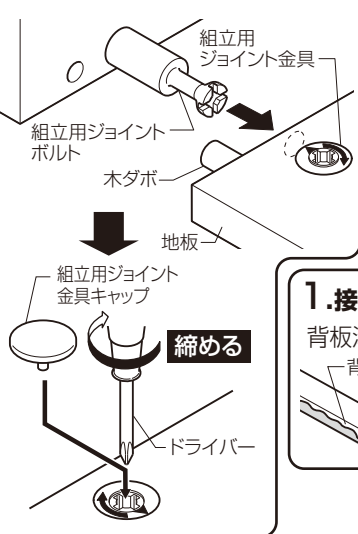
●組立て不良となるので、下記事項をお守りください。

- ・平坦な場所で組立ててください。
- ・背板溝に接着剤を塗布してください。
- ・接着剤硬化前に
水平・対角・垂直寸法
を等しい状態にして
ください。



1. 接着剤の充てん
2. 側板の固定
3. 中仕切りの固定
4. 三面金具の固定
5. 背板のはめ込み
6. 台輪との連結(台輪がある場合のみ)
7. 天板の固定(ジョイント金具・三面金具)
の順で組立てます。

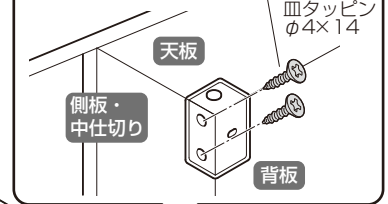
2・3・5・7. ジョイント金具の固定



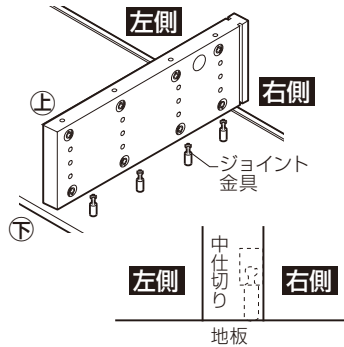
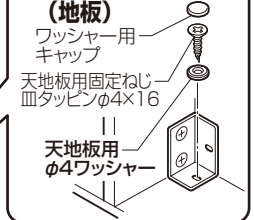
1. 接着剤の充てん



7. 三面金具の取付け (側板・中仕切り)

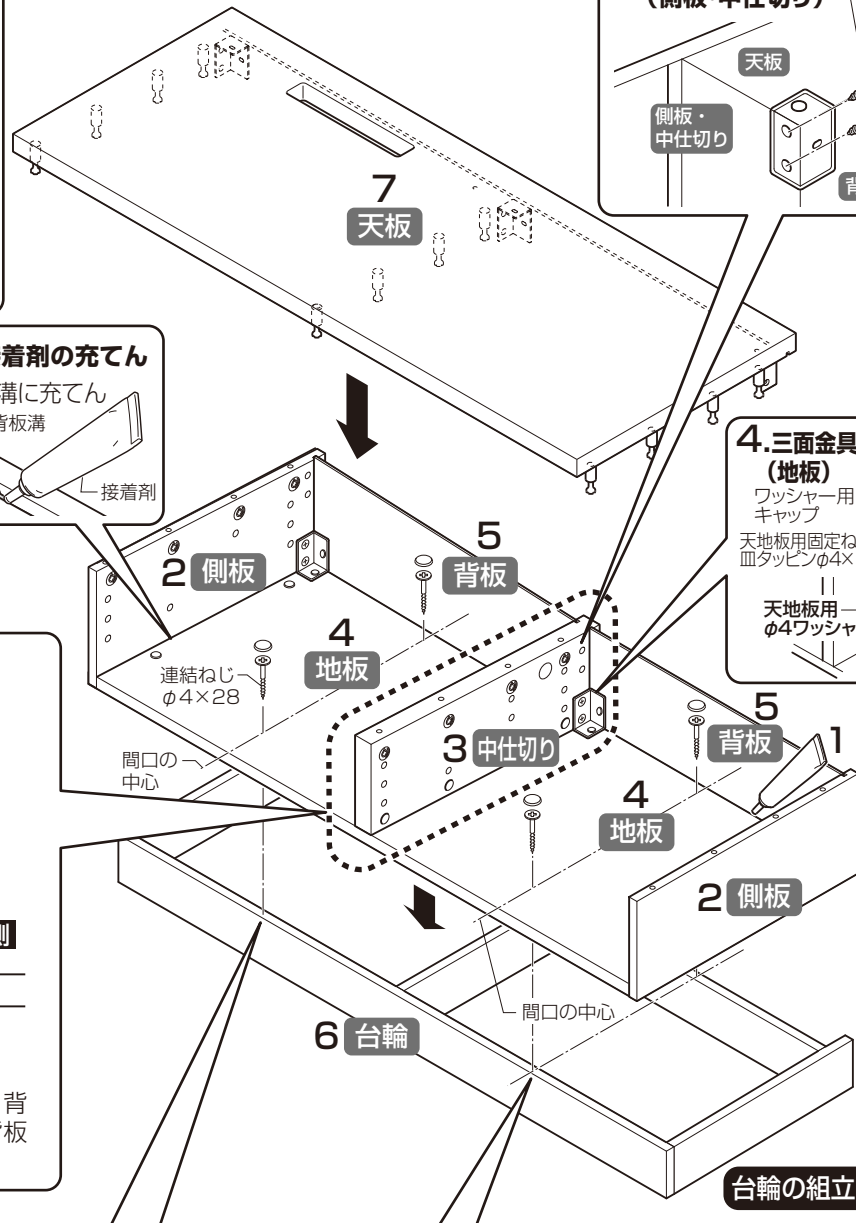


4. 三面金具の取付け (地板)



ジョイント金具を右側
にして組立ててください。

※正しい向きに取付けないと、背
板部にすき間ができた、背板
が納まりません。



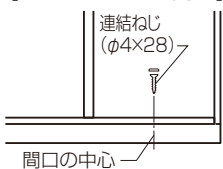
台輪の組立て▶P.34へ

6. 台輪との連結(台輪がある場合のみ) H02は天板を取付ける前に台輪と連結します。

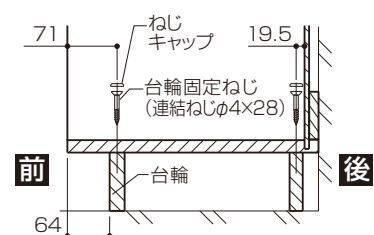
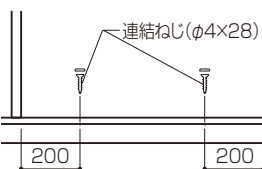
※キャビネット寸法に合
わせて右の位置でねじ
止めてください。
納まり部材を取付ける
場合は台輪の位置が異
なります。

納まり部材の取付け▶P.46へ

【W400/550の間口】



【W800の間口】



商材一覧	部材・部品
の明細	据付け前の
準備	ベースキャビネット
	ウォール・トール
	キャビネット
	台輪
	完成品
	キャビネット
	カウンター収納
	キャビネット
	ベースウォール
	トールキャビネット
	部材
	納まり
	カウンター
	デスク用カウンター
	キャビネット
	カウンター収納
	キャビネット
	開き扉
	フラップ扉
	引出し
	その他
	調整方法

3. キャビネット組立て手順

ベースキャビネット			
配線穴加工付 配線穴(現場加工) ▶P.24	基本タイプ ▶P.25	H02 ▶P.26	金具と背板 芯材の取付け ▶P.29

ウォール・トールキャビネット		
基本タイプ ▶P.30	金具と背板 芯材の取付け ▶P.32	梁欠 対応用 ▶P.33

台輪 ▶P.34

完成品 キャビネット ▶P.35

カウンター収納 キャビネット ▶P.36

■金具と背板芯材の取付け

▲警告



●背板芯材に必ず接着剤を塗布してください。キャビネットが脱落・転倒しケガをするおそれがあります。

背板芯材取付け上お願い

●取付け不良となるので、背板芯材に接着剤を塗布してください。

1. 三面金具の固定(H02は固定済)

2. 背板芯材の固定

3. 背板止め部品の固定

の順で部品を取付けます。

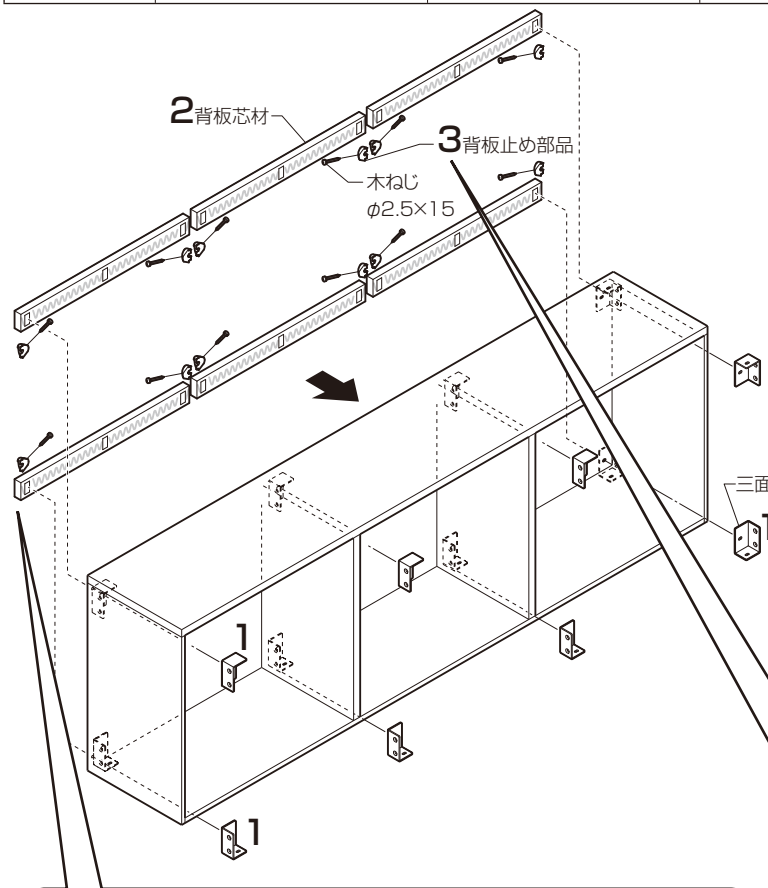


三面金具



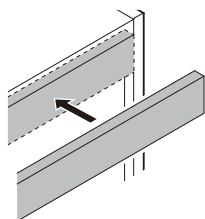
L字金具(地板なしのみ)

中仕切りなし	中仕切りあり	中仕切りあり W16のみ	地板なし
	※中仕切りの右側に取付。	中仕切りの左側にも取付。	



2. 背板芯材の取付け(キャビネット裏面)

接着剤を塗布する

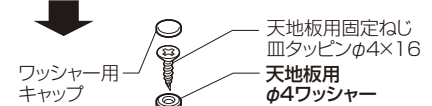
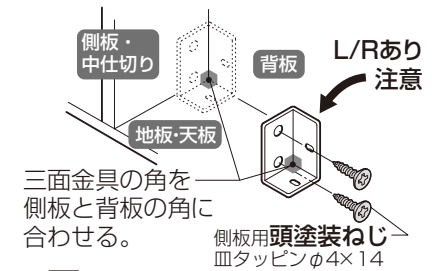


リケイ紙をはがす

接着材の塗布位置

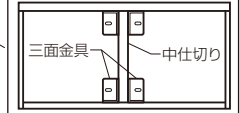


1. 三面金具の取付け



【W16・D430の場合】

W16・D430のみ、三面金具を中仕切りの画面に取付けます。



※必ず天地板用のワッシャーをご使用ください。

φ4 ワッシャー

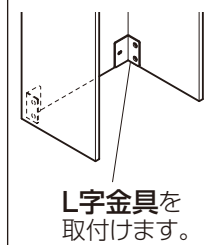
4.2

天地用

6.4

躯体用

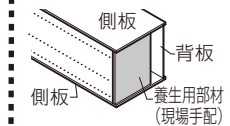
■地板なしの場合



L字金具を取付けます。

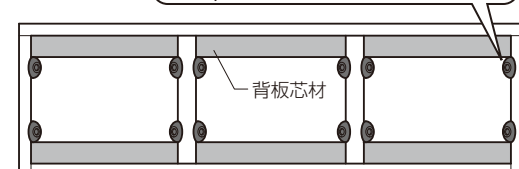
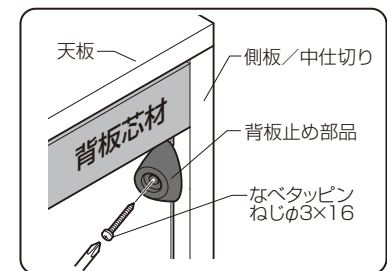
..お願い..

※接着剤が硬化するまで、キャビネット下部内側に養生用部材(現場手配)を入れてください。キャビネットのW寸法が正しく出なくなります。



3. 背板止め部品の取付け(キャビネット裏面)

キャビネット内側のすき間が目立つ場合のみ、背板止め部品を取付けます。



ベースキャビネット				キャスターの取付け
配線穴加工付 配線穴(現場加工) ▶P.24	基本タイプ ▶P.25	H02 ▶P.26	金具と背板 芯材の取付け ▶P.28	

ウォール・ツールキャビネット		
基本タイプ ▶P.30	金具と背板 芯材の取付け ▶P.32	梁欠 対応用 ▶P.33

台輪 ▶P.34

完成品 キャビネット ▶P.35

カウンター収納 キャビネット ▶P.36

■キャスターの取付け

▲注意



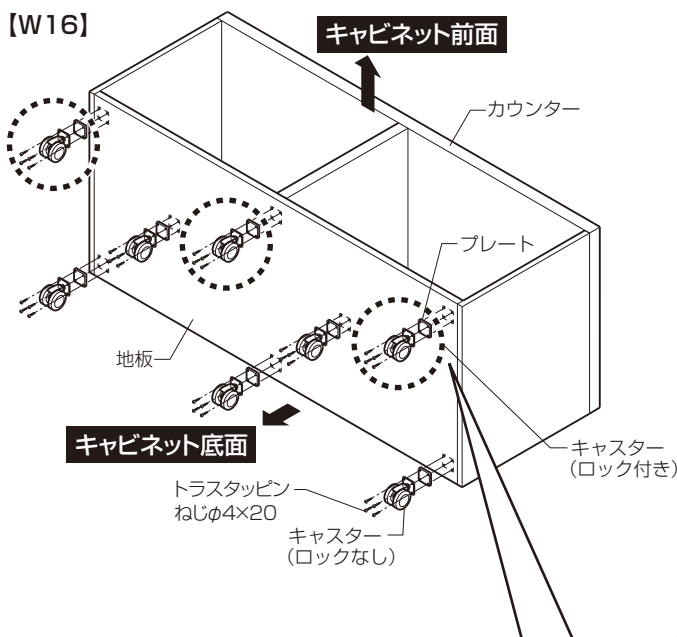
●下記事項をお守りください。
キャビネットが転倒してケガをするおそれがあります。

- ・キャスター取付け可能ベースキャビネット範囲(D430のみ取付け可能)

	W12以下	W135以上
H07以上	×	×
H04以下	×	取付け可能

- ・キャスター付きキャビネットにはD300引出しのみ取付け可能です。(その他の引出し・開き扉・フラップ扉は取付けできません)

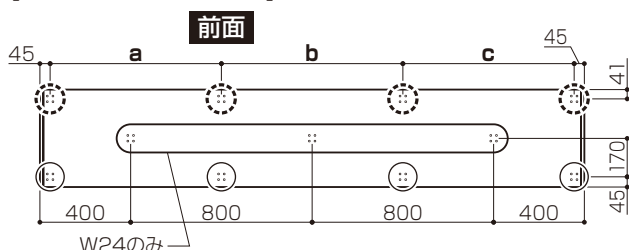
キャビネットの背板側を床面に合わせて仮置きし、同梱のプレートと共締めします。



(単位: mm)

取付け位置	a	b	c
W135	355	550	355
W165	505	550	505
W24	755	800	755

【W135、W165、W24】



キャスター取付け後のお願い

- キャスターがガタツキなく取付いていることを確認してください。
- キャビネットを3回程度動かして、キャスターの作動不良がないことを確認してください。

■キャスターのロック方法

矢印のようにツマミを押します。
※ロック解除はツマミを再度、押します。

押します

ツマミ

キャスター
(ロック付き)



■キャスター種類

ロック

キャスター
(ロック付き)

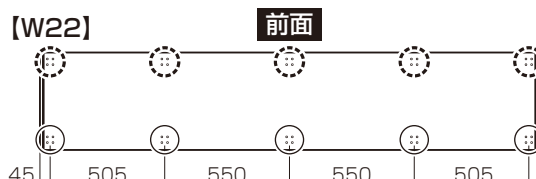
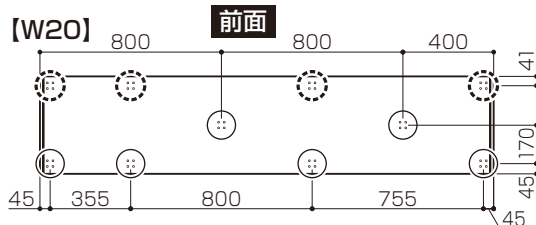
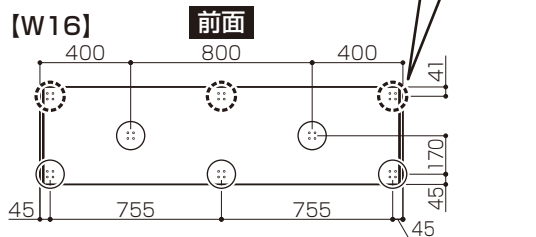
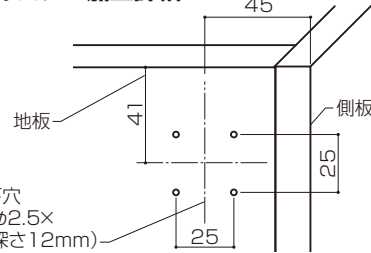
キャスター
(ロックなし)

※ロック付きをキャビネット前面側に取付けます。

■キャスター取付け位置

- 部: ロック付きのキャスター
 - 部: ロックなしのキャスター
- それぞれ指定の位置に取付けてください。

●キャスター加工詳細



引出しの取付け▶P.67へ

商材一覧	部材・部品
の明細	据付け前の
準備	ベースキャビネット
キャビネット組立て手順	ウォール・ツールキャビネット
	台輪
	完成品キャビネット
	カウンター収納キャビネット
	ベースウォール・ツールキャビネット
	納まり
	カウンターデスク用カウンター
	キャビネット
	開き扉
	フラップ扉
	引出し
	その他
	調整方法

3. キャビネット組立て手順

ベースキャビネット					ウォール・トールキャビネット					
配線穴加工付 配線穴(現場加工) ▶P.24	基本タイプ ▶P.25	H02 ▶P.26	金具と背板 芯材の取付け ▶P.28	キャスターの 取付け ▶P.29	基本タイプ	金具と背板 芯材の取付け ▶P.32	梁欠 対応用 ▶P.33	台輪 ▶P.34	完成品 キャビネット ▶P.35	カウンター収納 キャビネット ▶P.36

■ウォール・トールキャビネットの組立て準備(基本タイプの場合)

※説明図はW04D430H23です。タイプにより部材のサイズ・
数量は異なりますが、組立て手順は同じです。

組立用ジョイントボルトの取付け
※D130は上下に1本ずつです。

組立用ジョイントボルト

固定棚用ボルト

固定棚用ボルトの取付け(トールキャビネットのみ)

		A	B
地板有	H16	770	—
	H20/23	770	1538
地板無	H16	834	—
	H20/23	834	1602
家電収納	H23	386	1538

※上記は推奨位置です。扉割りのプランによって取付け位置を変更してください。

組立用ジョイント金具:厚みと取付け向き

☆【天地板用】 ★【側板・中仕切り用】

▶ **は木口面!**

●中仕切りありウォールキャビネットの場合

●梁欠対応用トールキャビネットの場合

梁欠対応の場合▶ P.33へ

ベースキャビネット				
配線穴加工付 配線穴(現場加工)	基本タイプ	H02	金具と背板 芯材の取付け	キャスターの 取付け
▶P.24	▶P.25	▶P.26	▶P.28	▶P.29

ウォール・トールキャビネット		
基本タイプ	金具と背板 芯材の取付け	梁欠 対応用
▶P.32	▶P.33	

台輪	完成品 キャビネット	カウンター収納 キャビネット
▶P.34	▶P.35	▶P.36

■ウォール・トールキャビネットの組立て(基本タイプの場合)

キャビネット組立て時のお願い

●組立て不良となるので、下記事項をお守りください。

- ・平坦な場所で組立ててください。
- ・背板溝に接着剤を塗布してください。

・接着剤硬化前に
水平・対角・垂直寸法
を等しい状態にして
ください。



●ジョイント部品が破損するので、手回しドライバーを斜めに
して締付けてください。

1. 接着剤の充てん
 2. 天板の固定
 3. 背板のはめ込み
 4. 側板の固定
 5. 固定棚板の固定
- の順で組立てます。

梁欠き対応の場合

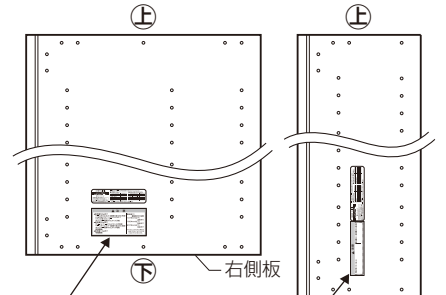
事前に側板・天板を切断します。

梁欠対応の場合▶P.33へ

※側板には上下があります。
右側板で確認してください。

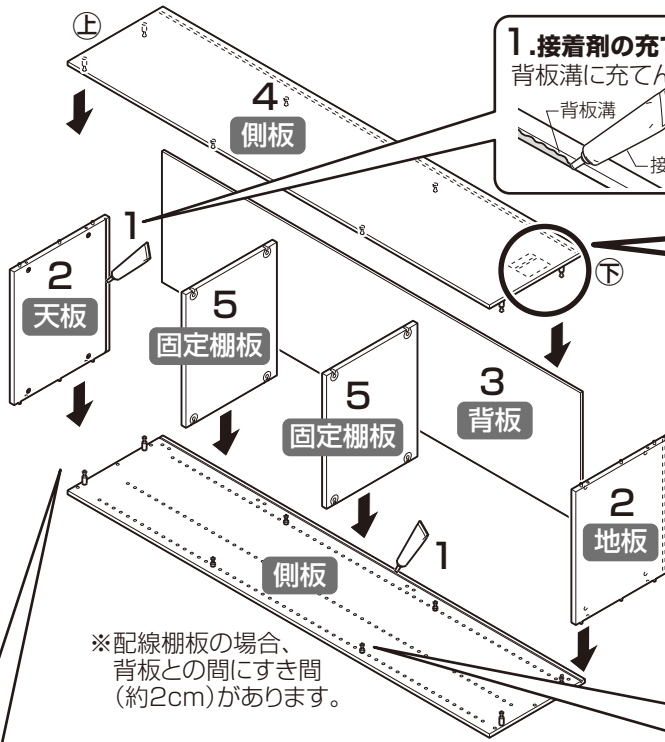
[D430/D300]

[D130]



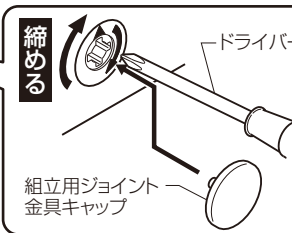
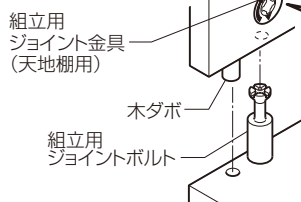
ラベルが貼ってある
方が「下」です。

ラベルが貼ってある
方が「下」です。



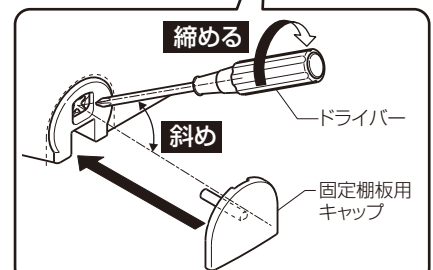
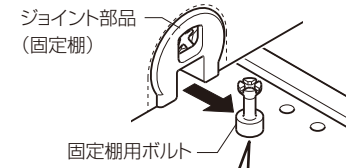
※配線棚板の場合、
背板との間にすき間
(約2cm)があります。

2・3・4.ジョイント金具の固定



5.固定棚板の固定

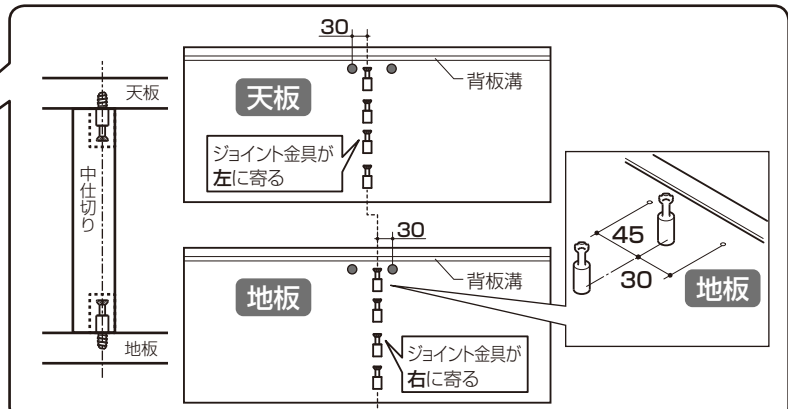
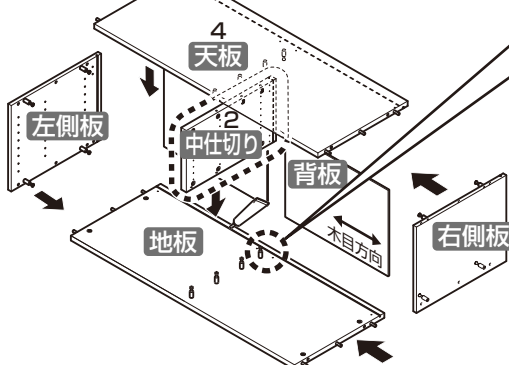
固定棚板をスライドさせ、はめ込む。



※斜めにドライバーを差込んでください。
ジョイント部品が破損します。

■天板・地板の見分け方(中仕切り有りウォールキャビネット)

中仕切りのジョイント金具は片側に偏芯しています。



商材一覧	部材・部品
の明細	据付け前の
準備	ベースキャビネット
	ウォール・トールキャビネット
	台輪
	完成品キャビネット
	カウンター収納キャビネット
	ベースウォール
	納まり
	カウンターデスク用カウンター
	カウンター収納キャビネット
	開き扉
	フラップ扉
	引出し
	その他
	調整方法

3. キャビネット組立て手順

ベースキャビネット				
配線穴加工付 配線穴(現場加工) ▶P.24	基本タイプ ▶P.25	H02 ▶P.26	金具と背板 芯材の取付け ▶P.28	キャスターの 取付け ▶P.29

ウォール・トールキャビネット		
基本タイプ ▶P.30	金具と背板 芯材の取付け ▶P.33	梁欠 対応用 ▶P.33

台輪 ▶P.34

完成品 キャビネット ▶P.35

カウンター収納 キャビネット ▶P.36

■金具と背板芯材の取付け

▲警告



●背板芯材に必ず接着剤を塗布してください。キャビネットが脱落・転倒しケガをするおそれがあります。

背板芯材取付け上のお願ひ

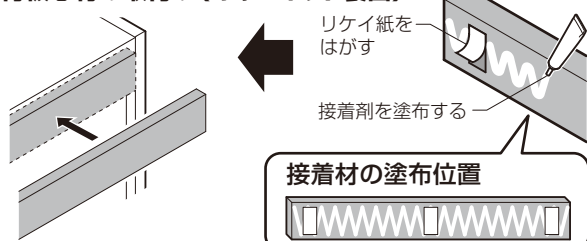
●取付け不良となるので、背板芯材に接着剤を塗布してください。

1. 三面金具の固定
 2. L字金具の固定
 3. 背板芯材の固定
 4. 背板止め部品の固定(すき間が目立つ場合のみ)
- の順で部品を取付けます。

※D130を壁埋込み納まりで取付けする場合は

1. 三面金具の固定
2. L字金具の固定は不要です。
3. 背板芯材の固定の手順から取付けてください。

3. 背板芯材の取付け(キャビネット裏面)



なべ木ねじ
φ2.5×15

3 背板芯材

1 三面金具

1 三面金具

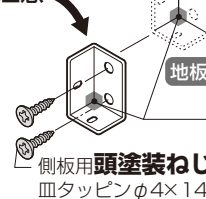
2 L字金具

トールキャビネットは
中間部にも取付けます。
※H16時 1本
H20/H23時 2本

4 背板止め部品

1. 三面金具の取付け

L/Rあり 注意



※必ず天地板用の
ワッシャーを
ご使用ください。

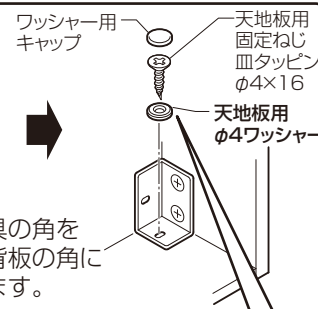
φ4ワッシャー

4.2

天地用

6.4

躯体用



2. L字金具の取付け (トールキャビネットのみ)



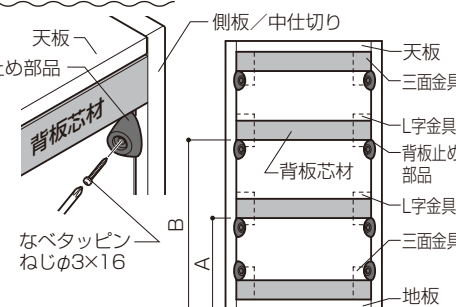
■地板なしの場合

・お願い
※接着剤が硬化するまで、
キャビネット下部内側に
養生用部材(現場手配)
を入れてください。
キャビネットの寸法が
正しく出なくなります。

4. 背板止め部品の取付け(キャビネット裏面)

キャビネット内側のすき間が目立つ場合のみ、
背板止め部品を背板芯材に
近い位置に取付けます。

トールキャビネット 背板芯材取付け位置		A	B
地板有	H16	810	—
	H20/23	810	1610
地板無	H16	874	—
	H20/23	874	1674
家電収納	H23	298	1610
梁欠き	H23	810	1450



※金具の裏面位置に背板芯材を取付けます。

ベースキャビネット				
配線穴加工付 配線穴(現場加工) ▶P.24	基本タイプ ▶P.25	H02 ▶P.26	金具と背板 芯材の取付け ▶P.28	キャスターの 取付け ▶P.29

ウォール・トールキャビネット		
基本タイプ ▶P.30	金具と背板 芯材の取付け ▶P.32	梁欠 対応用

台輪 ▶P.34

完成品 キャビネット ▶P.35

カウンター収納 キャビネット ▶P.36

■梁欠対応用トールキャビネットの場合

キャビネット組立て時のお願い

●組立て不良となるので、下記事項をお守りください。

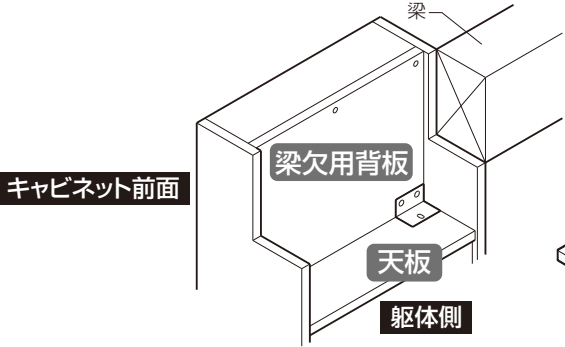
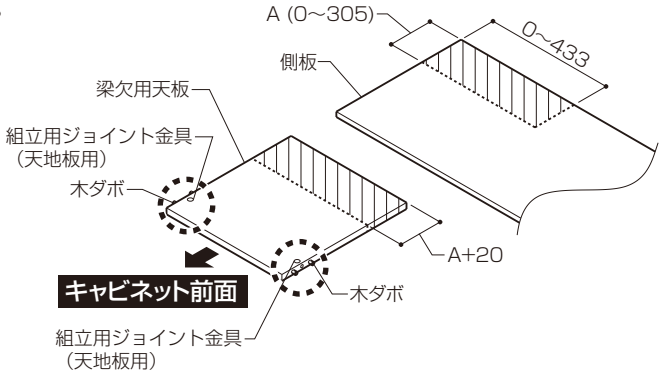
- ・平坦な場所で組立ててください。
- ・背板溝に接着剤を塗布してください。
- ・接着剤硬化前に
水平・対角・垂直寸法
を等しい状態にして
ください。

組立て前に側板、梁欠用天板を現場の寸法に合わせて切断します。

1. 接着剤の充てん
 2. 天地板の固定
 3. 背板のはめ込み
 4. 側板の固定
 5. 固定棚板の固定
 6. 梁欠用背板の固定
- の順で組立てます。

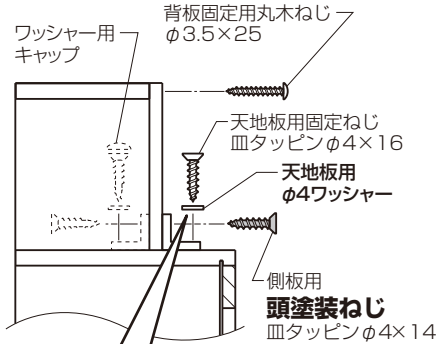
1～5は基本のタイプと
同じです。

キャビネットの組立て→ P.31へ

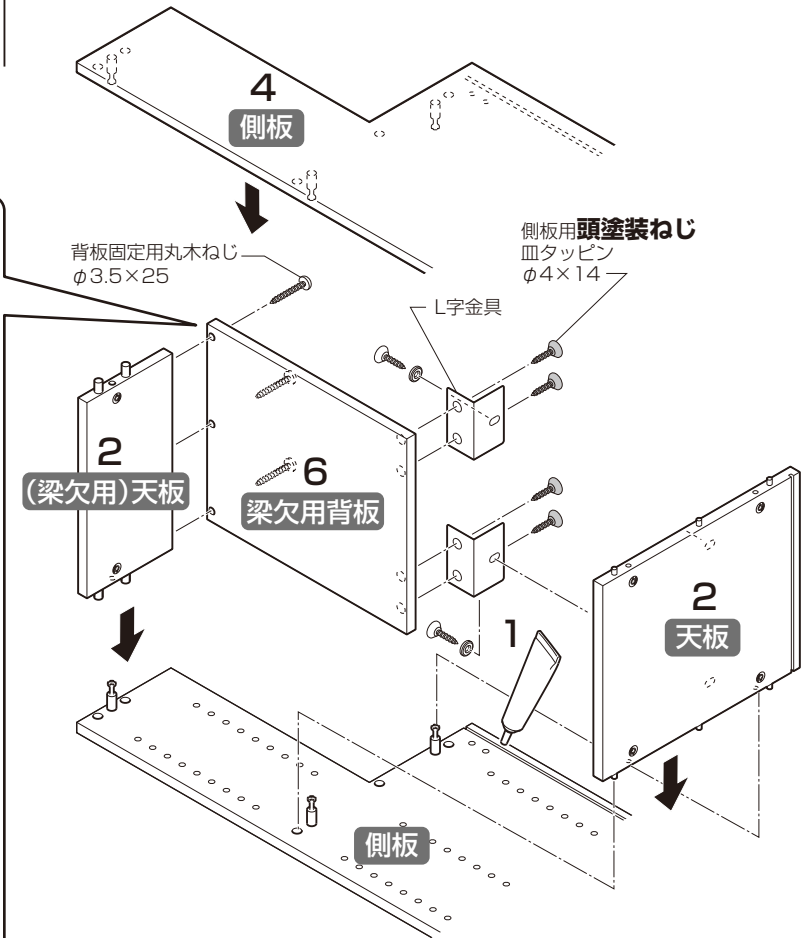
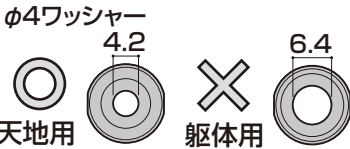


6. 梁欠用背板の取付け

梁欠用天板と梁の間にL字金具を取付けるスペースがとれない場合はL字金具を収納側から取付けしてください。



※必ず天地板用のワッシャーを
ご使用ください。



金具と背板芯材の取付け→ P.32へ

商材一覧	部材・部品
の明細	据付け前の
準備	ベースキャビネット
	ウォール・トール キャビネット
	台輪
	完成品 キャビネット
	カウンター収納 キャビネット
	ベースウォール トールキャビネット
	納まり
	カウンター デスク用カウンター
	カウンター収納 キャビネット
	開き扉
	フラップ扉
	引出し
	その他
	調整方法

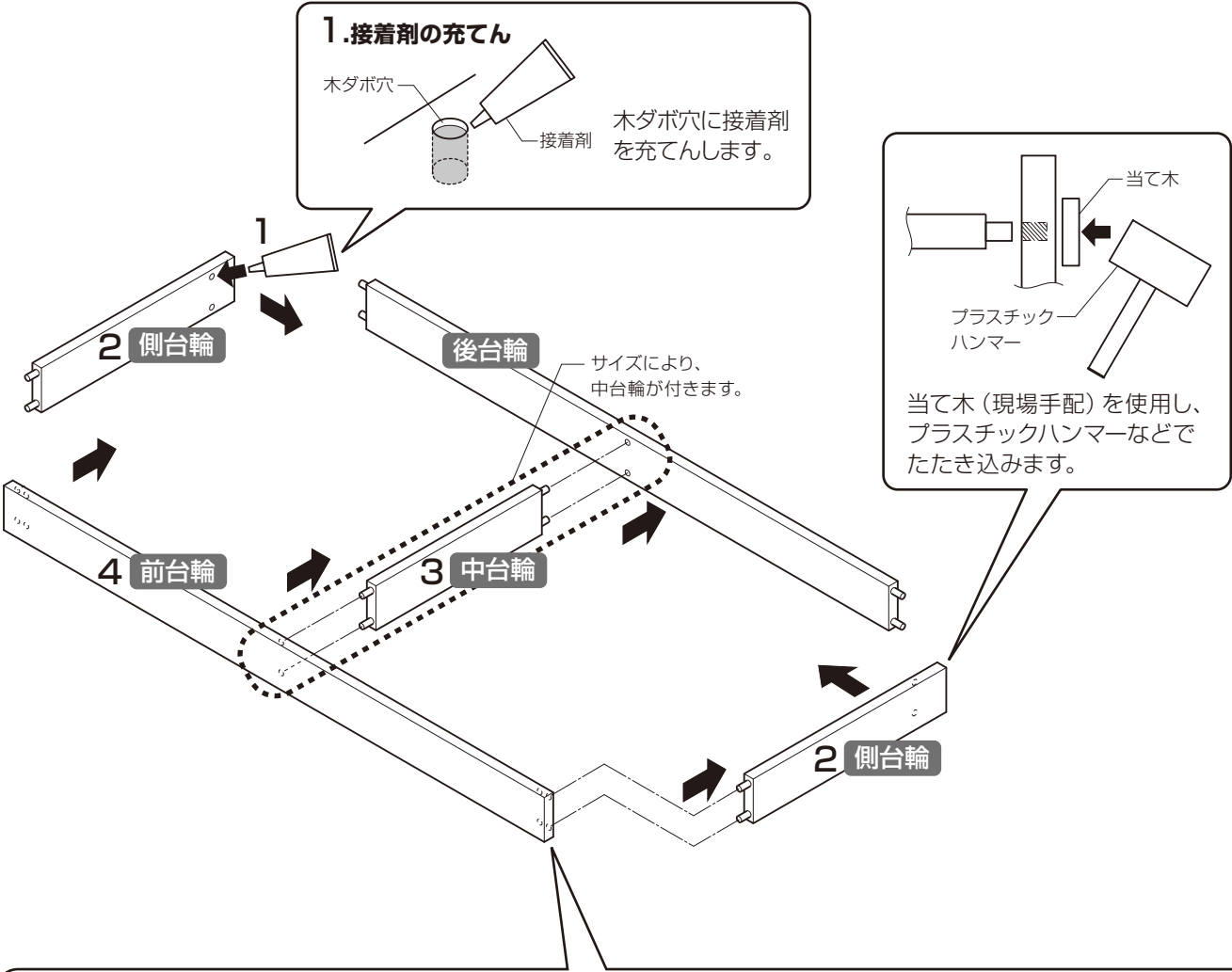
3. キャビネット組立て手順

ベースキャビネット					ウォール・ツールキャビネット			台輪	完成品 キャビネット	カウンター収納 キャビネット
配線穴加工付 配線穴(現場加工) ▶P.24	基本タイプ ▶P.25	H02 ▶P.26	金具と背板 芯材の取付け ▶P.28	キャスターの 取付け ▶P.29	基本タイプ ▶P.30	金具と背板 芯材の取付け ▶P.32	梁欠 対応用 ▶P.33		▶P.35	▶P.36

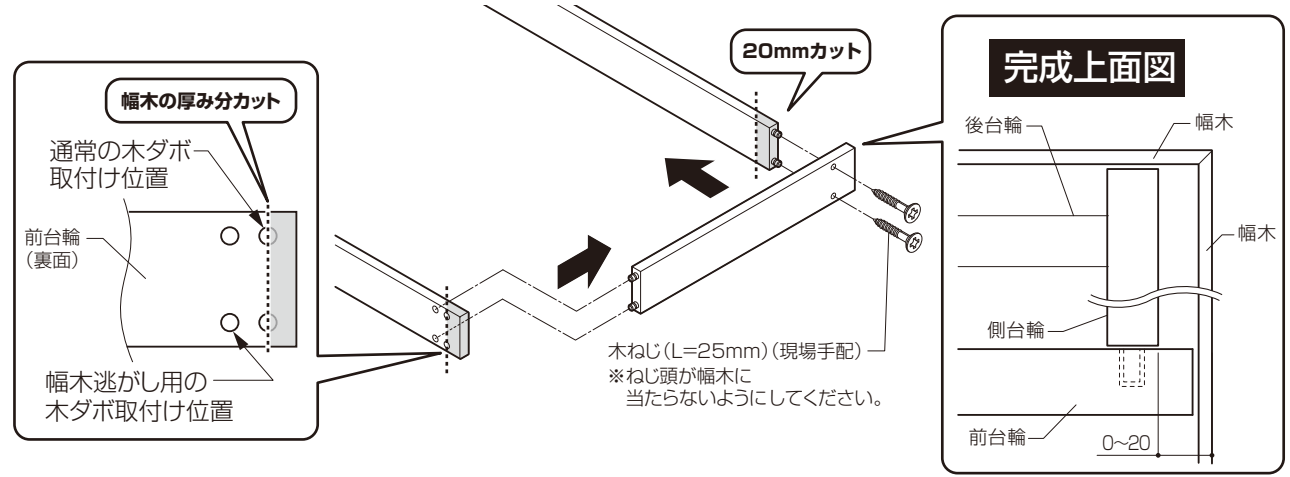
■台輪の組立て

1. 接着剤の充てん
2. 側台輪の取付け
3. 中台輪の取付け
4. 前台輪の取付け
の順で取付けます。

中台輪取付け本数	
W04・W055・W08	無し
W11・W12・W135・W16	1本
W165	2本
W20・W22・W24	3本



■入隅納まりの幅木逃がし(片側最大20mmまでカット可)



ベースキャビネット				
配線穴加工付 配線穴(現場加工) ▶P.24	基本タイプ ▶P.25	H02 ▶P.26	金具と背板 芯材の取付け ▶P.28	キャスターの 取付け ▶P.29

ウォール・トールキャビネット		
基本タイプ ▶P.30	金具と背板 芯材の取付け ▶P.32	梁欠 対応用 ▶P.33

台輪 ▶P.34

完成品 キャビネット

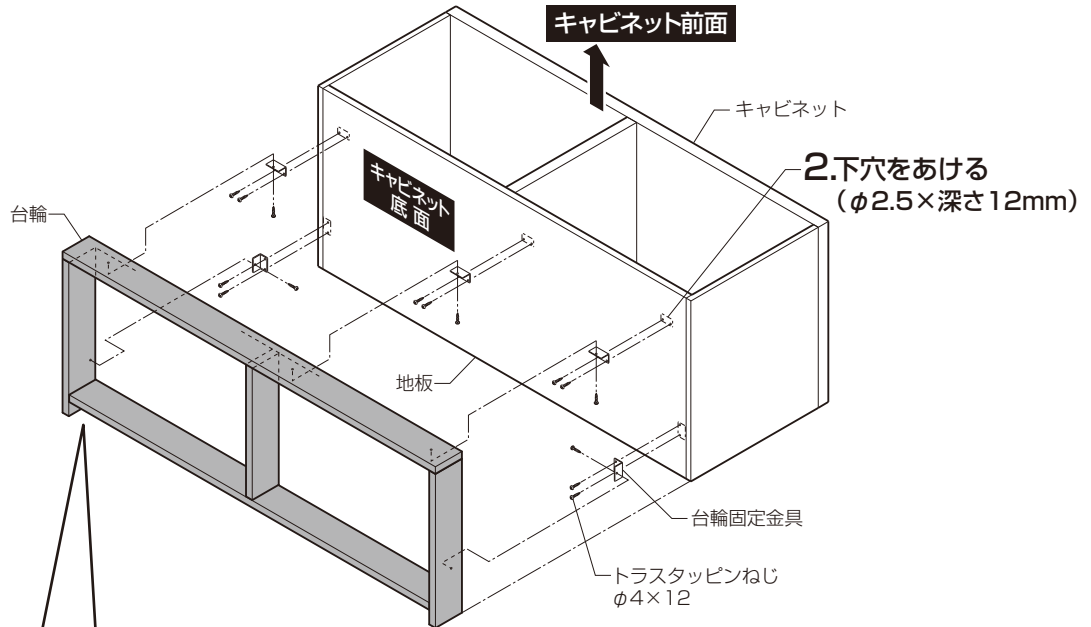
カウンター収納 キャビネット ▶P.36

■完成品キャビネットへの部品・部材の取付け

■完成品キャビネットへの台輪の取付け

1. キャビネットと台輪の位置合わせ
 2. 下穴加工
 3. 台輪固定金具で固定
- の順で取付けます。

この手順は完成品キャビネットのみです。
ノックダウンの場合は(キャビネット据
付け手順P.41)にて連結してください。

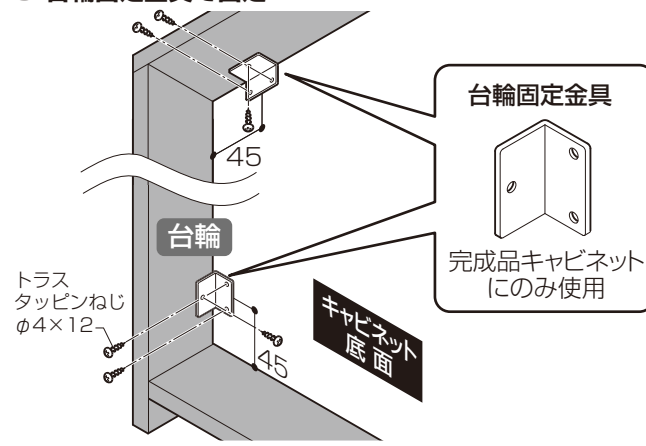


[W11/W135]

[W165]



3. 台輪固定金具で固定



■フラップ扉の取付け

H02完成品キャビネットにフラップ扉を取付けする際は、
L型ドライバーや柄が短いドライバー等の特殊工具(現場手配)を使用してください。

フラップ扉の取付け▶ P.61へ

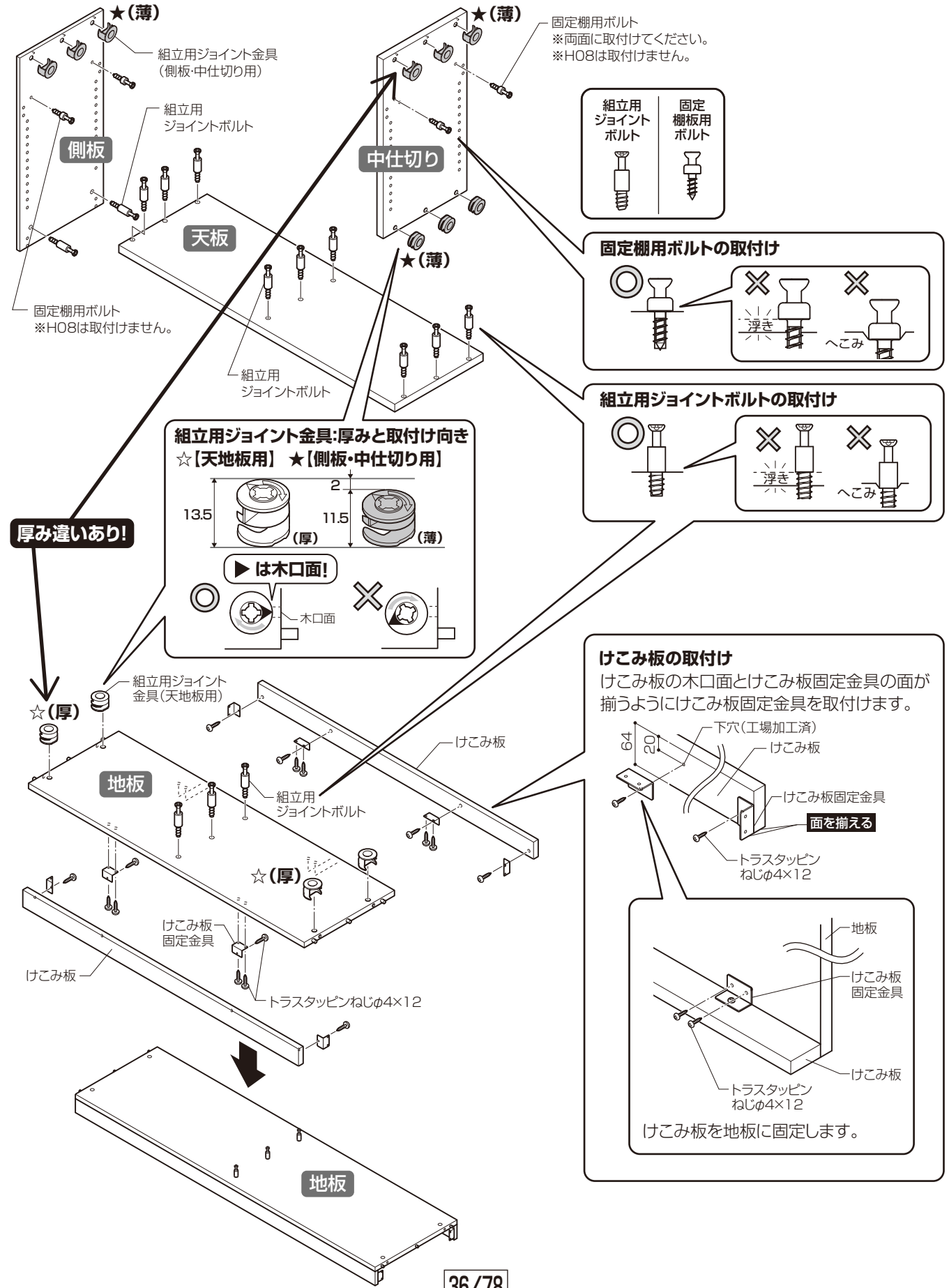
商材一覧	部材・部品
の明細	据付け前の
準備	ベースキャビネット
	ウォール・トール
	キャビネット
	台輪
	完成品
	キャビネット
	カウンター収納
	キャビネット
	ベースウォール
	キャビネット
	納まり
	カウンター
	デスク用カウンター
	キャビネット
	カウンター収納
	キャビネット
	開き扉
	フラップ扉
	引出し
	その他
	調整方法

3. キャビネット組立て手順

ベースキャビネット					ウォール・ツールキャビネット			台輪	完成品 キャビネット	カウンター収納 キャビネット
配線穴加工付 配線穴(現場加工) ▶P.24	基本タイプ ▶P.25	H02 ▶P.26	金具と背板 芯材の取付け ▶P.28	キャスターの 取付け ▶P.29	基本タイプ ▶P.30	金具と背板 芯材の取付け ▶P.32	梁欠 対応用 ▶P.33	▶P.34	▶P.35	

■カウンター収納キャビネットの組立て準備

※説明図はW16D430H11です。
※幅、奥行きによっては取付け部品の数量は異なります。



ベースキャビネット				
配線穴加工付 配線穴(現場加工) ▶P.24	基本タイプ ▶P.25	H02 ▶P.26	金具と背板 芯材の取付け ▶P.28	キャスターの 取付け ▶P.29

ウォール・トールキャビネット		
基本タイプ ▶P.30	金具と背板 芯材の取付け ▶P.32	梁欠 対応用 ▶P.33

台輪 ▶P.34

完成品 キャビネット ▶P.35

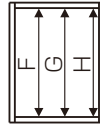
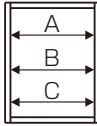
カウンター収納 キャビネット

■カウンター収納キャビネットの組立て

キャビネット組立て時のお願い

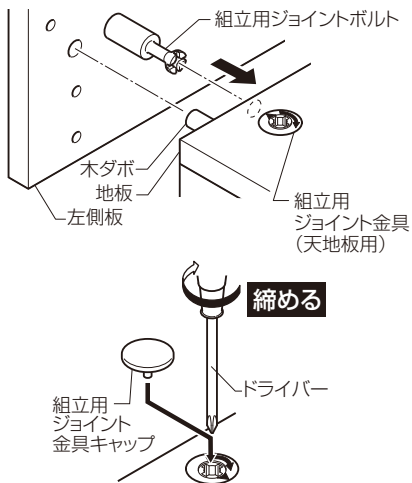
●組立て不良となるので、下記事項をお守りください。

- ・平坦な場所で組立ててください。
- ・組立て後
水平・対角・垂直寸法
を等しい状態にして
ください。

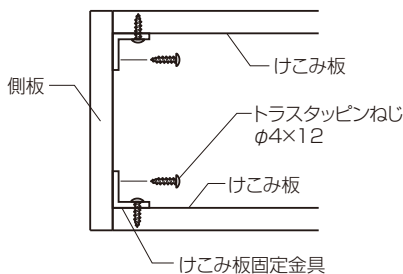


1. 側板の固定
 2. けこみ板固定金具の固定
 3. 中仕切りの固定
 4. 固定棚板(H11のみ)の固定
 5. 天板の固定
- の順で組立てます。

1・3・5.ジョイント金具の固定



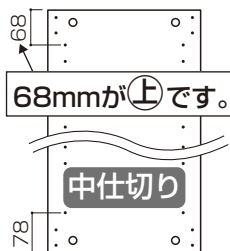
2.けこみ板固定金具の固定



3.中仕切りの取付け(W08以外)

中仕切りの上下の見分け方

【H08】⬆



⬆

【H11】⬆



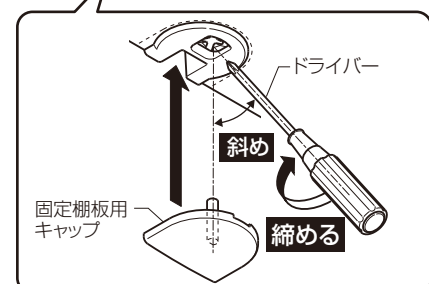
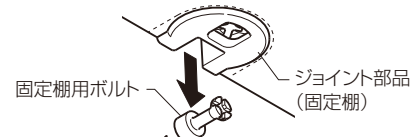
⬆

中仕切りは間口が370または770になるように取付けます。
※中仕切りが複数枚ある場合は同じ向きに揃えます。



4.固定棚板の固定

固定棚板をスライドさせ、はめ込む。



※斜めにドライバーを差込んでください。
ジョイント部品が破損します。

商材一覧	部材・部品
の明細	据付け前の
準備	ベースキャビネット
	ウォール・トールキャビネット
	台輪
	完成品キャビネット
	カウンター収納キャビネット
	ベースウォール・トールキャビネット
	納まり
	カウンターデスク用カウンター
	カウンター収納キャビネット
	開き扉
	フラップ扉
	引出し
	その他
	調整方法

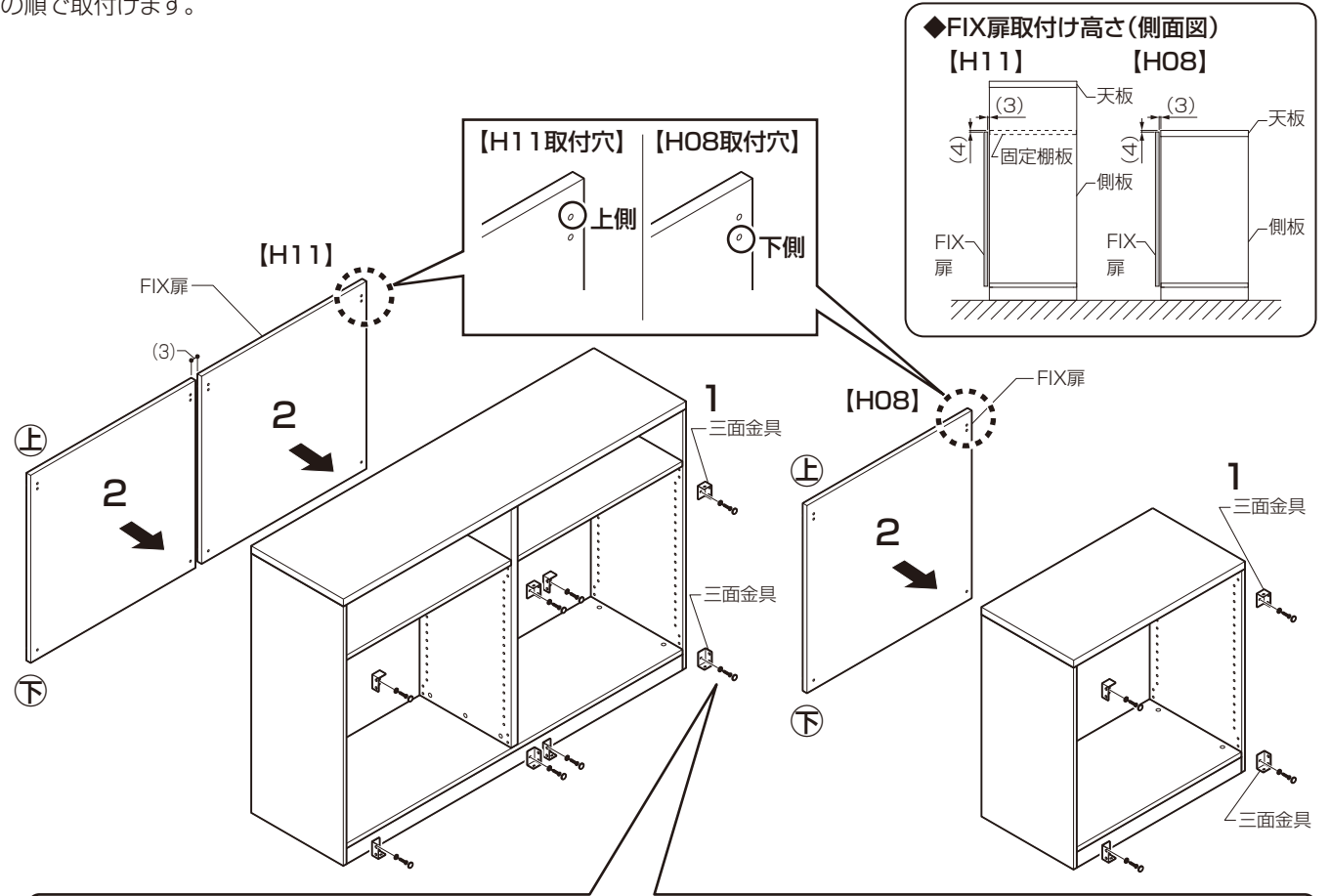
3. キャビネット組立て手順

ベースキャビネット					ウォール・トールキャビネット			台輪	完成品 キャビネット	カウンター収納 キャビネット
配線穴加工付 配線穴(現場加工) ▶P.24	基本タイプ ▶P.25	H02 ▶P.26	金具と背板 芯材の取付け ▶P.28	キャスターの 取付け ▶P.29	基本タイプ ▶P.30	金具と背板 芯材の取付け ▶P.32	梁欠 対応用 ▶P.33	▶P.34	▶P.35	

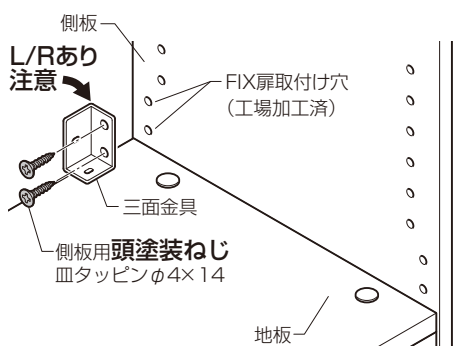
■FIX扉の取付け

1. 三面金具の固定
2. FIX扉の固定
の順で取付けます。

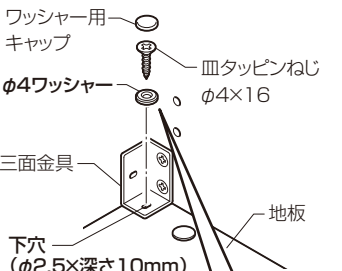
L型設置時のFIX扉の取付け→P.53へ



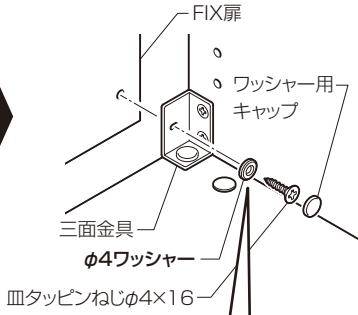
1. 三面金具を側板に取付けます。



下穴をあけ、ワッシャーとねじで固定棚板(H08は天板)、
地板に固定します。



2. ワッシャーとねじで
FIX扉を固定します。



※必ず天地板用のワッシャーをご使用ください。

φ4ワッシャー 4.2 天地用

φ4ワッシャー 6.4 躯体用

※必ず二人以上で作業を行ってください。



商材一覧
部材・部品の明細
据付け前の準備
ベースキャビネット
ウォールツールキャビネット
台輪
完成品キャビネット
カウンター収納キャビネット
ベースウォールツールキャビネット
納まり部材
カウンターデスク用カウンター
カウンター収納キャビネット
開き扉
フラップ扉
引出し
その他
調整方法

4. キャビネット据付け手順

ベース・ウォール・トールキャビネット

キャビネットの連結

壁面(躯体)への固定
(床置き・フロート共通)
▶P.42

D130
壁埋込み納まり
▶P.44

納まり部材

▶P.46

カウンター・
デスク用カウンター

▶P.48

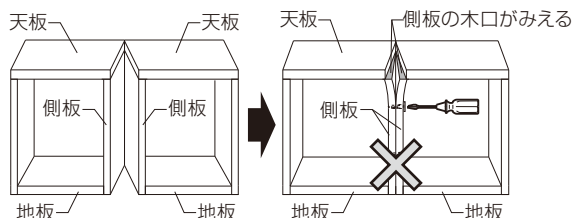
カウンター収納
キャビネット

▶P.50

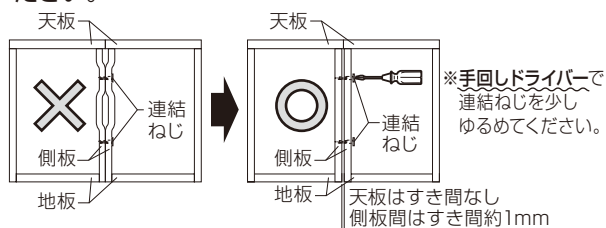
■ベース・ウォール・トールキャビネットの連結

ベースキャビネット連結上のお願

- ベースキャビネットは天板勝ちのため無理に固定するとキャビネットが変形します。

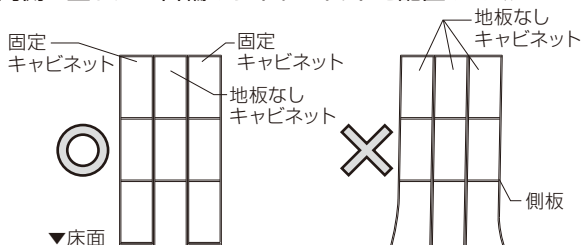


- 天板同士を突き当てて連結します。側板が波打ちしている場合は、連結ねじを少しゆるめ、すき間を均等にしてください。



地板なしキャビネット設置上のお願

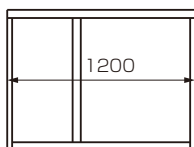
- 側板の垂直が確保できないので、必ず下記内容をお守りください。
- ・単独で使わないでください。
- ・床置き納まりで設置してください。
- ・両側に壁または台輪ありキャビネットを配置してください。



躯体寸法採り確認のお願い

- 製品を設置できない場合がありますので、下記事項を再度ご確認ください。
- ・キャビネットW寸法の間口躯体寸法採りは下記を参考に計算できていますか？
- ・組合せの合計寸法+5mmの余裕をみていますか？ (組合せの合計寸法=(W呼称+2mm)/各キャビネットごと)

例1) ベースW12の場合



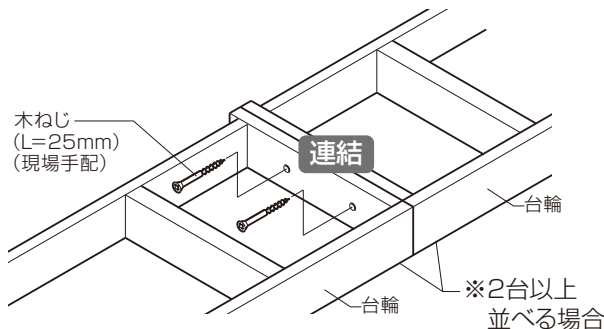
必要開口寸法：
1202+5=1207 mm

例2) ウォールW08
+トールW04の場合



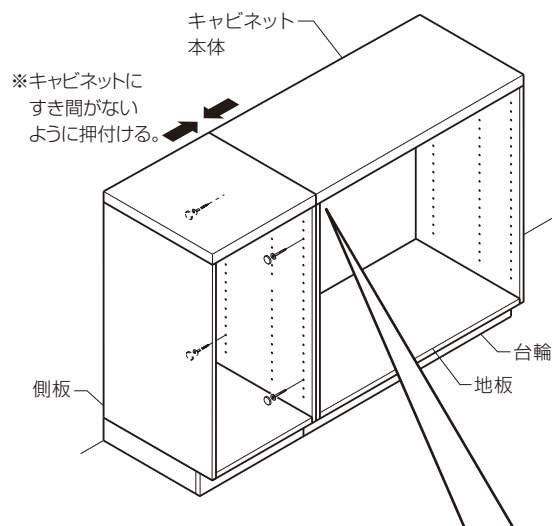
必要開口寸法：
802+402+5
=1209mm

■台輪の設置(床置き納まりの場合)

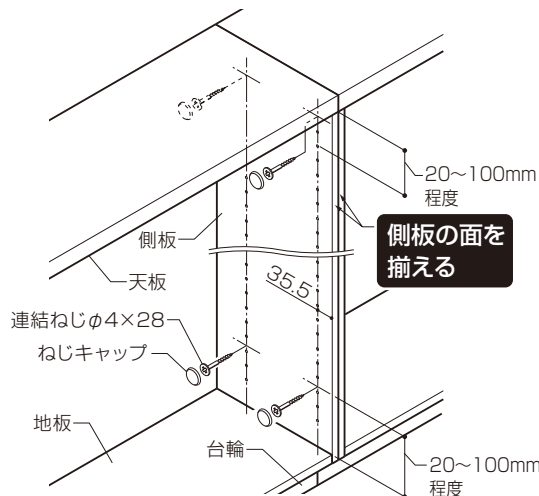


■ベース・ウォールキャビネットの左右連結

キャビネットの側板前面を揃え、棚板や部品と干渉しない加工穴に連結します。(1連結で4カ所)



※天板・地板に近い位置 (20~100mm程度) で棚板や部品に干渉しない位置で連結します。



※ウォールキャビネットの場合も同じ位置で連結します。

納まり部材の取付け▶P.46へ

ベース・ウォール・トールキャビネット		
キャビネットの連結	壁面(躯体)への固定 (床置き・フロート共通)	D130 壁埋込み納まり
	▶P.42	▶P.44

納まり部材
▶P.46

カウンター・ デスク用カウンター
▶P.48

カウンター収納 キャビネット
▶P.50

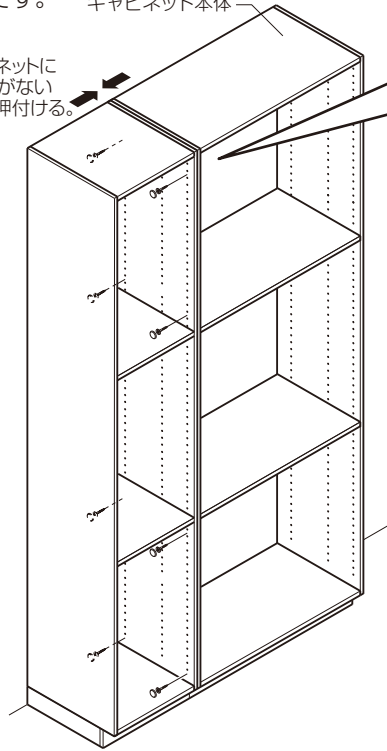
■トールキャビネットの左右連結

棚板や部品と干渉しない位置で連結します。

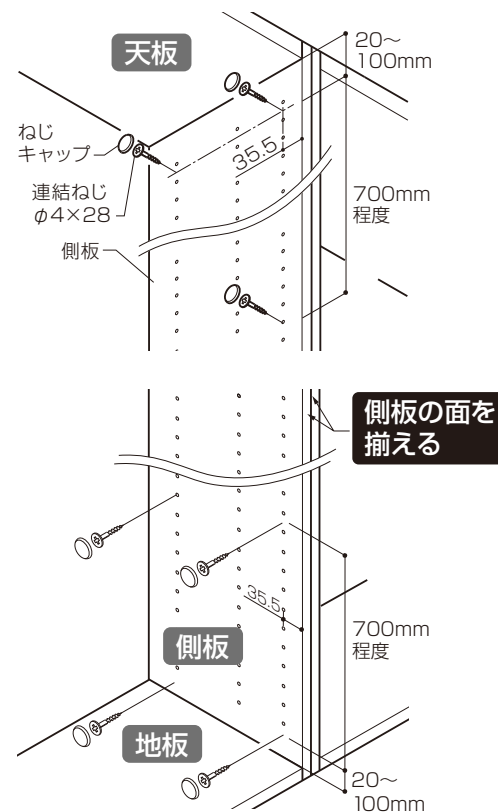
(1連結で上下各4カ所・計8カ所)

※説明図はH20、H23です。 キャビネット本体

※キャビネットに
すき間がない
ように押付ける。

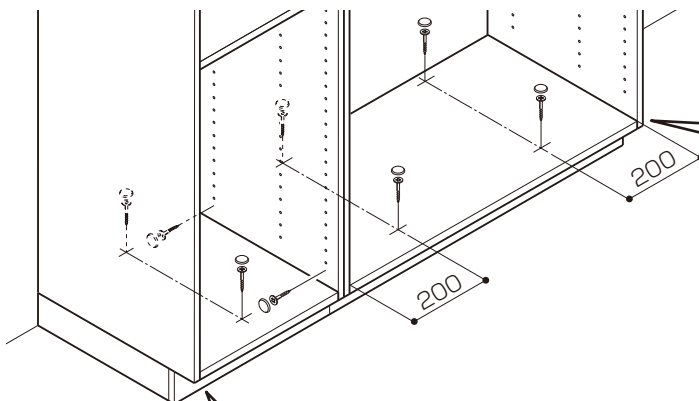


天板・地板に近い位置(20~100mm)
および中央部(700mm程度)に棚板や部品と
干渉しない位置で連結します。

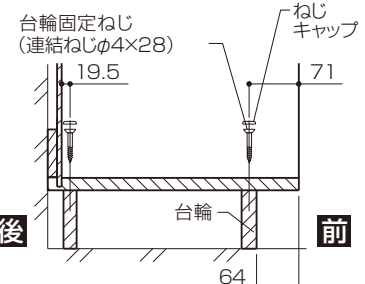


■台輪と各キャビネットの連結(床置き納まりの場合)

キャビネットの内側から台輪を連結します。

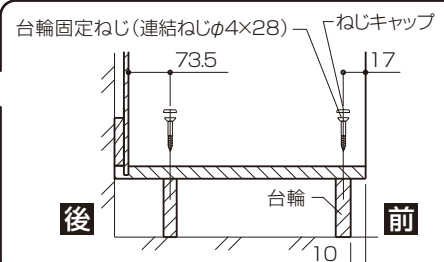
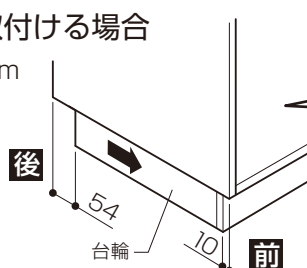


●基本の納まり



●納まり部材を取付ける場合

台輪を手前に54mm
出してください。



納まり部材の取付け▶P.46へ

商材一覧	部材・部品
の明細	据付け前の
準備	ベースキャビネット
キャビネット組立て手順	ウォールトールキャビネット
	台輪
	完成品
	キャビネット
キャビネット据付け手順	カウンター収納キャビネット
	ベース・ウォールトールキャビネット
	納まり部材
	カウンター・デスク用カウンター
開き扉	カウンター収納キャビネット
	フリップ扉
	引出し
	その他
調整方法	調整方法

4. キャビネット据付け手順

ベース・ウォール・トールキャビネット

キャビネットの連結

▶P.40

壁面(躯体)への固定
(床置き・フロート共通)

D130
壁埋込み納まり

▶P.44

納まり部材

▶P.46

カウンター・
デスク用カウンター

▶P.48

カウンター収納
キャビネット

▶P.50

商材一覧

部材・部品の
明細

準備
据付け前の

ベースキャビネット

ウォール・トール
キャビネット

台輪

完成品
キャビネット

カウンター収納
キャビネット

ベース・ウォール
トールキャビネット

納まり
部材

カウンター
デスク用カウンター

カウンター収納
キャビネット

開き扉

フラップ扉

引出し

その他

調整方法

キャビネット組立て手順

キャビネット据付け手順

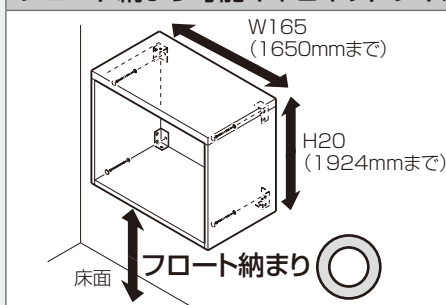
壁面(躯体)への固定

警告



- 下記条件をお守りください。
キャビネットが脱落・転倒しケガをするおそれがあります。
- ・ タイルやエコカラットなど割れやすい壁仕上げ材には取付けないでください。
- ・ 安定した平らな床面に取付けてください。(取付け不可: 畳・じゅうたん・クッションフロア・クッション付き直張り防音床など)
- ・ 下穴をあけてからねじを締めてください。
- ・ 同梱のねじを使用してください。
- ・ フロート納まりが可能なキャビネット以外は必ず床置きで使用してください。

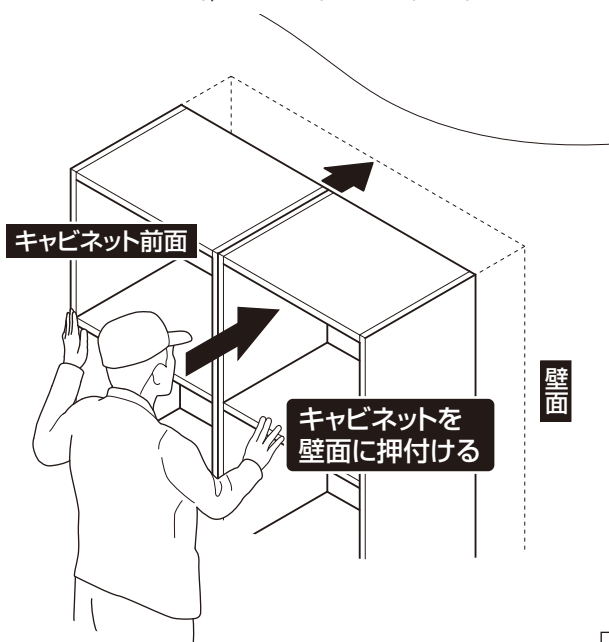
フロート納まり可能キャビネットサイズ



壁面への固定上のお願い

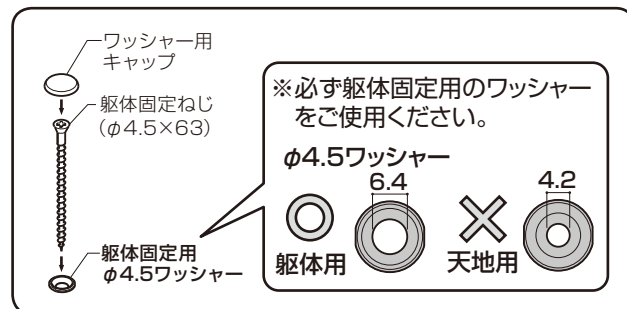
- 壁面(躯体)に固定する際は、水準器・下げ振りなどで水平・対角・垂直を調整してください。キャビネットのねじれにより、開き扉・引出し・フラップ扉の開閉に支障が出るおそれがあります。

水準器・下げ振りなどでキャビネットの水平・対角・垂直を調整しながら躯体固定ねじ(φ4.5×63)で壁面(桟木)に固定します。



壁面固定位置(正面図)

1. 壁面に押付ける
 2. 下穴をあける(背板・背板芯材)
 3. 壁面に固定する
- の順で取付けます。

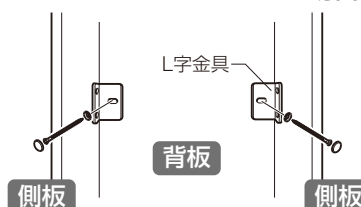


【キャビネット上部】



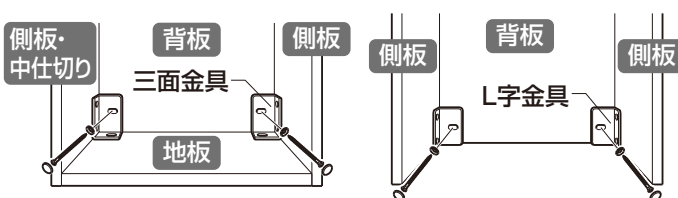
【キャビネット中央部】

- H16 / H20 / H23の場合



【キャビネット下部】

- 地板ありキャビネットの場合
- 地板なしの場合



										商材一覧		
										部材・部品の明細		
										据付け前の準備		
										キャビネット組立て手順	ベースキャビネット	
											ウォール・トールキャビネット	
											台輪	
											完成品キャビネット	
											カウンター収納キャビネット	
										キャビネット据付け手順	ベース・ウォール・トールキャビネット	
											納まり部材	
											カウンターデスク用カウンター	
											カウンター収納キャビネット	
										開き扉		
										フラップ扉		
										引出し		
										その他		
										調整方法		

4. キャビネット据付け手順

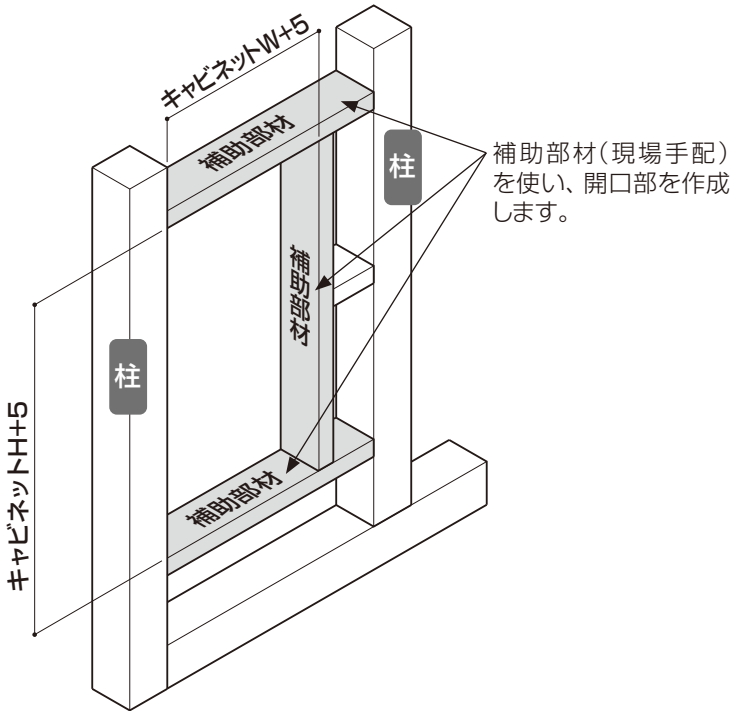
ベース・ウォール・トールキャビネット			納まり部材	カウンター・ デスク用カウンター	カウンター収納 キャビネット
キャビネットの連結 ▶P.40	壁面(躯体)への固定 (床置き・フロート共通) ▶P.42	D130 壁埋込み納まり	▶P.46	▶P.48	▶P.50

■D130壁埋込み納まりの場合

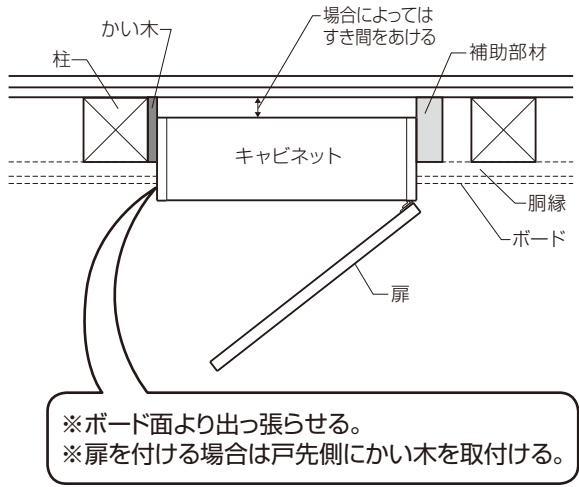
D130施工上のお願

- 施工不良・強度不足につながるので、下記事項をお守りください。
- ・必要に応じて固定ねじ位置にかい木を入れて開口を調整してください。
- ・キャビネットの連結は2個までにしてください。
- ・キャビネットはボード仕上げ面より出っ張るように取付けてください。
- ・扉を取付ける場合、かい木側が戸先になるようにしてください。

■開口部の作成



■横断面図



ベース・ウォール・ツールキャビネット		
キャビネットの連結	壁面(躯体)への固定 (床置き・フロート共通)	D130 壁埋込み納まり
▶P.40	▶P.42	

納まり部材
▶P.46

カウンター・ デスク用カウンター
▶P.48

カウンター収納 キャビネット
▶P.50

■キャビネットの取付け

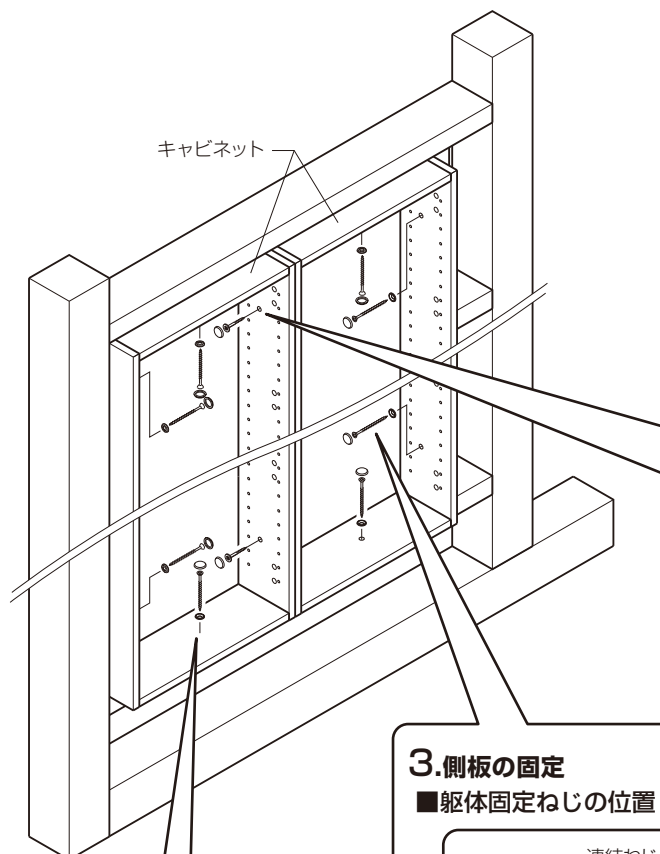
1. キャビネットの連結(2つまで)

2. 開口部に入れる

3. 固定する

の順で取付けます。

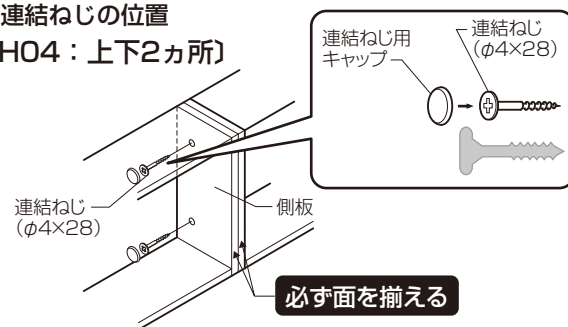
※固定位置は、棚板や丁番の位置を避けてください。



1. キャビネットの連結(2つまで)

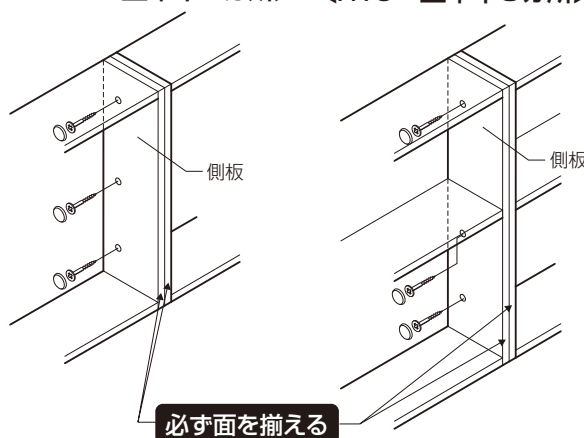
■連結ねじの位置

〔H04：上下2ヵ所〕



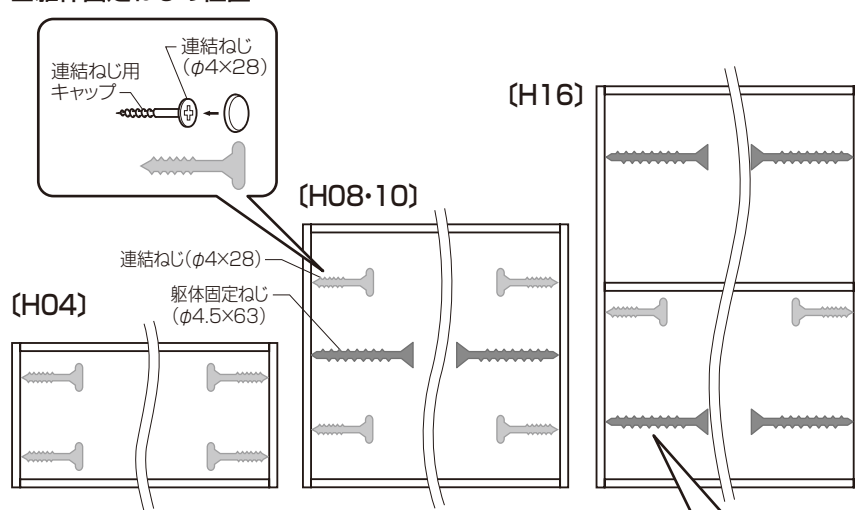
〔H08・10：上中下3ヵ所〕

〔H16：上中下3ヵ所〕



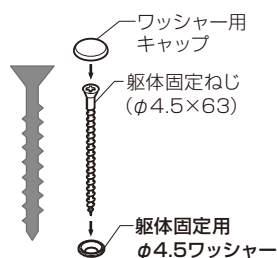
3. 側板の固定

■躯体固定ねじの位置



3. 天板・地板の固定

各キャビネットごとに、
上下で固定します。



※必ず躯体固定用のワッシャー
をご使用ください。



商材一覧	部材・部品
の明細	据付け前の
準備	ベースキャビネット
	ウォールツールキャビネット
キャビネット組立て手順	台輪
	完成品
	キャビネット
	カウンター収納キャビネット
	ベース・ウォールツールキャビネット
キャビネット据付け手順	納まり部材
	カウンター・デスク用カウンター
	カウンター収納キャビネット
	開き扉
	フラップ扉
	引出し
	その他
	調整方法

4. キャビネット据付け手順

ベース・ウォール・ツールキャビネット		
キャビネットの連結	壁面(躯体)への固定 (床置き・フロート共通)	D130 壁埋込み納まり
▶P.40	▶P.42	▶P.44

納まり部材

カウンター・ デスク用カウンター
▶P.48

カウンター収納 キャビネット
▶P.50

■納まり部材の取付け

納まり部材取付け上のお願ひ

施工不良となるので下記事項をお守りください。

- 共通
 - キャビネット内部の穴や部品、部品固定ねじと干渉しない位置で固定してください。
 - 左右連結後のキャビネットを採寸して切断してください。
- フィラーベース材
 - キャビネットを躯体に固定する前に取付けてください。
- 化粧パネル
 - 突付け納まりで取付ける場合は縦勝ちにしてください。

●取付け方法

部材名	取付け	固定向き
化粧パネル・目地棒	同梱ねじ	キャビネット 内側から固定
フィラーベース材	同梱ねじ	ベース材側から固定
フィラーパネル材	接着剤※＋ かくし釘※	パネル材表面から固定

(※現場手配)

■納まり部材使用例

■納まり図(縦断面図A-A')

■納まり図(横断面図B-B')

■納まり図(横断面図C-C')

■納まり参考図(横断面図D-D')

4. キャビネット据付け手順

ベース・ウォール・ツールキャビネット		
キャビネットの連結	壁面(躯体)への固定 (床置き・フロート共通)	D130 壁埋込み納まり
▶P.40	▶P.42	▶P.44

納まり部材

カウンター・
デスク用カウンター
▶P.48

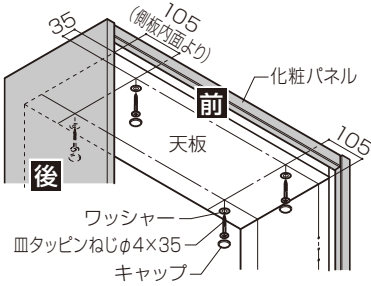
カウンター収納
キャビネット
▶P.50

■ヨコ部材取付け詳細

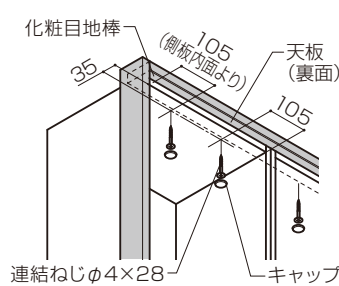
部材名	固定位置
フィラーベース材・化粧目地棒	各開口で左右2カ所
化粧パネル	各開口で左右2カ所、前後2カ所 ・・・計4カ所/各開口

■ヨコ部材の固定

●化粧パネル

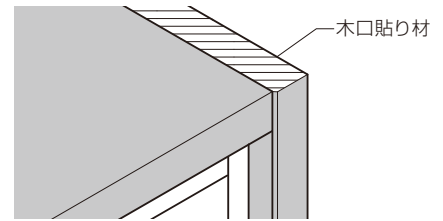


●化粧目地棒

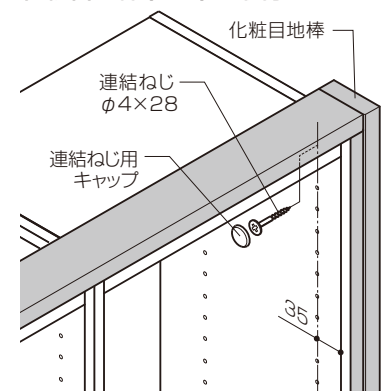


■化粧パネルについて

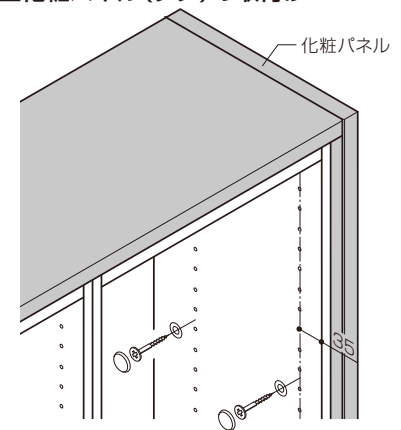
- 納まりに合わせて奥行きをカットしてください。
(突付け納まりにする場合は部材の面取りを考慮してください。)
- 必要に応じて、同梱の木口貼り材で仕上げてください。
(断面形状に合わせてカットし、ポリネートチューブ(有償部品)で接着します。)



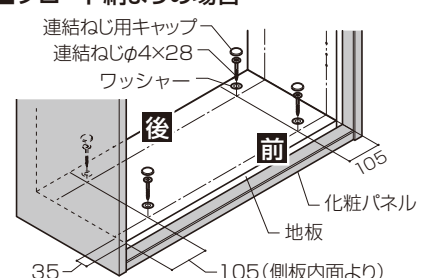
■化粧目地棒(タテ)の取付け



■化粧パネル(タテ)の取付け

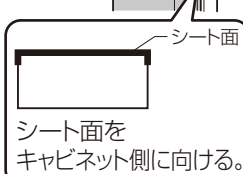
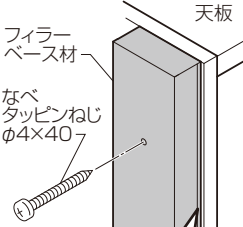


■フロート納まりの場合



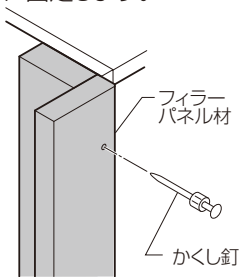
■フィラーベース材

400mmピッチで側板に固定



■フィラーパネル材

パネル材を切断し、かくし釘(現場手配)でフィラーベース材に固定します。



※棚板や部品に干渉しない位置で固定してください。

商材一覧	部材・部品
の明細	据付け前の
準備	ベースキャビネット
	ウォールツール
	キャビネット
キャビネット組立て手順	台輪
	完成品
	キャビネット
	カウンター収納
	ベースウォール
キャビネット据付け手順	部材
	カウンター
	デスク用カウンター
	キャビネット
	カウンター収納
	キャビネット
	開き扉
	フラップ扉
	引出し
	その他
	調整方法

4. キャビネット据付け手順

ベース・ウォール・ツールキャビネット			納まり部材	カウンター・ デスク用カウンター	カウンター収納 キャビネット
キャビネットの連結 ▶P.40	壁面(躯体)への固定 (床置き・フロート共通) ▶P.42	D130 壁埋込み納まり ▶P.44			

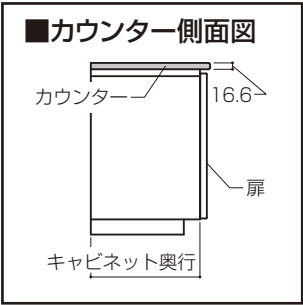
■カウンター・デスク用カウンターの取付け

■カウンターの取付け

カウンター取付け上のお願ひ

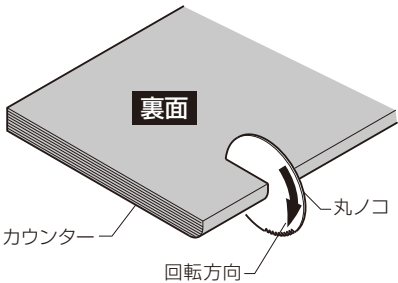
●外観不良となるので必ずキャビネット左右連結後に採寸し、切断してください。

- 1. カウンター切断
 - 2. 下穴加工(φ3×深さ40mm)
 - 3. カウンターの連結
 - 4. 木口の仕上げ
- の順で取付けます。



※配線穴加工特注の場合は、製品の右側を切断してください。

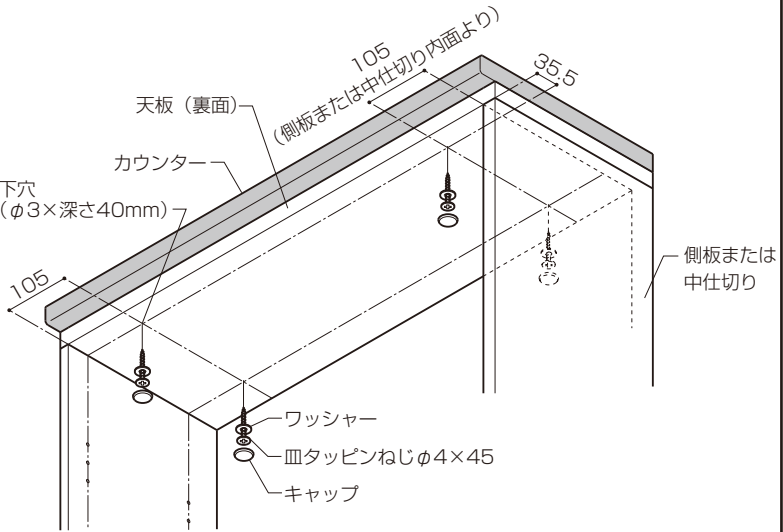
1. カウンターの切断



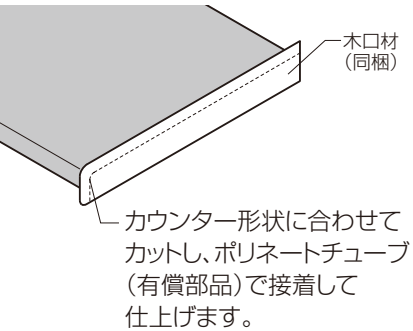
※丸ノコの刃物の向きに注意してください。

2・3. カウンターの連結

※部品に干渉しない位置で固定してください。



4. 木口の仕上げ



カウンター形状に合わせてカットし、ポリネートチューブ(有償部品)で接着して仕上げます。

ベース・ウォール・ツールキャビネット		
キャビネットの連結 ▶P.40	壁面(躯体)への固定 (床置き・フロート共通) ▶P.42	D130 壁埋込み納まり ▶P.44

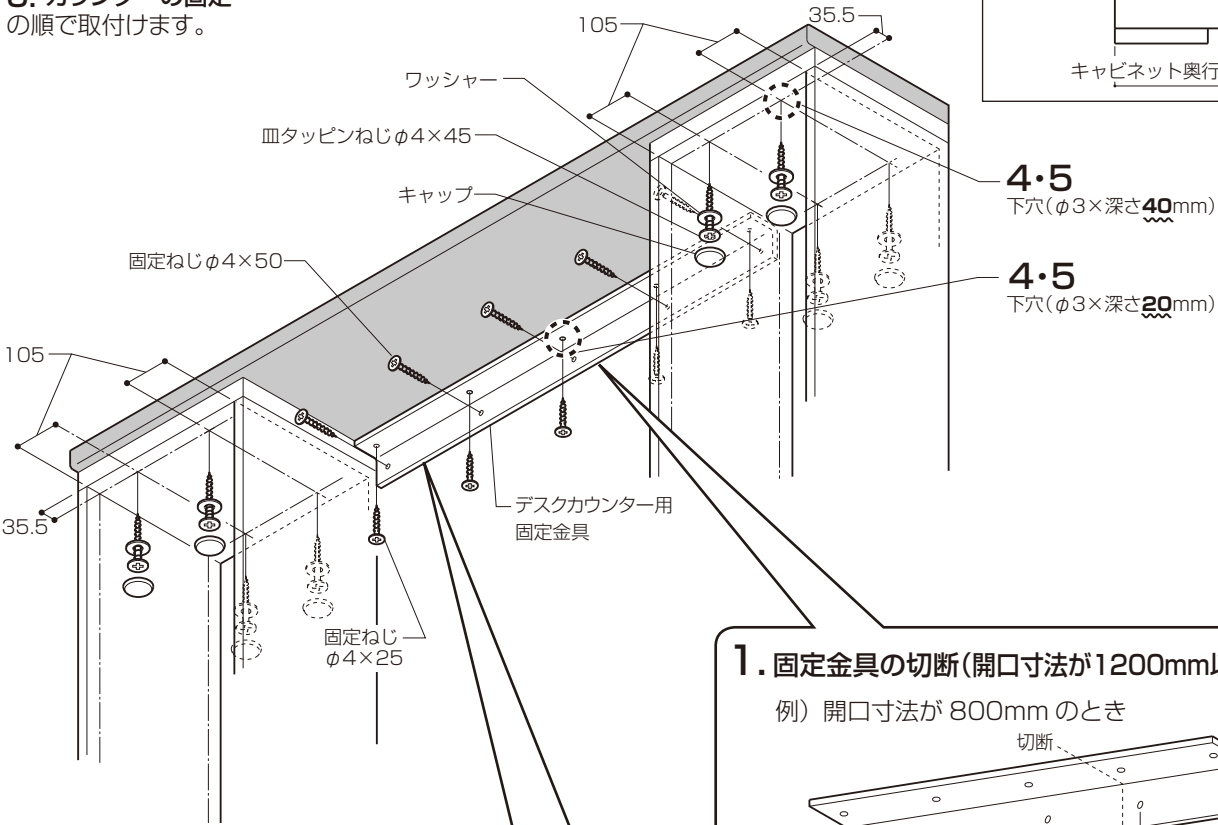
納まり部材 ▶P.46

カウンター・ デスク用カウンター

カウンター収納 キャビネット ▶P.50

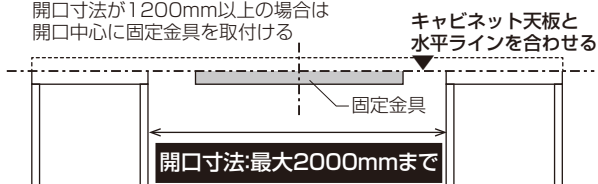
■デスク用カウンターの取付け

1. 固定金具の切断(開口寸法1200mm以下の場合)
 2. 固定金具の取付け
 3. カウンターの仮置き
 4. 下穴加工
 5. カウンターの固定
- の順で取付けます。

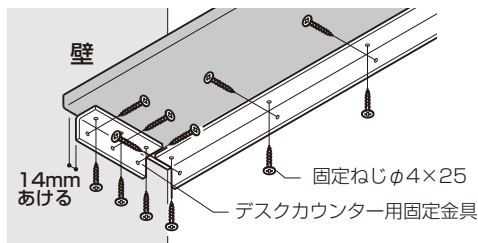


2. 固定金具の取付け部分

開口寸法が1200mm以上の場合
は開口中心に固定金具を取付ける

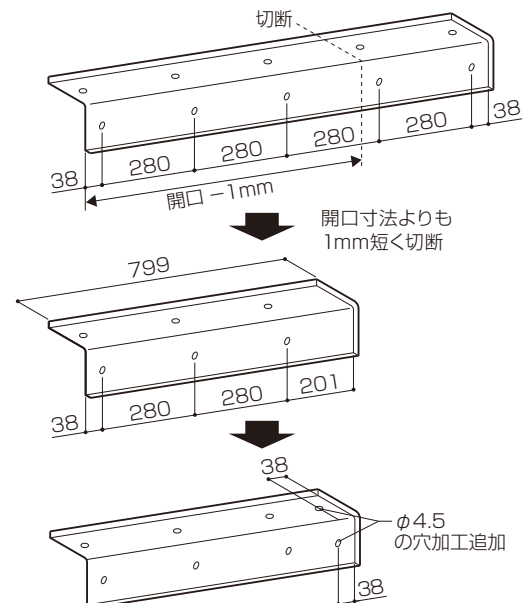


片側が壁の場合



1. 固定金具の切断(開口寸法が1200mm以下の場合)

例) 開口寸法が800mmのとき



※開口寸法がW1200以上のときは切断の必要はありません。W1200以下の場合、開口寸法より1mm短く切断し、端部から38mmのところをφ4.5の穴加工を追加します。切断・穴加工後のバリは取除いてください。

商材一覧	部材・部品
の明細	据付け前の
準備	ベースキャビネット
	ウォールツールキャビネット
キャビネット組立て手順	台輪
	完成品
	キャビネット
	カウンター収納
	ベースウォールツールキャビネット
キャビネット据付け手順	納まり部材
	カウンター・デスク用カウンター
	キャビネット
	カウンター収納
	引き扉
	フラップ扉
	引出し
	その他
	調整方法

4. キャビネット据付け手順

ベース・ウォール・ツールキャビネット			納まり部材	ウンター・ デスク用カウンター	カウンター収納 キャビネット
キャビネットの連結 ▶P.40	壁面(躯体)への固定 (床置き・フロート共通) ▶P.42	D130 壁埋込み納まり ▶P.44			

■カウンター収納キャビネットの据付け

⚠ 警 告

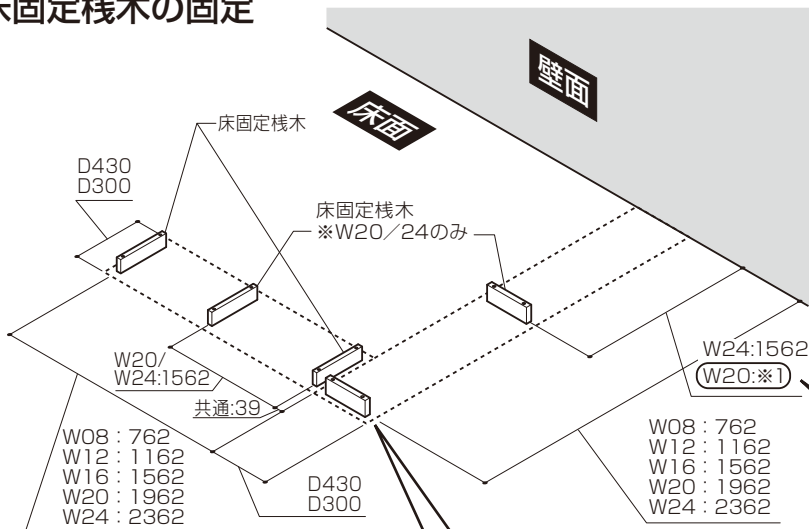


●必ず床固定棧木を指定の位置に取付けてください。キャビネットの転倒でケガのおそれやねじれにつながります。

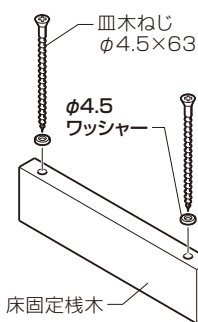
床固定棧木の固定上のお願い

●キャビネット固定時に床固定棧木が割れてしまうので、必ず指定の位置で固定してください。

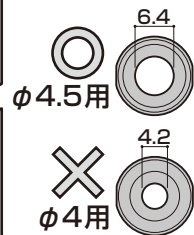
■床固定棧木の固定



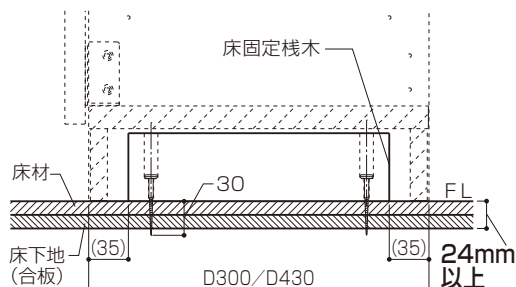
※必ず床面に下穴をあけてください。



※必ずφ4.5用のワッシャーをご使用ください。

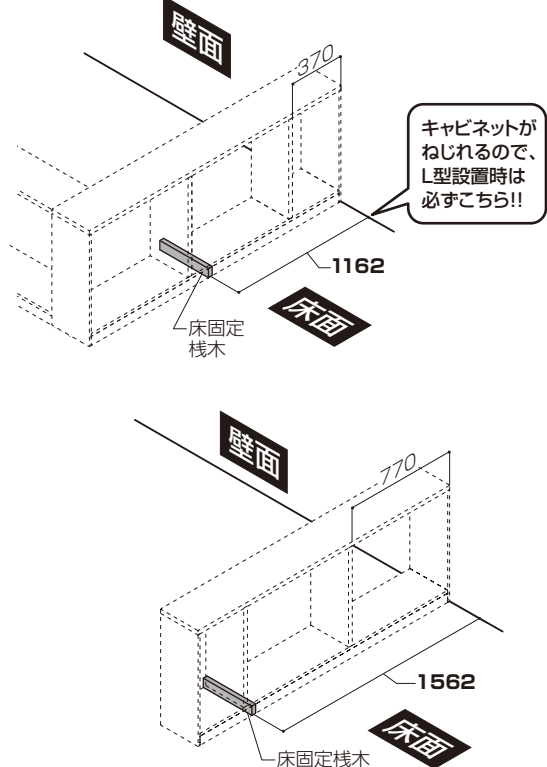


■床固定棧木断面詳細図



【W20の場合】

※1 キャビネットの向きに合わせます。



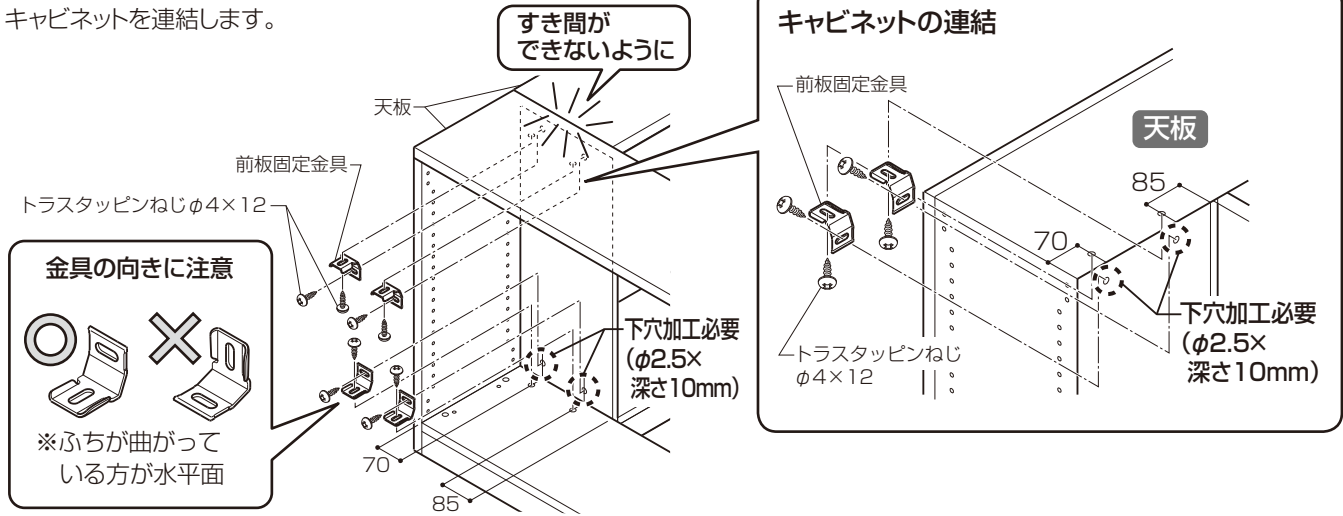
4. キャビネット据付け手順

ベース・ウォール・トールキャビネット			納まり部材	ウンター・デスク用カウンター	カウンター収納キャビネット
キャビネットの連結 ▶P.40	壁面(躯体)への固定 (床置き・フロート共通) ▶P.42	D130 壁埋込み納まり ▶P.44	▶P.46	▶P.48	

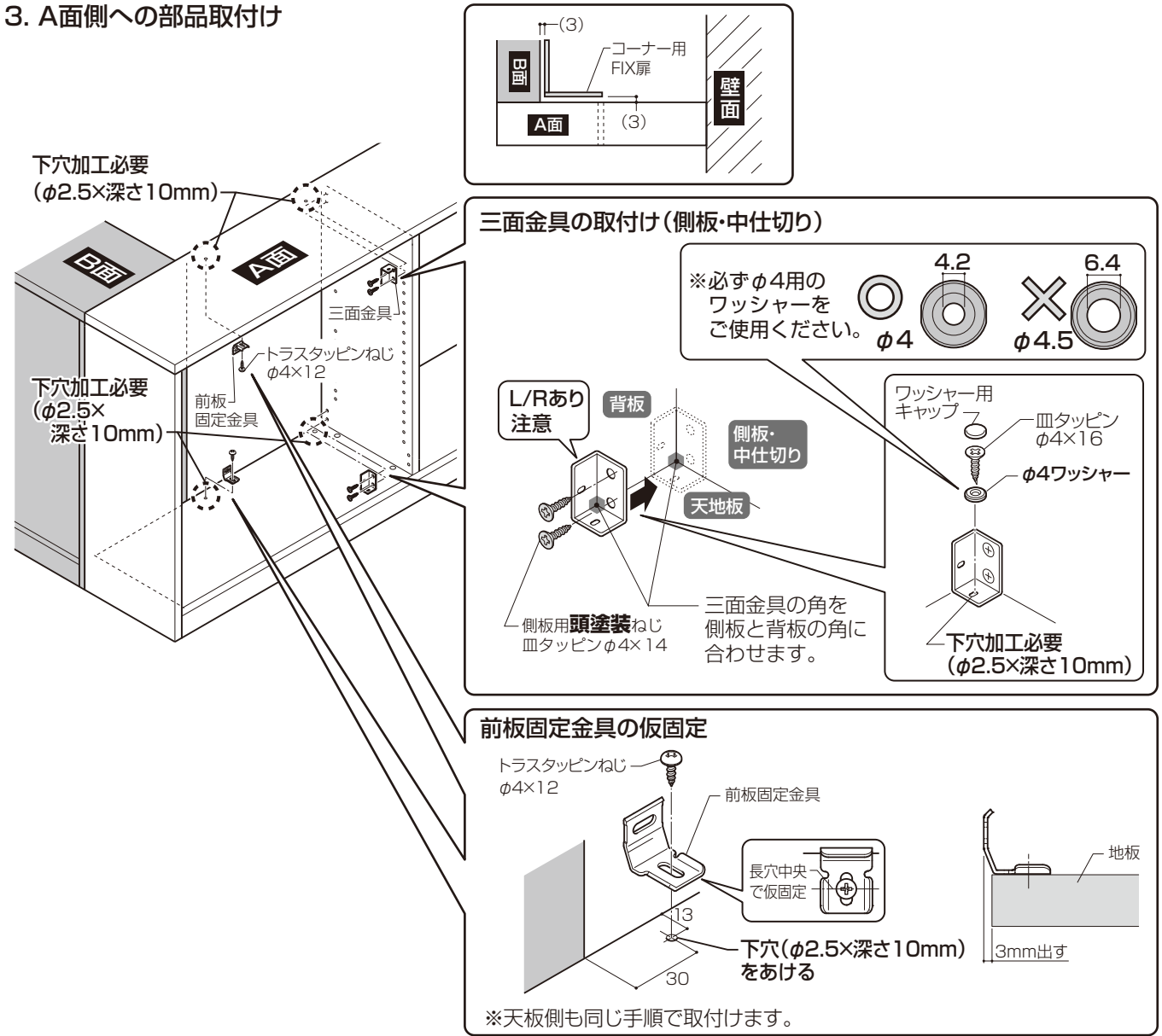
■カウンター収納キャビネットの据付け つづき

2. キャビネット同士の連結

下穴(φ2.5×深さ10mm)をあけ、前板固定金具でキャビネットを連結します。



3. A面側への部品取付け



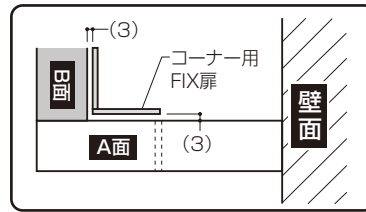
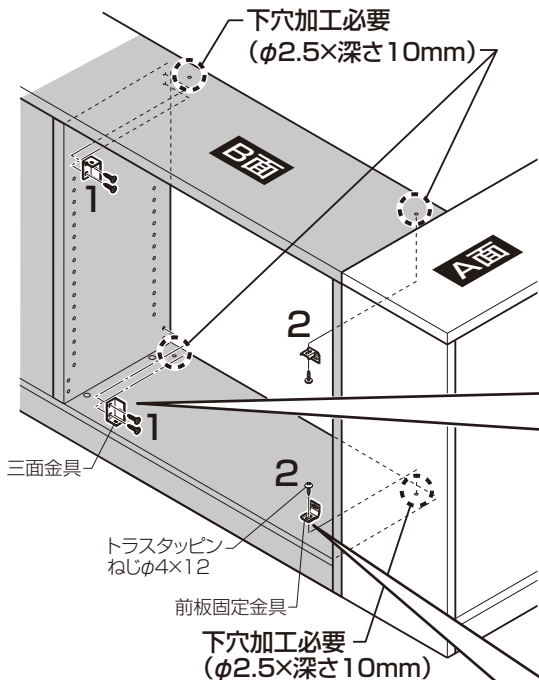
ベース・ウォール・ツールキャビネット		
キャビネットの連結 ▶P.40	壁面(躯体)への固定 (床置き・フロート共通) ▶P.42	D130 壁埋込み納まり ▶P.44

納まり部材 ▶P.46

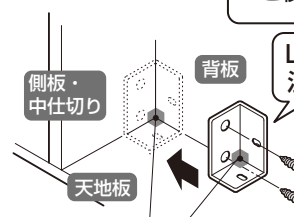
ウンター・ デスク用カウンター ▶P.48

カウンター収納 キャビネット

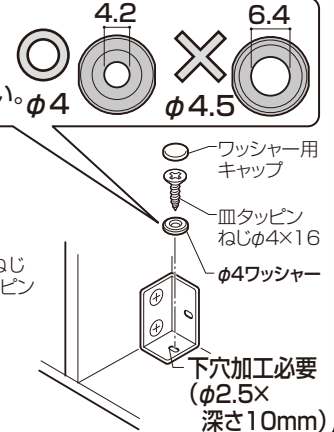
4. B面側への部品取付け



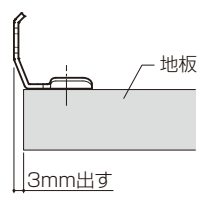
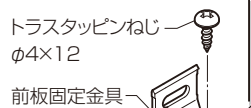
1. 三面金具の取付け (側板・中仕切り)



※必ずφ4用のワッシャーをご使用ください。



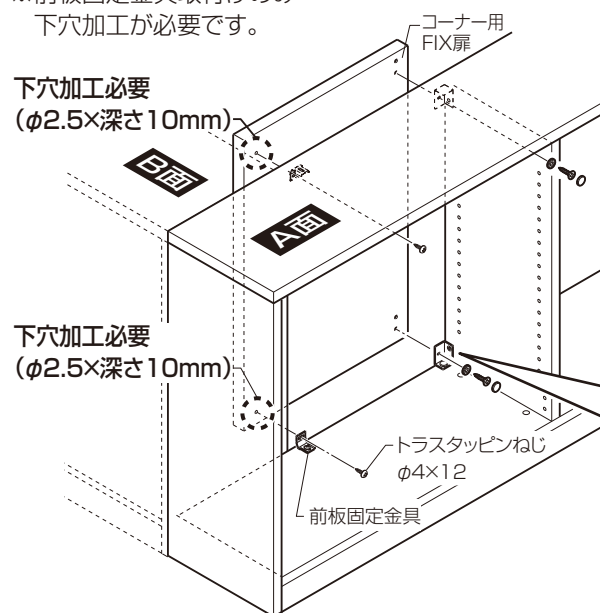
2. 長穴中央で仮固定



下穴(φ2.5×深さ10mm)をあける

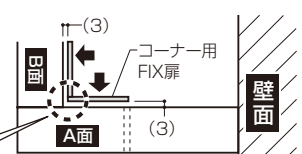
5. A面側へのコーナー用FIX扉の取付け

※前板固定金具取付けのみ
下穴加工が必要です。



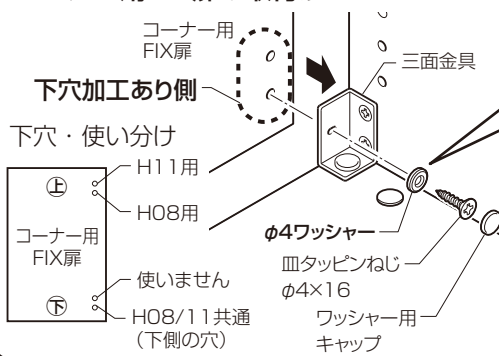
コーナー用FIX扉の取付け

※FIX扉とキャビネットの間には、3mmのすき間ができます。

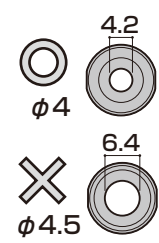


※FIX扉同士にすき間ができないように!!

コーナー用FIX扉の取付け

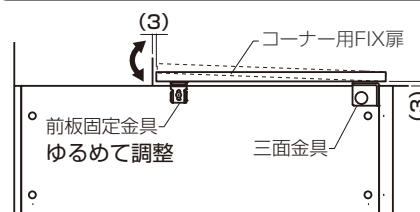


※必ずφ4用のワッシャーをご使用ください。



6. キャビネットとコーナー用FIX扉のすき間調整(A面)

3.で固定したキャビネット側の前板固定金具の取付け
ねじですき間が均一になるように調整し、再度固定してください。



【上面図】

商材一覧	部材・部品
の明細	据付け前の
準備	ベースキャビネット
キャビネット組立て手順	ウォールツール
	キャビネット
	台輪
	完成品
	キャビネット
	カウンター収納
	ベースウォール
キャビネット据付け手順	部材
	納まり
	カウンター
	デスク用カウンター
	キャビネット
	カウンター収納
	キャビネット
	開き扉
	フラップ扉
	引出し
	その他
	調整方法

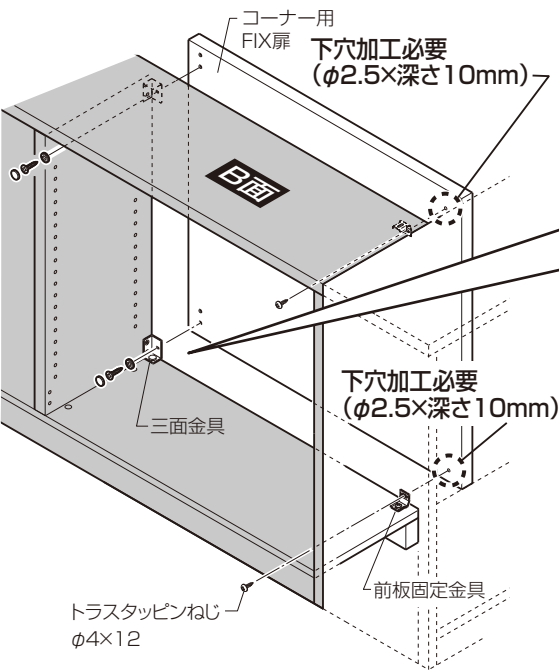
4. キャビネット据付け手順

ベース・ウォール・ツールキャビネット			納まり部材	ウンター・ デスク用カウンター	カウンター収納 キャビネット
キャビネットの連結 ▶P.40	壁面(躯体)への固定 (床置き・フロート共通) ▶P.42	D130 壁埋込み納まり ▶P.44	▶P.46	▶P.48	

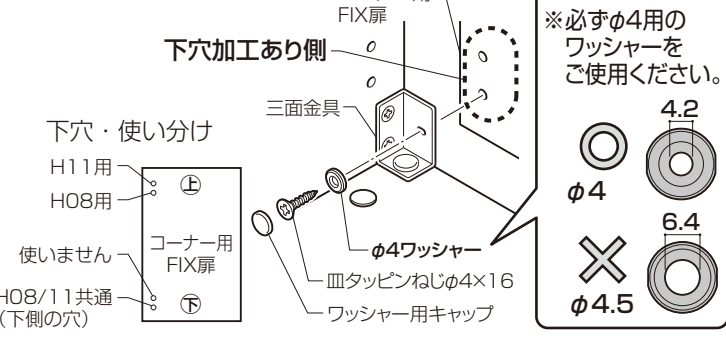
■カウンター収納キャビネットの据付け つづき

7. B面側へのコーナー用FIX扉の取付け

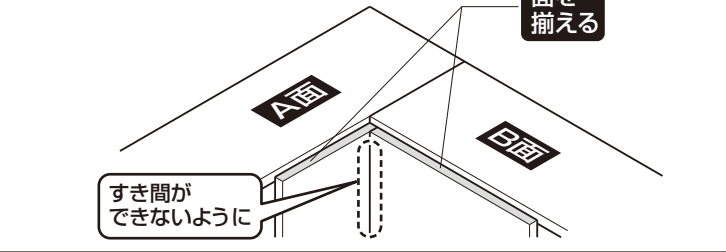
※前板固定金具取付けのみ下穴加工が必要です。



コーナー用FIX扉の取付け

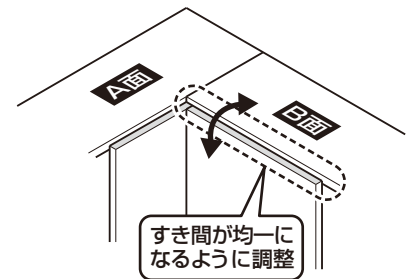
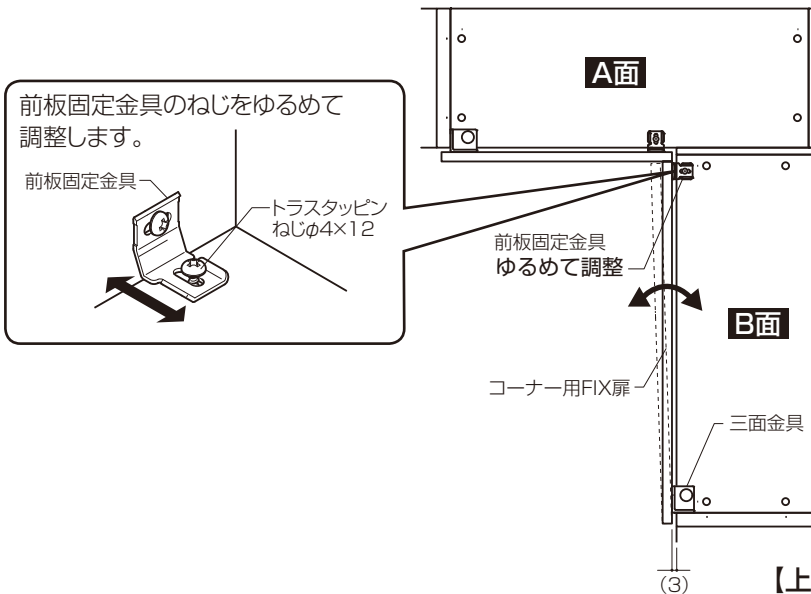


コーナー用FIX扉同士の位置確認

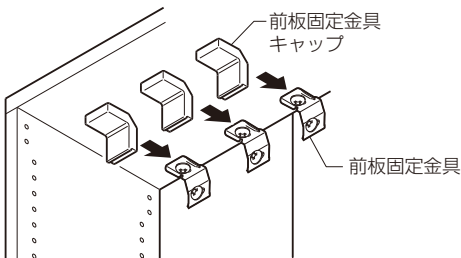


8. キャビネットとコーナー用FIX扉のすき間調整(B面)

3.で固定したキャビネット側の前板固定金具の取付けねじですき間が均一になるように調整し、再度固定してください。

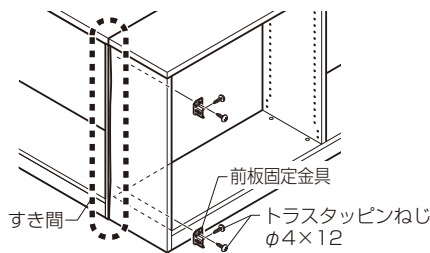


9. キャップの取付け



■L型設置後の確認

L型側面のすき間が均等でない場合や目立つ場合は、その部分に前板固定金具を使ってすき間をよせてください。
※棚板等と干渉しない位置で固定してください。



開き扉			
1 扉への部品の取付け	2 キャビネットへの部品および扉の取付け	扉の建付け調整	3-1 プッシュオープン部品の取付け(プッシュオープンありの場合) 3-2 ソフトモーションの取付け(オプション) 3-3 クリアバンポンの取付け(プッシュオープンなしの場合) 3-4 耐震ロックの取付け(オプション)

■開き扉の取付け

開き扉の取付け上のお願ひ

【プッシュオープンありの場合】

扉の作動不良になるので、扉の上下が必ず棚板、天地板に当たるようにします。

(扉上端は必ず固定棚板・天板にしてください)

※地板なしキャビネットの扉下端は除く

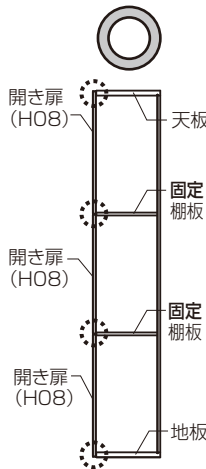
【例1】

【プッシュオープンなしで把手を付けない場合】

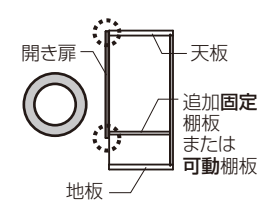
扉を開けられないので、扉下端を地板・棚板より下に出して手掛け部を作ってください。

【例2】、【例3】

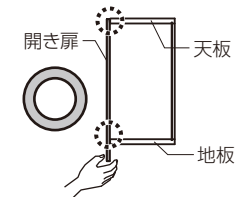
【例1】キャビネット



【例2】ウォールキャビネット

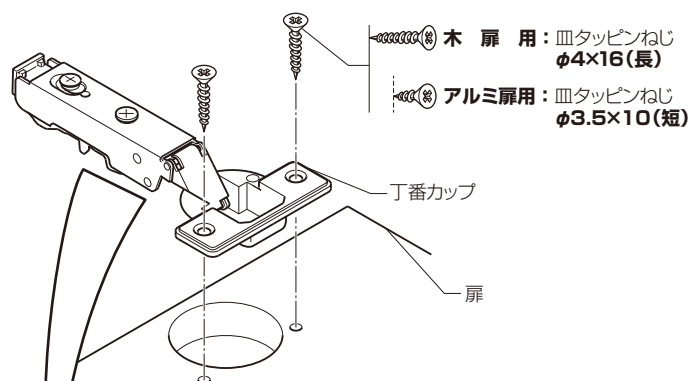


【例3】ウォールキャビネット



1 扉への部品の取付け

丁番カップを取付けます。



木 扉 用 : 皿タッピンねじ
φ4×16(長)
アルミ扉用 : 皿タッピンねじ
φ3.5×10(短)

▲ 注 意



● 丁番カップはガタツキがないように扉に取付けてください。扉が脱落して使用者がケガをするおそれがあります。

開き扉・開き扉用部品取付け上のお願ひ

作動不良・取付け不良となるので

● 必ず同梱のねじで取付けてください。

● 部品取付け前に扉の納まりを調整してください。

● 部品や部材が破損するので、クラッチ付きドライバーで固定してください。

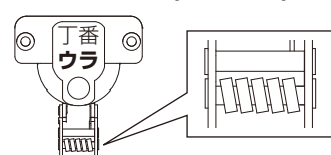
※ アルミ扉への把手取付けは、手回しドライバーで固定してください。

● 取付け説明書に同梱されている型紙を指示通りに当てて、下穴をあけてください。

プッシュオープンなしアルミ扉(H12~16)の丁番の使い分け

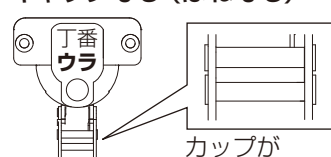
アルミ扉(H12~H16)の場合

キャッチあり (ばねあり)



(通常: プッシュオープンなし用)

キャッチなし (ばねなし)



カップが
ぷらぷら動きます。
(通常: プッシュオープンあり用)

商材一覧	部材・部品	据付け前の準備	ベースキャビネット	ウォールツールキャビネット	台輪	完成品	キャビネット	カウンター収納	ベースウォール	納まり	カウンターデスク用カウンター	カウンター収納	キャビネット	開き扉	フラップ扉	引出し	その他	調整方法
------	-------	---------	-----------	---------------	----	-----	--------	---------	---------	-----	----------------	---------	--------	-----	-------	-----	-----	------

5. 開き扉・フラップ扉・引出しの取付け

開き扉			
1	扉への部品の取付け	2	キャビネットへの部品および扉の取付け
		扉の建付け調整	
		3-1	プッシュオープン部品の取付け(プッシュオープンありの場合)
		3-2	ソフトモーションの取付け(オプション)
		3-3	クリアバンポンの取付け(プッシュオープンなしの場合)
		3-4	耐震ロックの取付け(オプション)

■開き扉の取付け つづき

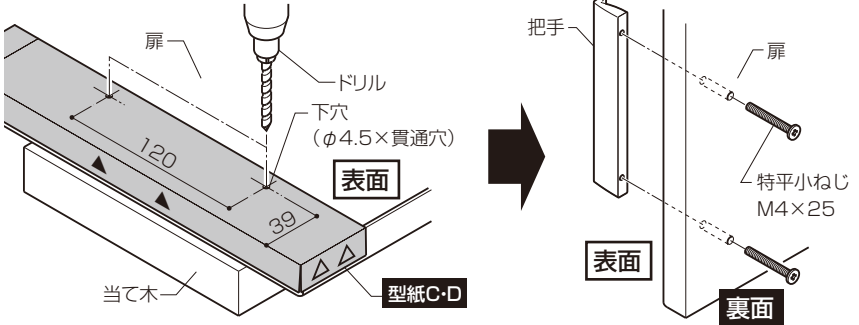
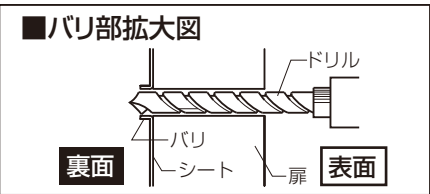
1 扉への部品の取付け つづき

把手取付け上のお願ひ

●シートがめくれるので、扉裏側に必ず当て木をして穴をあけてください。

■把手の取付け(オプション)

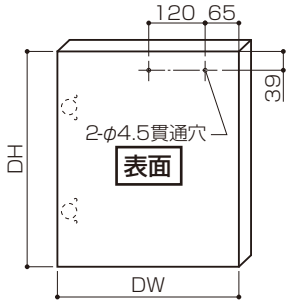
下穴(φ4.5×貫通穴)をあけ、取付けます。



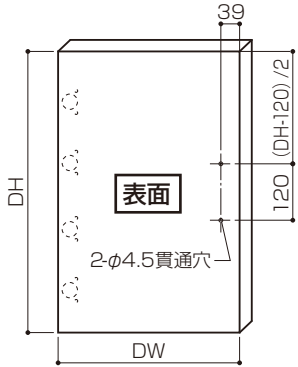
【把手の取付け位置】

把手の位置・向きは扉サイズによって異なります。(下図) それぞれに合った型紙をお使いください。

H04~H10
(380 ≤ DH ≤ 956)



H12~H16
(988 ≤ DH ≤ 1532)



※プランにより把手の位置を選択します。
(扉上部または下部)

2 キャビネットへの部品および扉の取付け

▲ 注 意

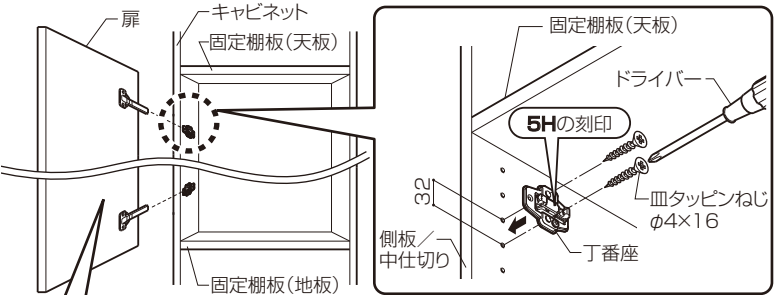


下記事項をお守りください。
扉が脱落して使用者がケガをするおそれがあります。

●丁番座はキャビネットとすき間なく取付けてください。

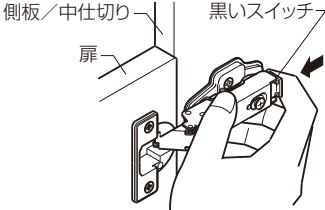
●丁番カップは「カチャッ」と音がするまで丁番座にはめ込んでください。

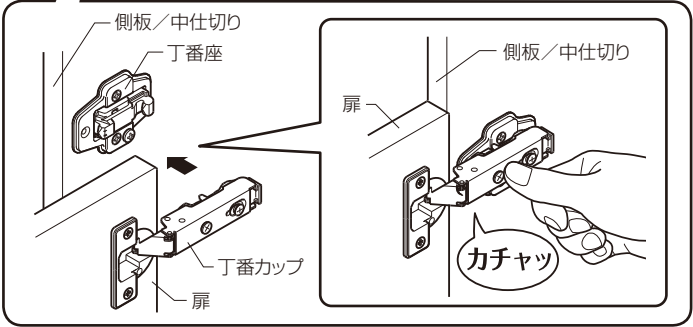
- ①扉に合わせて丁番座を取付けます。
- ②扉の吊込み後、3回程開閉を行い、丁番がゆるみ・ガタツキがなく取付いているか必ず確認してください。



※扉の取外し方法

●扉を外す際は、丁番カップの黒いスイッチを押してください。





開き扉

1 扉への部品の取付け	2 キャビネットへの部品および扉の取付け	扉の建付け調整	3-1 プッシュオープン部品の取付け(プッシュオープンありの場合) 3-2 ソフトモーションの取付け(オプション) 3-3 クリアバンポンの取付け(プッシュオープンなしの場合) 3-4 耐震ロックの取付け(オプション)
-------------	----------------------	---------	---

3-1 プッシュオープン部品の取付け(プッシュオープンありの場合)

必ず部品の取付け前に、扉の納まりを調整してください。

開き扉の建付け調整→P.77へ

⚠ 警告



●下記機器をお使いの方は各機器メーカーに磁石の影響をご確認ください。

医療機器誤作動のおそれがあります。

(1)体内埋込型機器

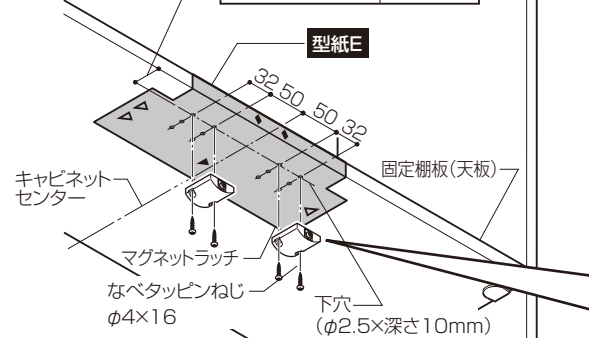
(2)生命維持用機器

(3)装着型心電計等

扉の上端が当たる固定棚板または天板に、下穴(φ2.5×深さ10mm)をあけ、取付けます。

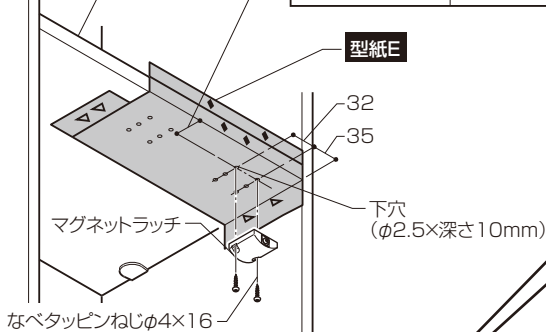
【両開き】

ベース天板	37
ウォールツール天板	36
固定棚板	34.5



【片開き】

ベース天板	37
ウォールツール天板	36
固定棚板	34.5



2. 扉を閉めてプレートを扉につける

3. 扉を開けてプレートを固定する

プッシュオープン部品の取付け上のお願

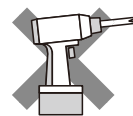
作動不良となるので

●扉の納まり調整後に取付けてください。

●取付け説明書に同梱の型紙を指示通りに当てて下穴をあけてください。

●同梱の指定されたねじを使ってください。

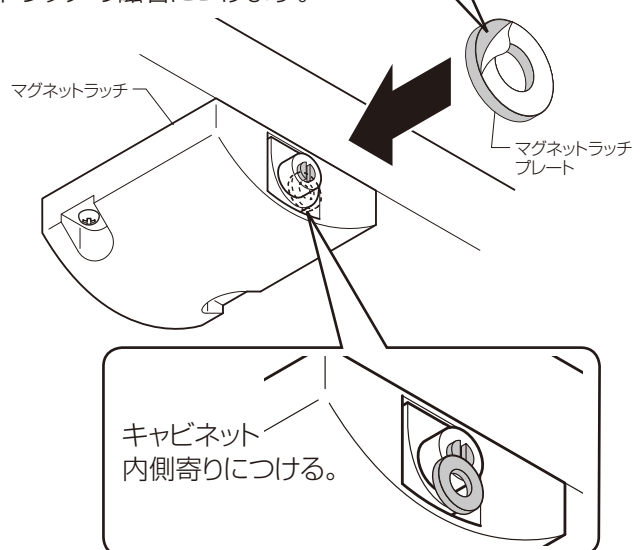
●手回しドライバーで固定してください。



電動ドライバー 使用厳禁

1. プレートの仮置き

リケイ紙をはがし、金属面をマグネットラッチの磁石につけます。



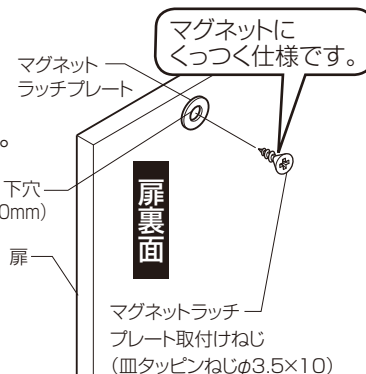
2. プレートの位置決め

いったん扉を閉め、プレートが扉につくようにします。

3. プレートの固定

プレート中心に下穴(φ2.5×深さ10mm)をあけ同梱のねじで固定します。

マグネットにくっつく仕様です。



■マグネットラッチの調整

マグネットラッチの調整→P.78へ

開き扉			
1	扉への部品の取付け	2	キャビネットへの部品および扉の取付け
		扉の建付け調整	3-1 プッシュオープン部品の取付け(プッシュオープンありの場合) 3-2 ソフトモーションの取付け(オプション) 3-3 クリアバンポンの取付け(プッシュオープンなしの場合) 3-4 耐震ロックの取付け(オプション)

3-4 耐震ロックの取付け(オプション)

必ず部品の取付け前に、扉の納まりを調整してください。

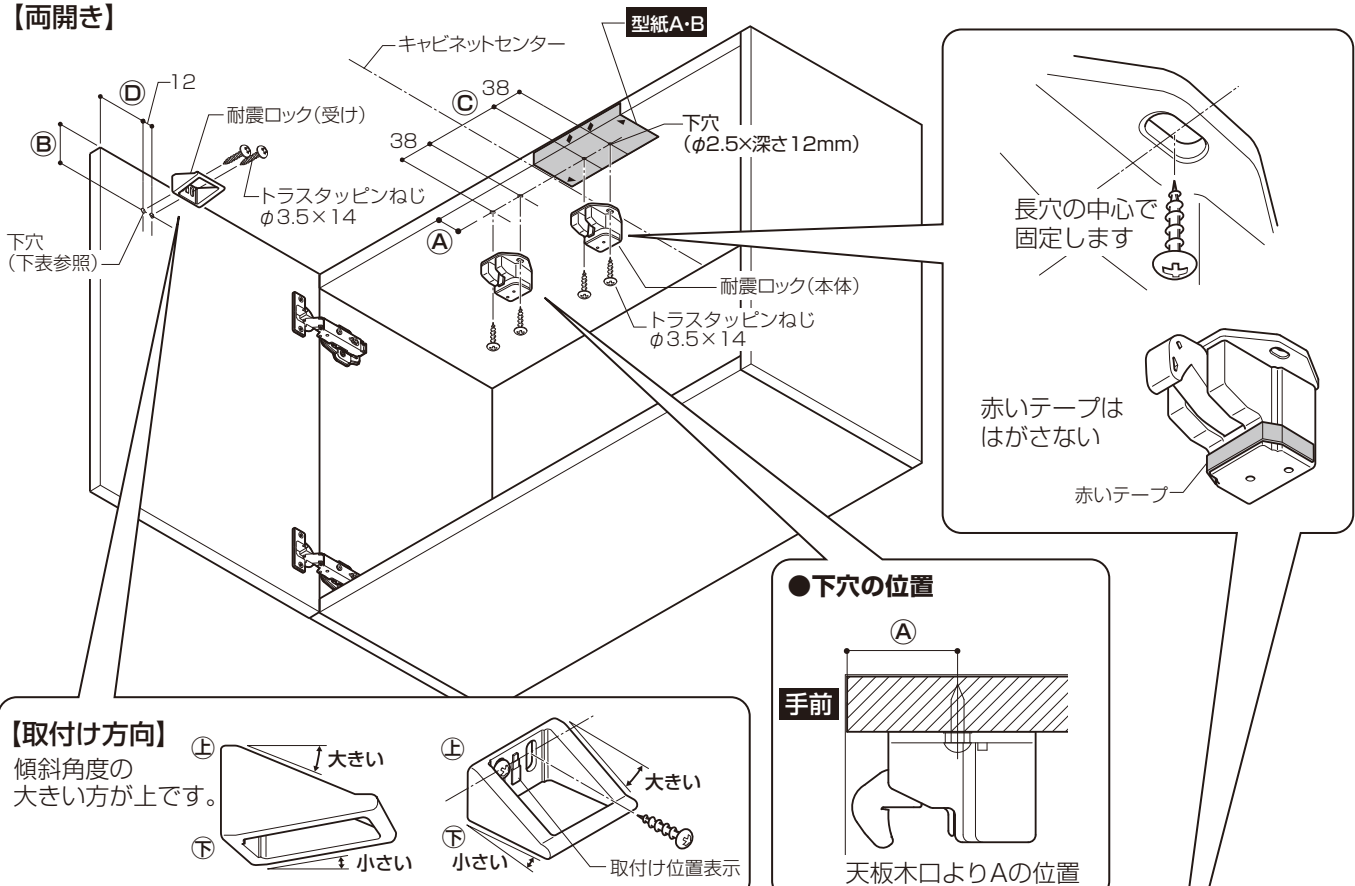
取付け治具を使う場合は P.60 を参照してください。

開き扉の建付け調整→ P.77へ

耐震ロック取付け上のお願ひ

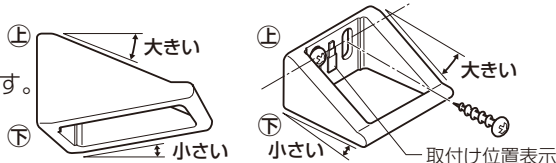
- 作動不良・取付け不良になるので、下記内容をお守りください。
 - ・キャビネットの傾きは水平から3°以内にしてください。
 - ・扉の納まり調整後に取付けてください。
 - ・部品や部材が破損するので、クラッチ付きドライバーで固定してください。
 - ・取付け説明書に同梱されている型紙を指示通りに当てて、下穴をあけてください。
- ※DW<250については型紙がありません。位置出しをして下穴加工・取付けしてください。
- ※赤いテープは取付け後にはがしてください。

【両開き】

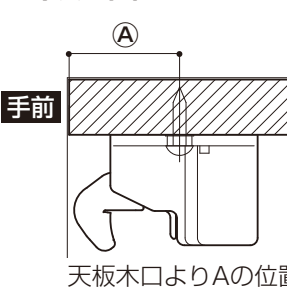


【取付け方向】

傾斜角度の大きい方が上です。

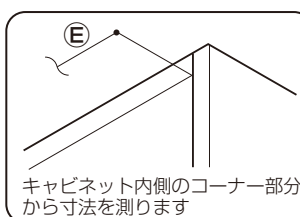


●下穴の位置

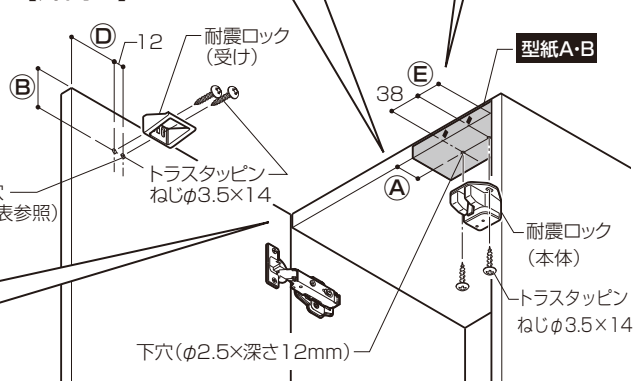


(単位: mm)

取付け箇所	A	B	DW<250			DW≥250			扉への下穴径	深さ
			C	D	E	C	D	E		
ウォール・トール天板	30	36.5							φ2.5	12以下
ベース天板	31	45.5							取付け不可	
固定棚板	28.5	27	89	56	29.5	147	85	58.5	φ2.5	
カウンター収納天板	31	45.5							取付け不可	
カウンター収納棚板	28.5	35.5							φ2.5	



【片開き】



商材一覧	部材・部品
の明細	据付け前の準備
キャビネット組立て手順	ベースキャビネット
ウォール・トールキャビネット	台輪
キャビネット	完成品
キャビネット	カウンター収納
キャビネット	ベースウォール
キャビネット	トールキャビネット
キャビネット	部材
キャビネット	納まり
キャビネット	カウンター
キャビネット	デスク用カウンター
キャビネット	カウンター収納
キャビネット	キャビネット
開き扉	フラップ扉
引出し	その他
調整方法	

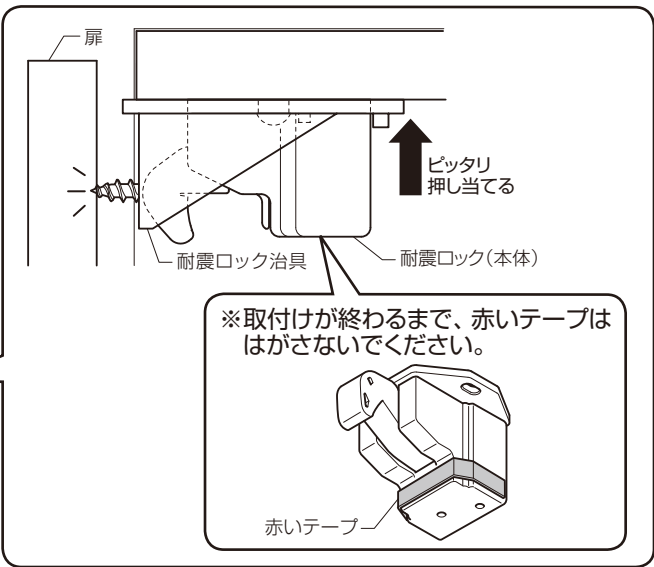
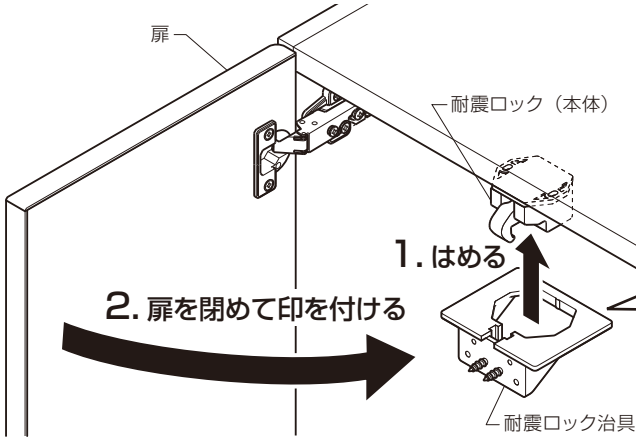
5. 開き扉・フラップ扉・引出しの取付け

開き扉			
1	扉への部品の取付け	2	キャビネットへの部品および扉の取付け
		扉の建付け調整	3-1 プッシュオープン部品の取付け(プッシュオープンありの場合) 3-2 ソフトモーションの取付け(オプション) 3-3 クリアバンポンの取付け(プッシュオープンなしの場合) 3-4 耐震ロックの取付け(オプション)

■開き扉の取付け つづき

3-4 耐震ロックの取付け(オプション) つづき

■耐震ロック取付け治具を使う場合



1. 治具の準備

取付け治具を耐震ロック(本体)にはめ込みます。
※天板または棚板にピッタリ押し当てます。

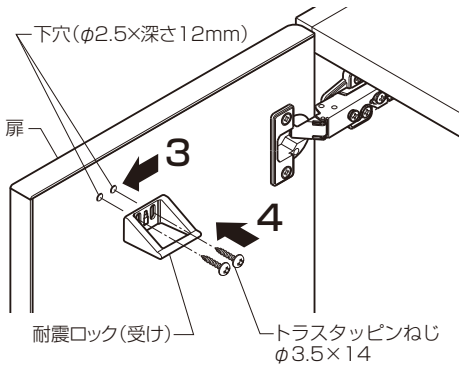
2. 扉への印付け

扉をゆっくり閉め、耐震ロック治具のねじの先に扉を押し当て印をつけます。

3. 下穴加工(φ2.5×深さ12mm)

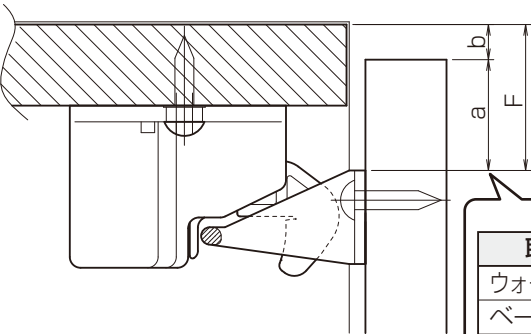
2で付いた印に合わせて下穴(φ2.5×深さ12mm)をあけます。

4. 耐震ロック(受け)の取付け



■取付け後の確認

- ①ロック本体についている赤いテープをはがします。
- ②ラッチがスムーズに上下するか2～3回繰り返し確認してください。
(キャビネットが傾いているとラッチが下がったままロックしてしまいます。)
- ③ロック受け座のねじをゆるめ、F寸法の範囲で上下に調整してください。
調整後ねじを必ず締直してください。
- ④ラッチを上げて扉を数回開閉して開閉に問題がないか確認してください。

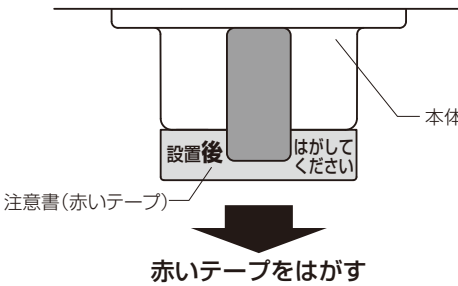


(単位 : mm)	
取付け箇所	F= (a+b)
ウォール・ツール天板	30.5~35
ベース天板	40.5~45
棚板	30.5~35
カウンター収納天板	40.5~45
カウンター収納棚板	30.5~35

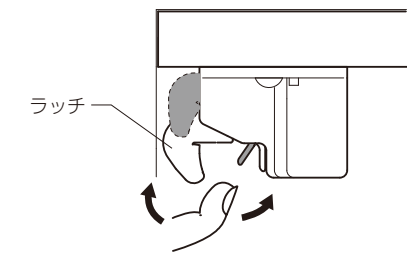
●扉が開かなくなった場合の処置

- ・キャビネットを押すなどして傾きを水平から3°以内にし、扉を開けてください。
- ・キャビネットを水平から3°以内に直してください。

●注意書きの取外し



●ラッチの作動確認



フラップ扉

1	扉への 部品の取付け	2	キャビネットへの 部品取付け	3	キャビネットへの 扉の取付け	扉の調整	4-1	クリアバンボンの取付け(上開き/上吊元の場合)
							4-2	プッシュオープン部品の取付け(下開き/下吊元の場合)

■フラップ扉の取付け

▲注 意



下記事項をお守りください。扉が脱落し使用者がケガをするおそれがあります。

- 下穴をあけてからねじを締めつけてください。
- 次の部品と各部材はガタツキなく取付けてください。
 丁番座とキャビネット
 丁番カップと扉
 丁番カップと丁番座
 フラップステーブラケットと扉・キャビネット

フラップ扉取付け時のお願い

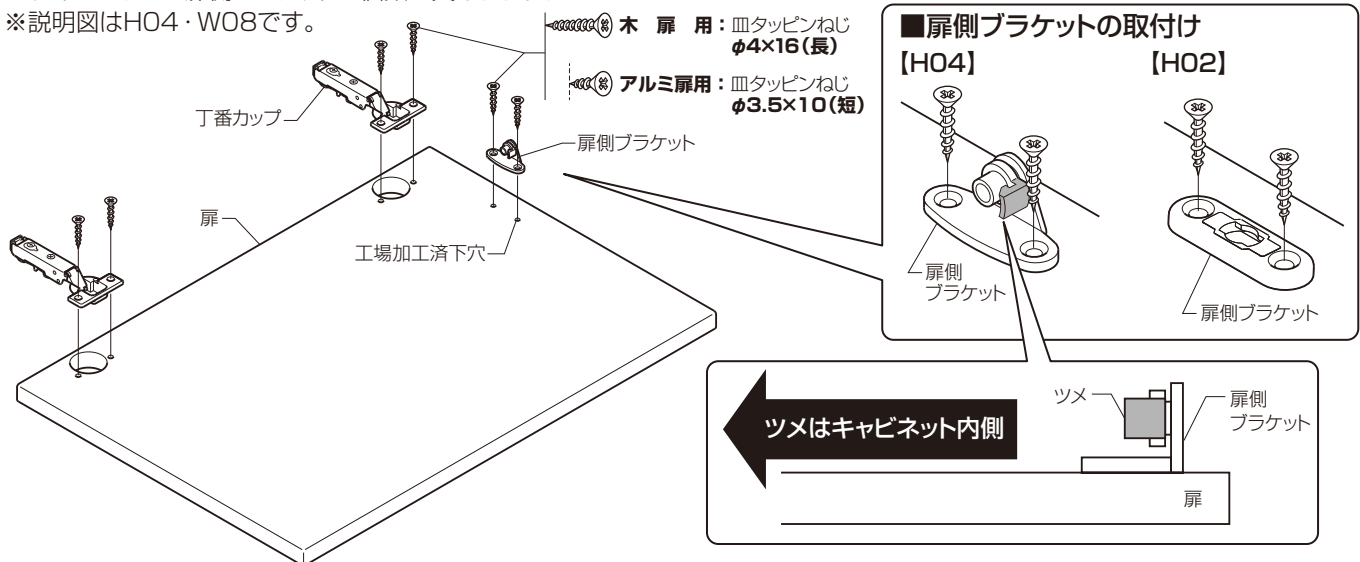
- 扉がへこむので、部品はクラッチ付きドライバーで固定してください。
- 作動不良となるので、取付け説明書に同梱の型紙を指示通りに当てて下穴をあけてください。

1 扉への部品の取付け

扉に丁番カップと扉側ブラケットを取付けます。

※サイズによって扉側ブラケットの個数が異なります。

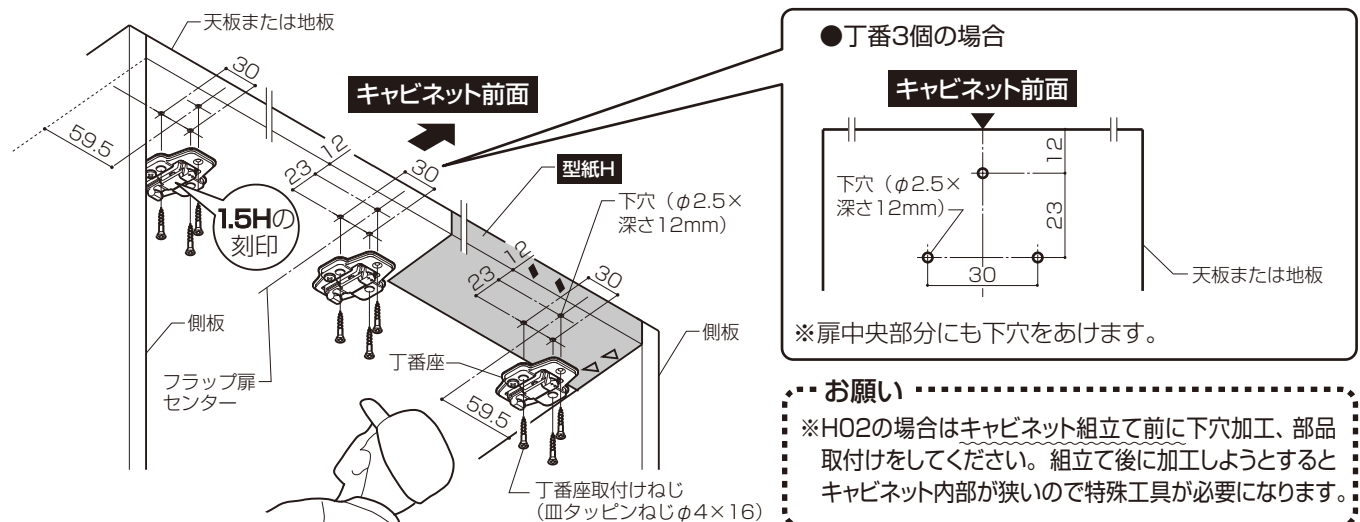
※説明図はH04・W08です。



2 キャビネットへの部品の取付け

1. 丁番座の取付け

天板または地板に下穴(φ2.5×深さ12mm)をあけ、丁番座を取付けます。※説明図は(上開き/上吊元)です。



5. 開き扉・フラップ扉・引出しの取付け

フラップ扉

1	扉への 部品の取付け	2	キャビネットへの 部品取付け	3	キャビネットへの 扉の取付け	扉の調整	4-1	クリアバンボンの取付け(上開き/上吊元の場合)
							4-2	プッシュオープン部品の取付け(下開き/下吊元の場合)

■フラップ扉の取付け つづき

■2キャビネットへの部品の取付け つづき

2. フラップステーキャビネット側ブラケットの取付け

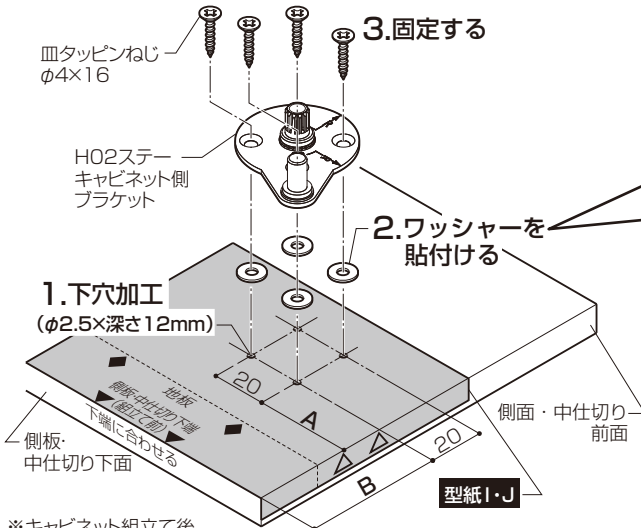
■H02の場合

1.型紙を当て、下穴加工(φ2.5×深さ12mm)

2.ワッシャーの貼付け

ワッシャーのリケイ紙をはがし貼付けます。

3.キャビネット側ブラケットの固定
の順で取付けます。



キャビネット前面

Lが前と上に

キャビネット下面
左側ステーの場合

キャビネット前面

Rが前と上に

キャビネット下面
右側ステーの場合

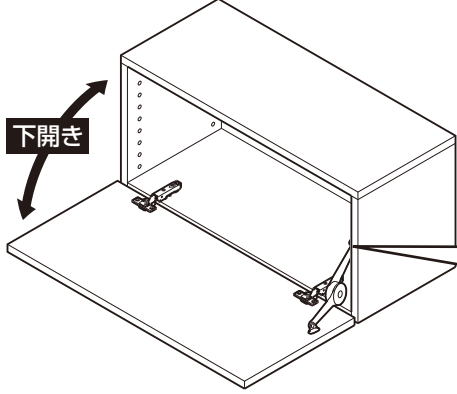
	A	B
中仕切り	48	51
側板	49	72(51)*

※()はキャビネット組立て後に加工する場合。

■H04の場合

【ベース・ツールキャビネット(下開き/下吊元)】

側板の連続穴にキャビネット側ブラケットを取付けます。



キャビネット側ブラケット
皿タッピンねじ
φ4×14(D8)

※必ずブラケットと一緒に
袋詰めされているねじで
取付けしてください。

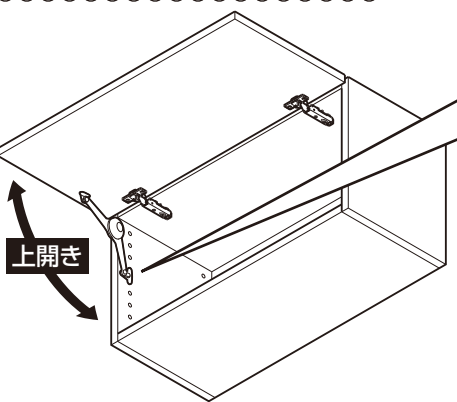
側板

地板

【ウォール・ツールキャビネット(上開き/上吊元)】

側板の連続穴にキャビネット側ブラケットを取付けます。

※D130キャビネットには取付けできません。



ウォール

ツール

皿タッピンねじ
φ4×14(D8)
キャビネット側
ブラケット

皿タッピンねじ
φ4×14(D8)
キャビネット側
ブラケット

※必ずブラケットと一緒に袋詰めされているねじで取付けしてください。

フラップ扉					
1	扉への 部品の取付け	2	キャビネットへの 部品取付け	3	キャビネットへの 扉の取付け
				扉の調整	4-1 クリアバンボンの取付け(上開き/上吊元の場合)
					4-2 プッシュオープン部品の取付け(下開き/下吊元の場合)

3 キャビネットへの扉の取付け

■扉の取付け

▲注意

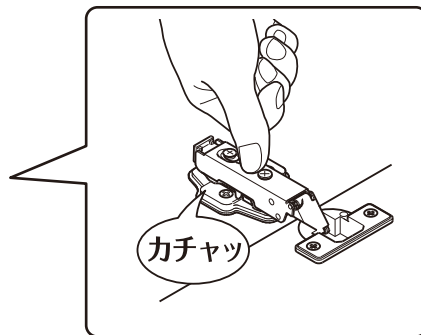
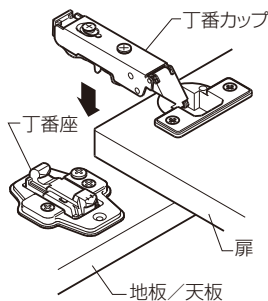


下記事項をお守りください。扉が脱落し使用者がケガをするおそれがあります。

- 丁番カップは「カチャッ」と音がするまで丁番座にはめ込んでください。
- H04ステー本体はツメ部と凹部が「パチン」となるまではめ込んでください。

扉取付け上のお願ひ

- 作動不良の原因となるので、取付け説明書に同梱の型紙を指示通りに当てて下穴をあけてください。
- 部品が破損するので、クラッチ付きドライバーで固定してください。
- 取付け後3回程度開閉し、ゆるみ・ガタツキがなく取付いているか確認してください。



※扉の取外し方法

- 扉を外す際は、丁番カップの黒いスイッチを押してください。



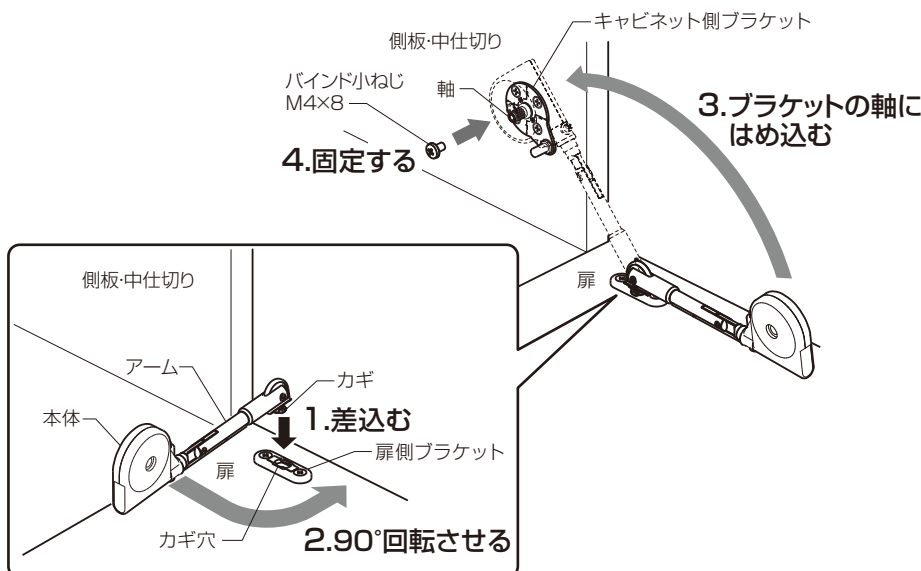
■フラップステーの取付け

■H02の場合

1. 本体先端の「カギ」を扉側ブラケットのカギ穴に合わせて差込みます。
※本体は扉側ブラケットに対して90°の方向になっています。
2. 「カギ」を支点に本体を90°回転させます。
3. キャビネット側ブラケットの軸に本体をはめ込みます。
※本体を90°回転させる時は、必ず本体とアームと一緒に持って回転してください。
4. 同梱の小ねじで本体を固定します。

●取付方法

※説明図は右側にステーが付く場合です。



商材一覧	部材・部品の明細	据付け前の準備	ベースキャビネット	ウォールツールキャビネット	台輪	完成品キャビネット	カウンター収納キャビネット	ベースウォールツールキャビネット	納まり部材	カウンターデスク用カウンター	カウンター収納キャビネット	開き扉	フラップ扉	引出し	その他	調整方法
------	----------	---------	-----------	---------------	----	-----------	---------------	------------------	-------	----------------	---------------	-----	-------	-----	-----	------

5. 開き扉・フラップ扉・引出しの取付け

フラップ扉					
1	扉への 部品の取付け	2	キャビネットへの 部品取付け	3	キャビネットへの 扉の取付け
扉の調整					4-1 クリアバンボンの取付け(上開き/上吊元の場合)
					4-2 プッシュオープン部品の取付け(下開き/下吊元の場合)

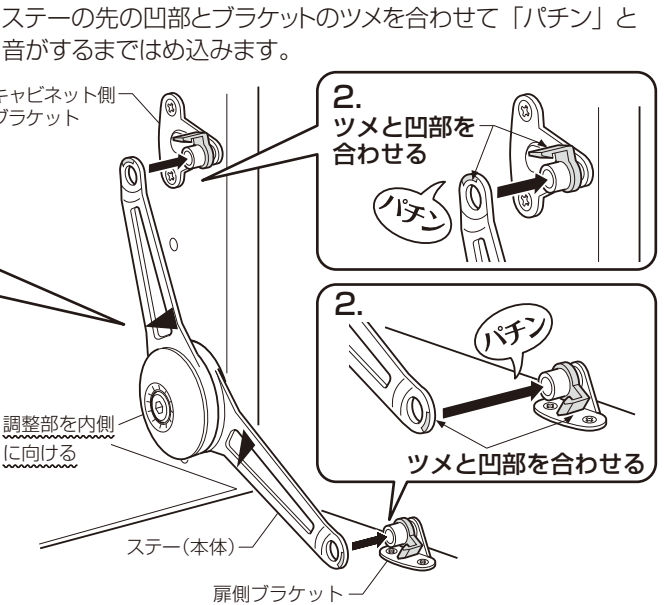
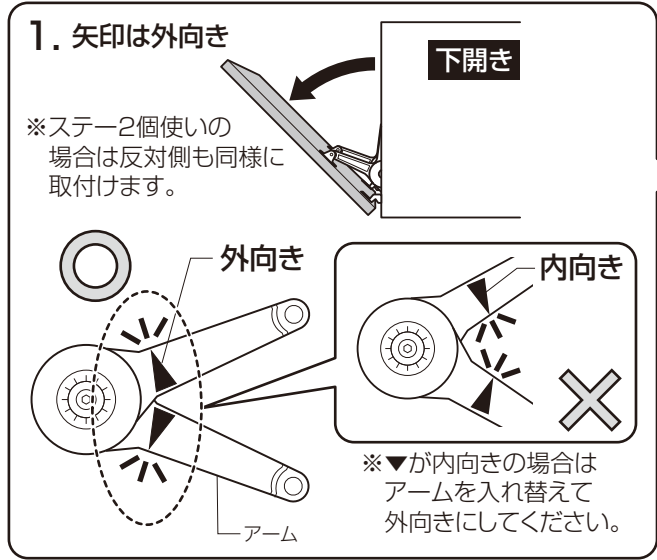
■フラップ扉の取付け つづき

■フラップステーの取付け

■H04の場合

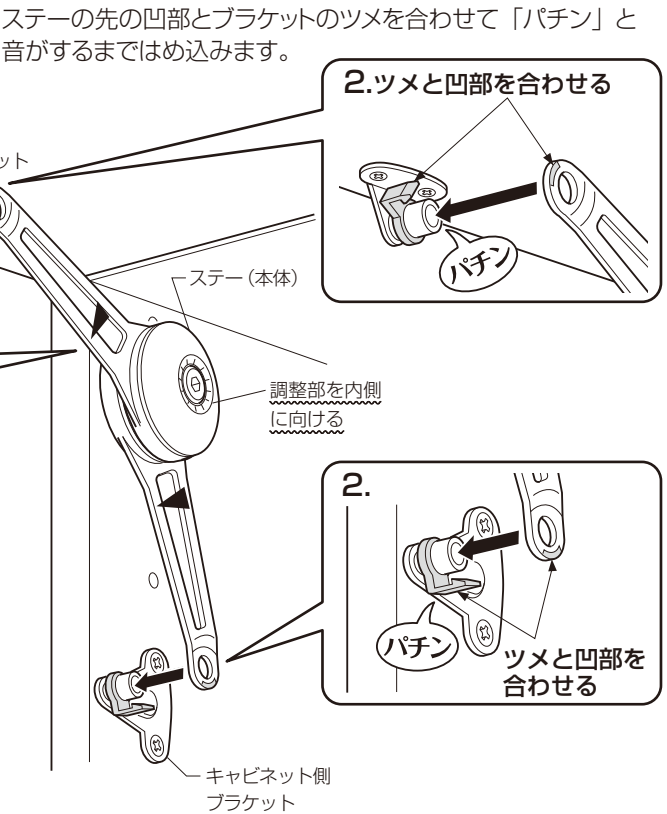
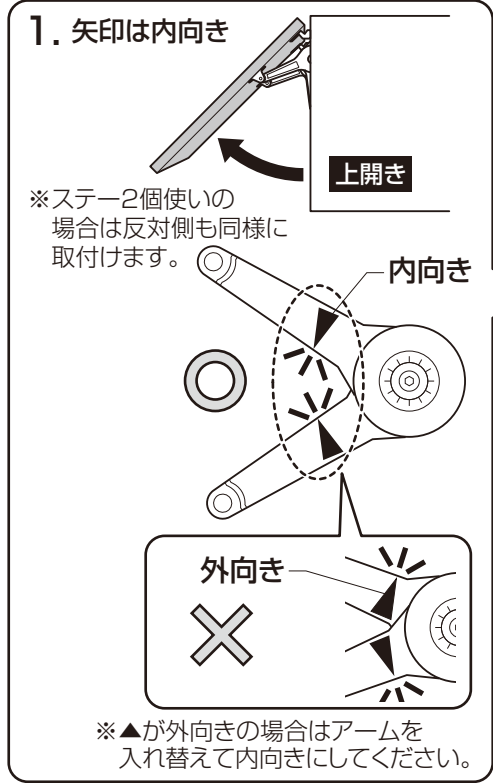
【ベース・トールキャビネット(下開き/下吊元)】

1. ステーの向きの確認
2. ステーのはめ込み
の順で取付けます。



【ウォール・トールキャビネット(上開き/上吊元)】

1. ステーの向きの確認
2. ステーのはめ込み
の順で取付けます。



フラップ扉

1	扉への 部品の取付け	2	キャビネットへの 部品取付け	3	キャビネットへの 扉の取付け	扉の調整	4-1	クリアバンポンの取付け(上開き/上吊元の場合)
							4-2	プッシュオープン部品の取付け(下開き/下吊元の場合)

4-1 クリアバンポンの取付け(上開き/上吊元の場合)

必ず部品の取付け前に、扉の納まり、フラップステーの調整してください。

フラップ扉の建付け調整→P.77へ

フラップ扉のフラップステーの調整→P.77へ

クリアバンポン取付け上のお願ひ

クリアバンポンがはがれるので

●貼付け面のホコリ・汚れ・油分を取り除いて貼りつけてください。

●扉エッジ材に重ならないように貼りつけてください。

高さ2.7mm

2.7mm

扉

扉

クリアバンポン

地板

※W11以上は中央の地板に
当たる位置にも取付けて
ください。

クリアバンポンを地板に当たる位置に取付けます。

ただし、ツールキャビネットに取付けする場合には側板に当たる
ように取付けてください。

4-2 プッシュオープン部品の取付け(下開き/下吊元の場合)

必ず部品の取付け前に、扉の納まり、フラップステーの調整してください。

フラップ扉の建付け調整→P.77へ

フラップ扉のフラップステーの調整→P.77へ

警告



●下記機器をお使いの方は各機器メーカーに磁石の影響をご確認ください。
医療機器誤作動のおそれがあります。

- (1)体内埋込型機器
- (2)生命維持用機器
- (3)装着型心電計等

部品取付け上のお願ひ

●作動不良となるので取付け説明書に同梱の型紙を指示通りに当てて下穴をあけてください。

●部品が破損するので、手回しドライバーで固定してください。



電動
ドライバー 使用厳禁

扉の上端・中央が当たる部分にマグネットラッチを取付けます。
※扉の中央にマグネットラッチを配置します。

扉中央に中仕切りがある場合は
中仕切りをよけて取付けてください。

中仕切り

5. 開き扉・フラップ扉・引出しの取付け

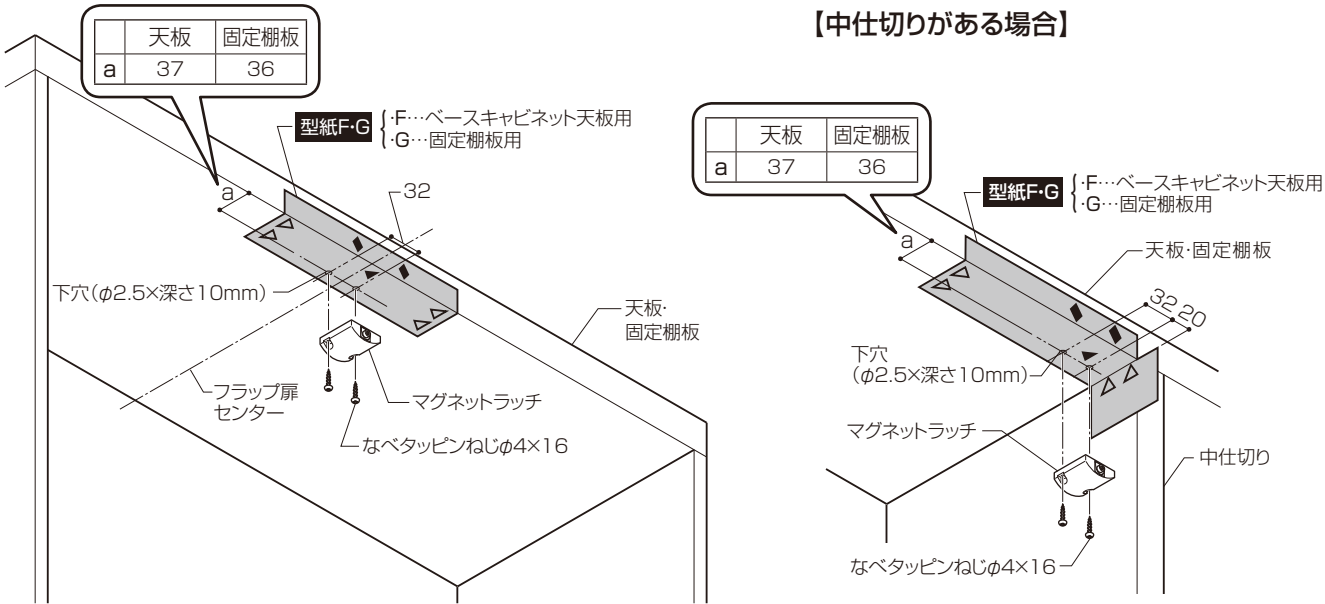
フラップ扉

1	扉への 部品の取付け	2	キャビネットへの 部品取付け	3	キャビネットへの 扉の取付け	扉の調整	4-1	クリアバンボンの取付け(上開き/上吊元の場合)
							4-2	プッシュオープン部品の取付け(下開き/下吊元の場合)

■フラップ扉の取付け つづき

4-2 プッシュオープン部品の取付け(下開き/下吊元の場合) つづき

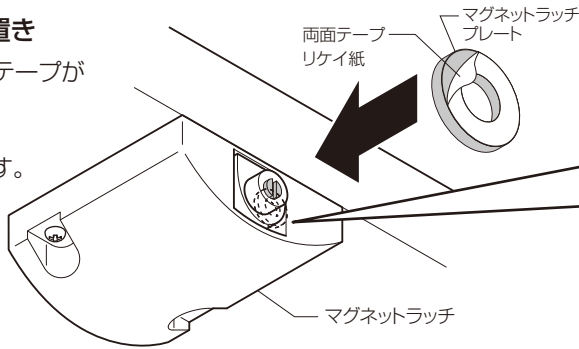
【中仕切りがある場合】



■マグネットラッチプレートの取付け

1. プレートの仮置き

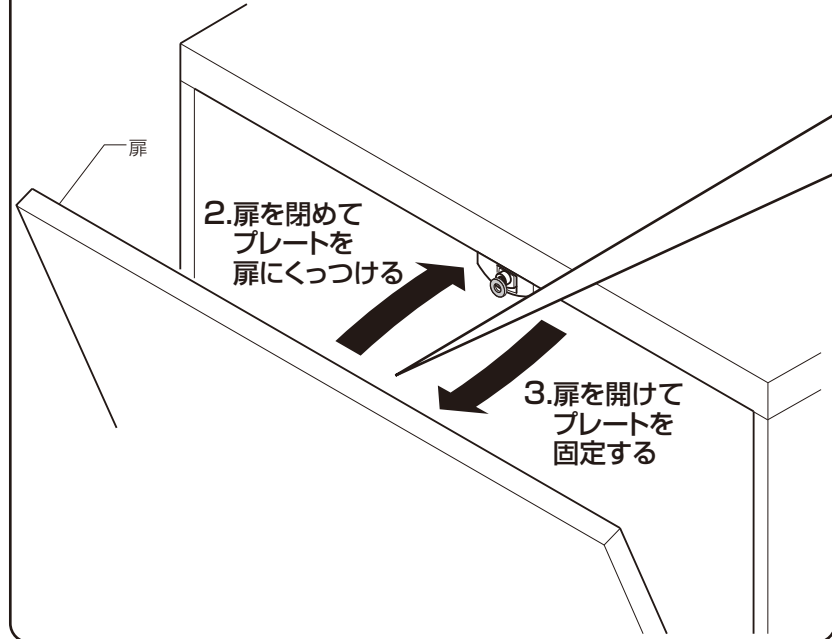
リケイ紙をはがし、テープが貼っていない面をマグネットラッチの磁石部分につけます。



キャビネット内側寄りにつける。

2. プレートの位置決め

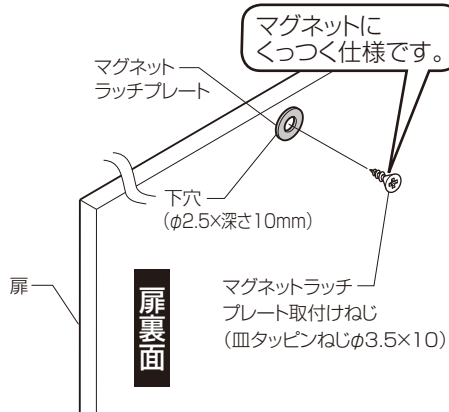
いったん扉を閉め、プレートが扉につくようにします。



3. プレートの固定

プレート中心に下穴(φ2.5×深さ10mm)をあけ同梱のねじで固定します。

マグネットにくっつく仕様です。



■マグネットラッチの調整

マグネットラッチの調整→ P.78 へ

引出し

1	前板の取付け	把手の取付け (ソフトモーションの場合)	2	着脱部品の取付け	3	キャビネットへの レール取付け	4	引出しの吊込み (上開き/上吊元の場合)	5	引出しの調整	6	クリアバンポンの取付け (ソフトモーションの場合のみ)
---	--------	-------------------------	---	----------	---	--------------------	---	-------------------------	---	--------	---	--------------------------------

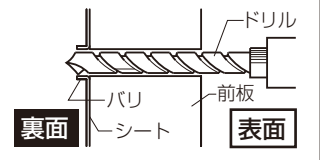
■引出しの取付け

■1前板の取付け

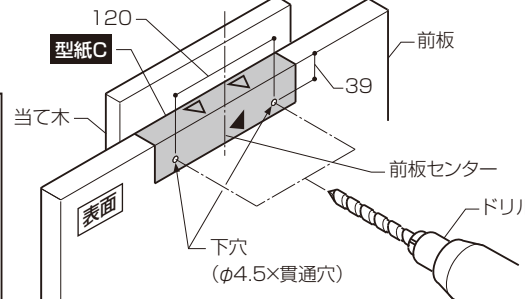
■把手の取付け(ソフトモーションの場合)

下穴(φ4.5×貫通穴)をあけ、
把手を取付けます。
※バリ防止のため、前板裏側に
必ず当て木をしてください。

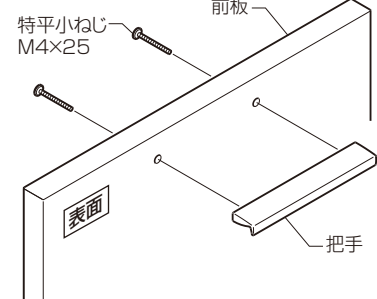
■バリ部拡大図



1. 下穴をあける



2. 固定する



引出し前板取付け上のお願ひ

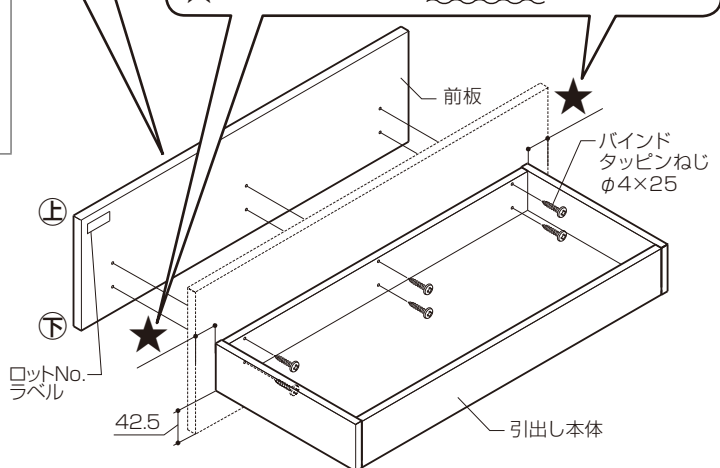
- 引出し本体がへこむので、クラッチ付きドライバーで固定してください。
- 取付け不良になるので、下穴加工後の穴の中の切粉は取り除いてください。
- シートがめくれるので、必ず当て木をして穴をあけてください。

引出しプッシュ
オープン仕様施工

引出しソフト
モーション仕様施工


引出し本体の内側から前板を固定します。
※ロットNoラベルが貼ってあるほうが上です。

★引出し本体と前板の左右を均等にしてください。



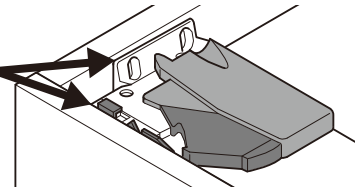
■2着脱部品の取付け

1. すき間のないように角にあてる
 2. 下穴加工(φ2.5×深さ12mm)
 3. 着脱部品を底板(底板芯材)に固定
 4. 着脱部品を前板(中前板)に固定
- の順で取付けます。

※説明図はプッシュオープンですが、
ソフトモーションも同様です。

1. 角にあてる

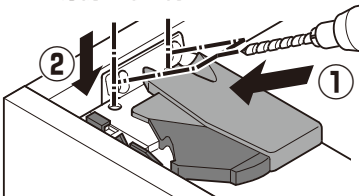
すき間のないように



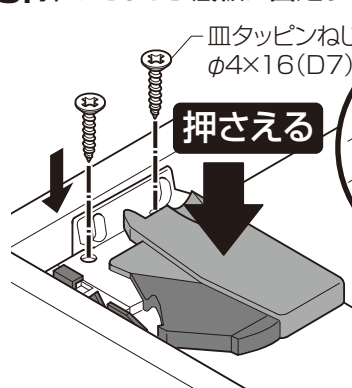
2. 下穴をあける

(φ2.5×深さ12mm)
※ソフトモーションは
①のみでOK

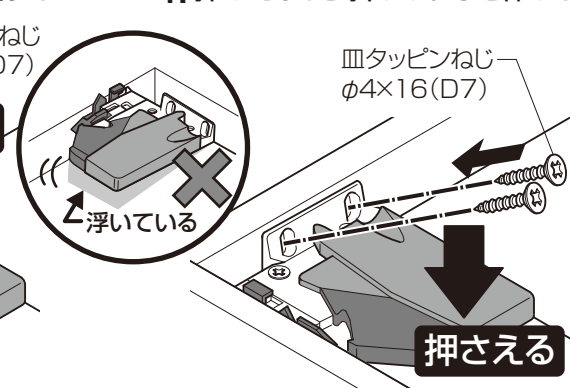
切粉は取り除く



3. 押さえながら底板に固定する



4. 押さえながら斜めのねじを締める



5. 開き扉・フラップ扉・引出しの取付け

引出し						
1	前板の取付け	把手の取付け (ソフトモーションの場合)	2	着脱部品の 取付け	3	キャビネットへの レール取付け
4	引出しの吊込み (上開き/上吊元の場合)	5	引出しの調整	6	クリアバンパンの取付け (ソフトモーションの場合のみ)	

■引出しの取付け つづき

■3キャビネットへのレールの取付け

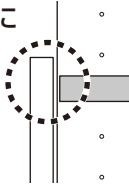
■引出しの取付け位置

下からH10キャビネットの高さまで取付けできます。

引出しの取付け位置のお願い

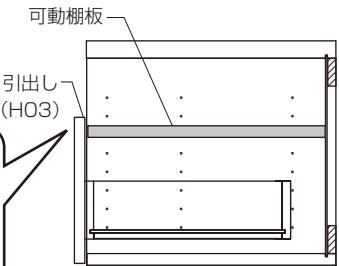
- 開閉作動不良となるので、下記事項をお守りください。
- ・引出しの前板上端に、天板または固定棚板がかかるようにしてください。
(引出しが縦に複数並ぶ場合は、最上段の引出し前板上端のみ対象)
- ・同一高さ到下穴加工してください。

●引出し前板上端に
棚板がかかる

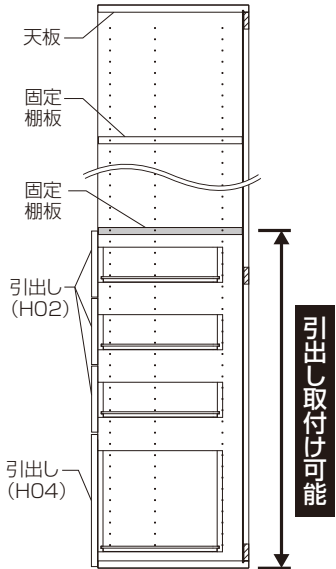


■H04キャビネット取付け例

※H04キャビネットにH03引出しを取付けて手掛け引出しにする場合のみ、可動棚板でも可です。



■H23キャビネット取付け例



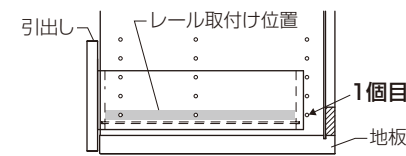
■レールの取付け位置

最下段の地板・棚板から位置出しをします。

※2段以上連続して取付ける場合は、下段の引出しのレール位置から位置出しします。

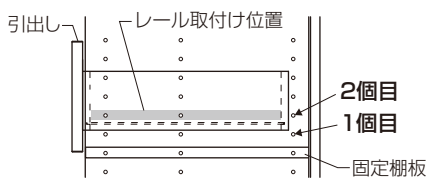
【地板の場合】

地板から1個目の穴にレールを取付けます。



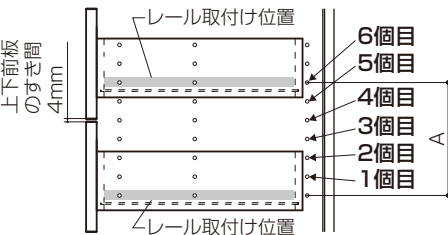
【固定棚板の場合】

固定棚板から2個目の穴にレールを取付けます。



■2段以上連続して取付けの場合

※説明図はH02の場合です。



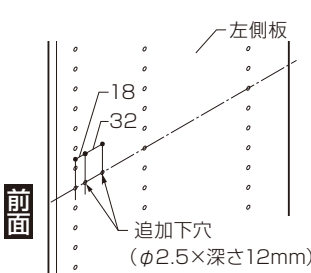
A寸法表		上段の引出しの レール取付け位置
下段の 引出し	H02	192 (6個目)
	H03	256 (8個目)
	H04	384 (12個目)
	H06	544 (17個目)

※上段の引出しのHサイズに
関係なくレールは同じ位置
に取付けます。

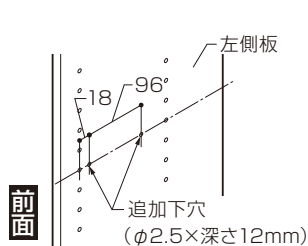
■現場追加穴加工

レール取付け位置に追加の下穴(φ2.5×深さ12mm)をあけます。

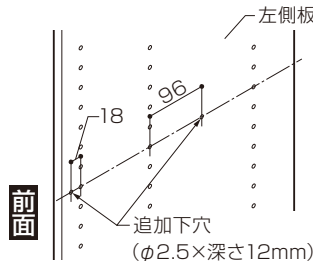
【プッシュオープンD430用】



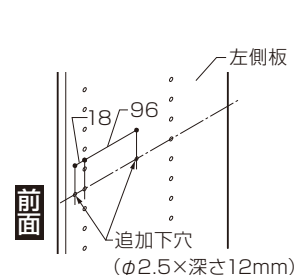
【プッシュオープンD300用】



【ソフトモーションD430用】



【ソフトモーションD300用】



5. 開き扉・フラップ扉・引出しの取付け

引出し												
1	前板の取付け	把手の取付け (ソフトモーションの場合)	2	着脱部品の 取付け	3	キャビネットへの レール取付け	4	引出しの吊込み (上開き/上吊元の場合)	5	引出しの調整	6	クリアバンポンの取付け (ソフトモーションの場合のみ)

■引出しの取付け つづき

■3キャビネットへのレールの取付け つづき

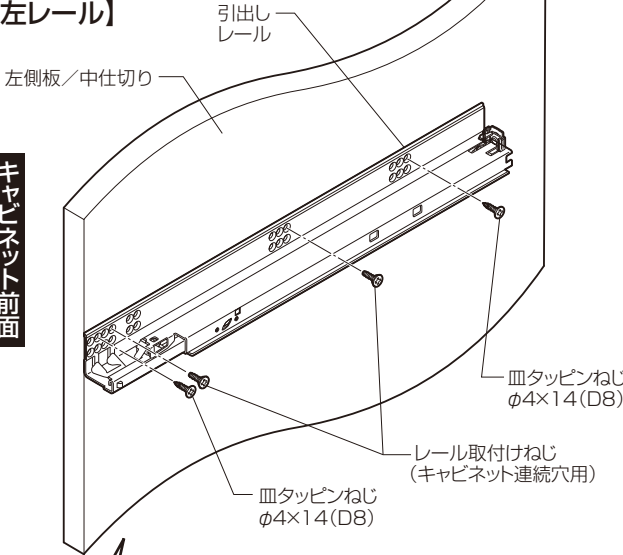
■レールの取付け

レールをキャビネットの連続穴、追加下穴に合わせて取付けます。
※説明図はソフトモーションD430です。

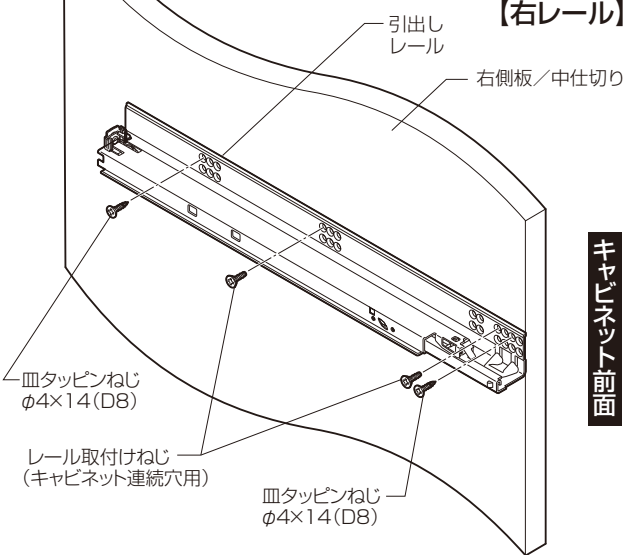
取付け上のお願

●ねじが空回りするので、クラッチ付きドライバーで固定してください。

【左レール】



【右レール】

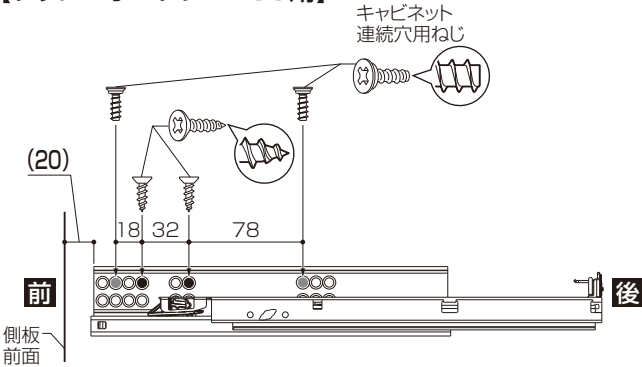


※左右レールを同一高さ位置に取付けてください。
※中仕切りの1番下にレールを取付ける場合はレールと干渉するので、ジョイント金具キャップは取外してください。

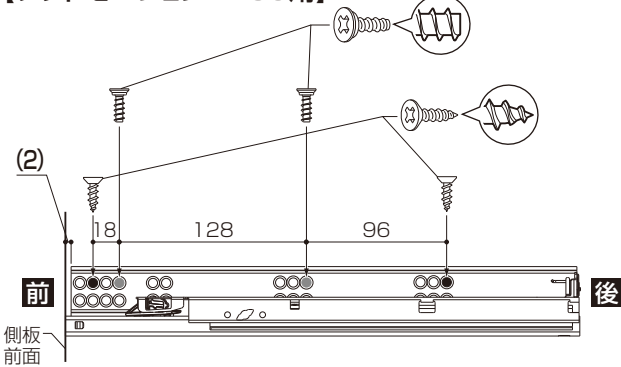
●レール取付け位置・取付けねじ種類

※説明図は左レールです。

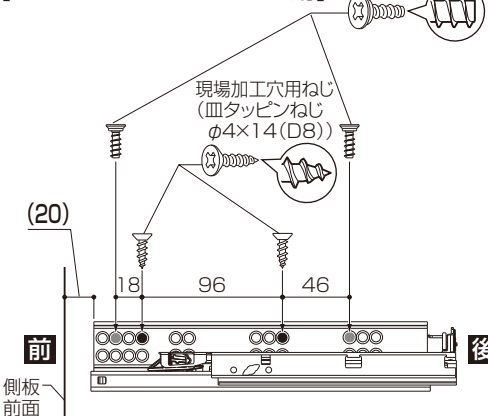
【プッシュオープンD430用】



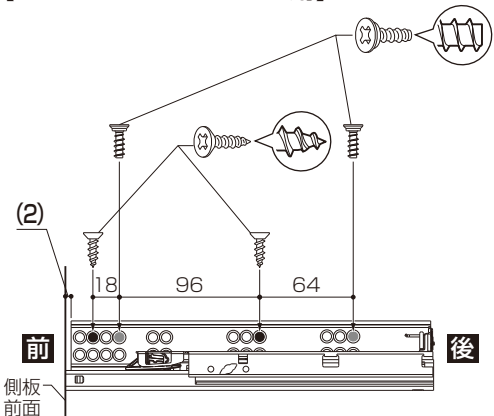
【ソフトモーションD430用】



【プッシュオープンD300用】



【ソフトモーションD300用】



引出し

1	前板の取付け	把手の取付け (ソフトモーションの場合)	2	着脱部品の 取付け	3	キャビネットへの レール取付け	4	引出しの吊込み (上開き/上吊元の場合)	5	引出しの調整	6	クリアバンポンの取付け (ソフトモーションの場合のみ)
---	--------	-------------------------	---	--------------	---	--------------------	---	-------------------------	---	--------	---	--------------------------------

4 引出しの吊込み

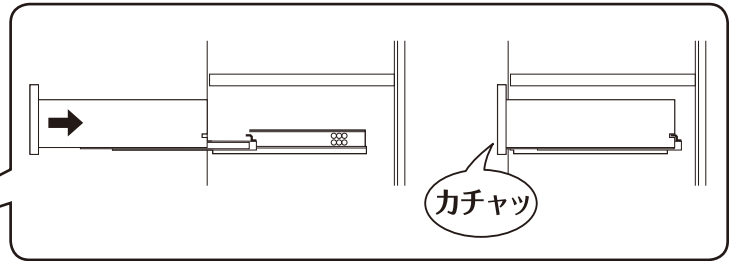
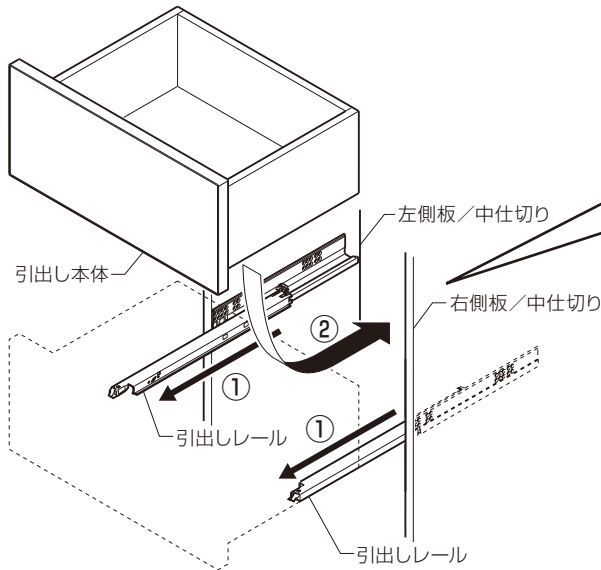
⚠ 注意



- 引出しを吊込む際は着脱部品が「カチャッ」とレールにガタツキなく取付くまで押込んでください。引出し脱落のおそれがあります。

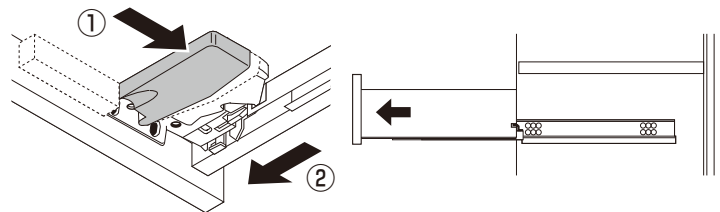
引出し取付け上をお願い

- 引出し本体が損傷するので、キャビネット側レールを全開にして取付けてください。
- 開閉確認のため、取付け後数回開閉をしてガタツキやはずれ等がないことを確認してください。
- クリアバンポンがはがれるので、貼付け面のホコリ・汚れ・油分を取り除いてください。



【引出し本体の取外し方】

- ①着脱部品のレバーを押しながら、引出し本体を手前に引出します。(左右同時)
- ②引出しを外します。

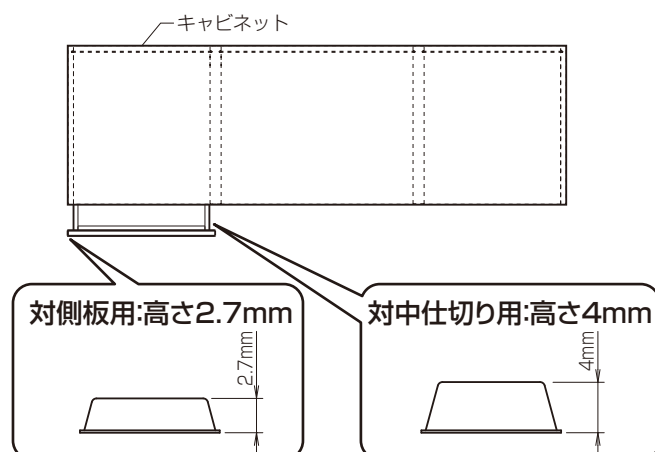
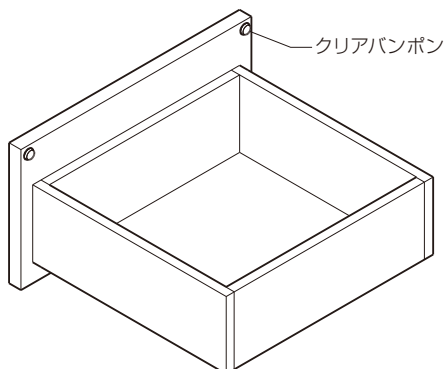


5 引出しの調整

引出しの調整→ P.78 へ

6 クリアバンポンの取付け(ソフトモーションの場合のみ)

- クリアバンポンのリケイ紙をはがして、引出し前板上部両端の側板または中仕切りに当たる位置に取付けます。



商材一覧	部材・部品	据付け前の準備	ベースキャビネット	ウォールツール	台輪	完成品	キャビネット	カウンター収納	ベースウォール	納まり	カウンター	デスク用カウンター	カウンター収納	キャビネット	開き扉	フラップ扉	引出し	その他	調整方法
------	-------	---------	-----------	---------	----	-----	--------	---------	---------	-----	-------	-----------	---------	--------	-----	-------	-----	-----	------

6. その他商品の取付け

その他商品の取付け		
スライド棚板	各種棚板	スライドパイプ・ハンガーバー棚板補強金具

■スライド棚板の取付け

■スライド棚板の取付け位置

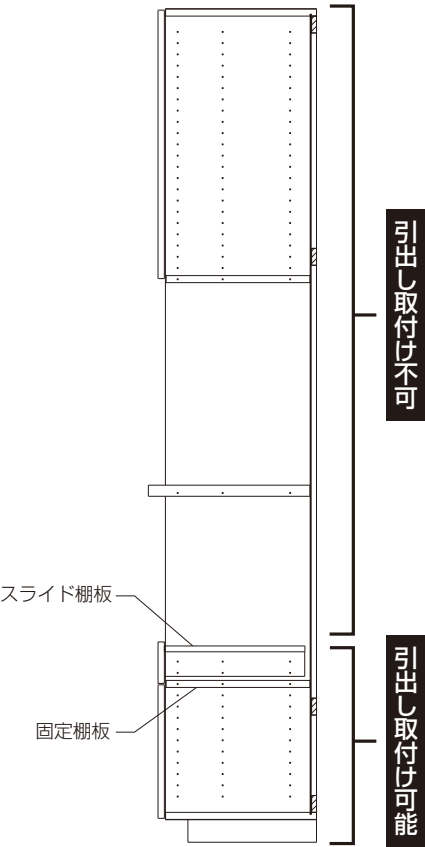
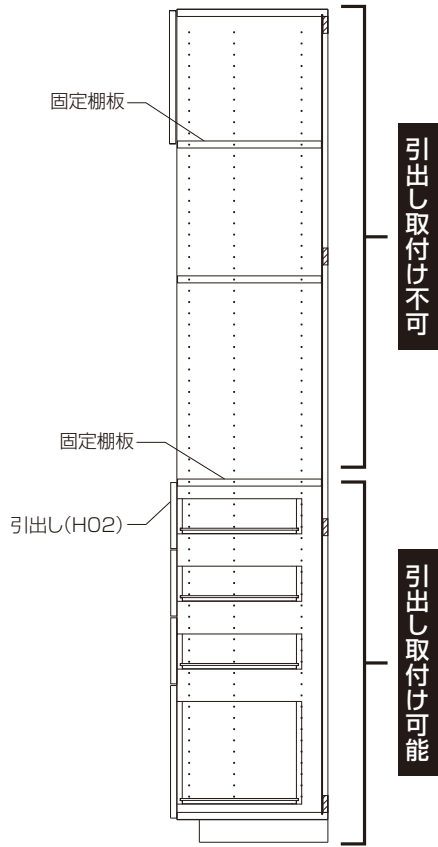
※引出しは下からH10キャビネットの高さ(床から964mm)まで取付けできます。

取付け上のお願

●スライド棚板の下には必ず固定棚板を取付けてください。

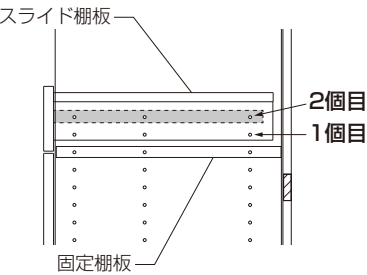
■ H23 キャビネット取付け例

■家電専用キャビネット取付け例



■キャビネット側引出しレールの取付け位置

下段の固定棚板の上2個目の穴に、キャビネット側の引出しレールを取付けます。



その他商品の取付け

スライド棚板

各種棚板

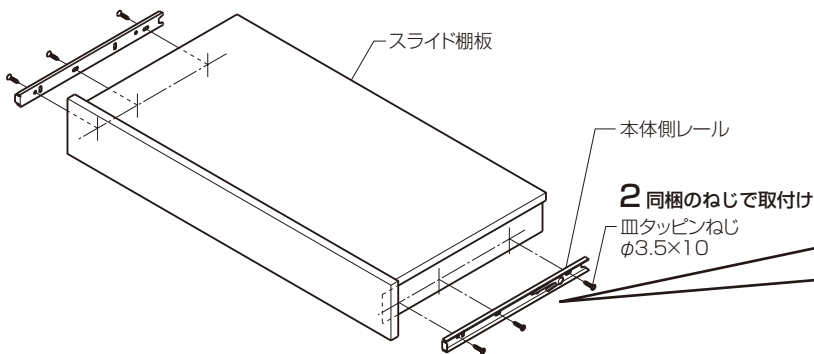
スライドパイプ・ハンガーバー棚板補強金具

引出しレール取付け上のお願ひ

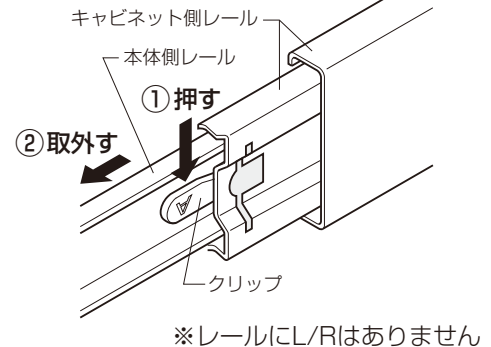
- ねじが空回りするので、クラッチ付きドライバーで固定してください。

1 本体側レールの取付け

1. 本体側レールの取外し
(レールセットの状態から本体側レールを取外します)
2. 本体側レールの棚板への取付け

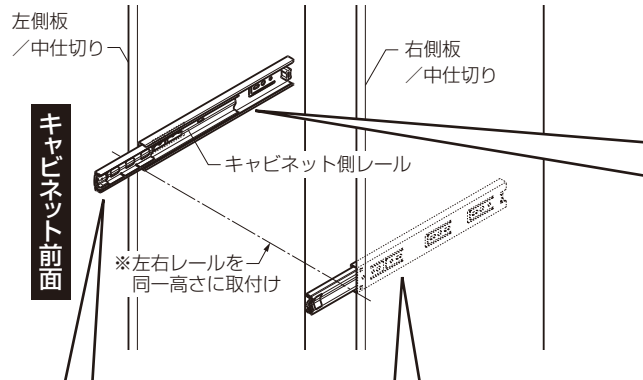


1 本体側レールの取外し



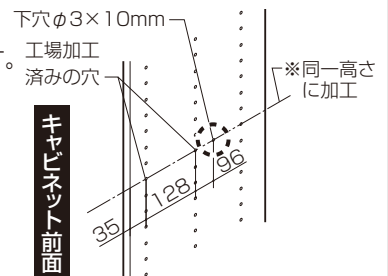
2 キャビネット側レールの取付け

キャビネット側レールを、キャビネット側板に取付けます。
※取付け穴が見えないので、取付けレールを引出して、取付け穴が見える状態で行ってください。



■下穴加工

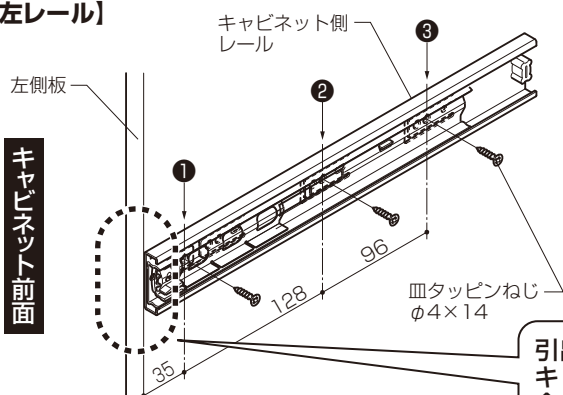
※キャビネット奥側に下穴
(φ3×深さ10mm)をあけます。



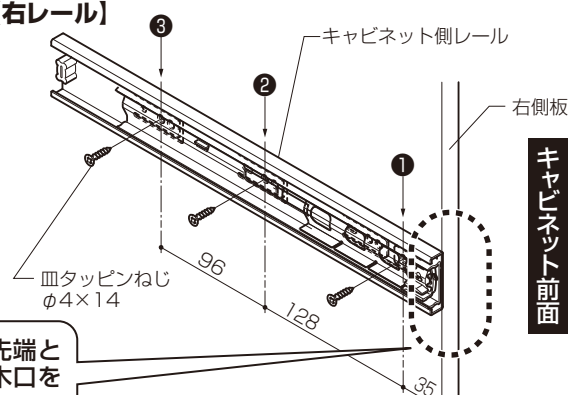
お願い

※必ず同一高さに加工
してください。引出し
開閉作動不良の原因
になります。

【左レール】



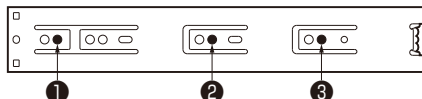
【右レール】



引出しレール先端と
キャビネット木口を
合わせる！

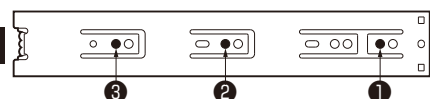
●キャビネット側レール取付け穴

【左側板】前



後

【右側板】後



前

商材一覧

部材・部品の明細

据付け前の準備

ベースキャビネット

ウォールツール

台輪

完成品

キャビネット

カウンター収納

ベースウォール

キャビネット

開き扉

フラップ扉

引出し

その他

調整方法

キャビネット据付け手順

6. その他商品の取付け

その他商品の取付け		
スライド棚板	各種棚板	スライドパイプ・ハンガーバー棚板補強金具

■スライド棚板の取付け つづき

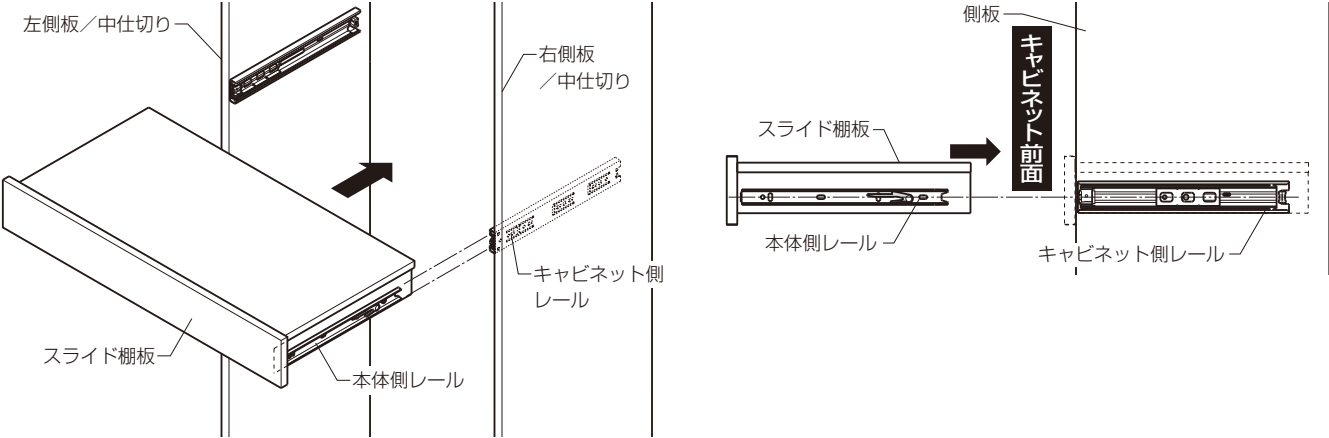
▲ 注 意



●本体側レールはキャビネット側レールに正しく取付けてください。
製品脱落のおそれがあります。

■3 本体の取付け

本体側レールを、キャビネット側レールにすべり込ませて、スライド棚板を取付けます。
※吊込み後、3回程開閉を行い、レールがゆるみ・ガタツキなく取付いていることを確認してください。

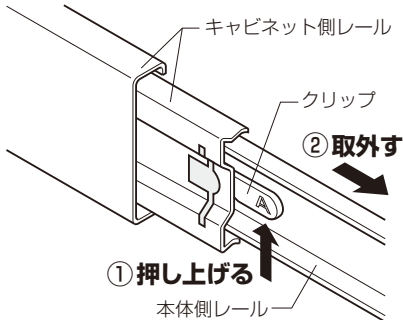


■スライド棚板の取外し

引出し本体側レールのクリップを左右同時に操作しながら取外してください。

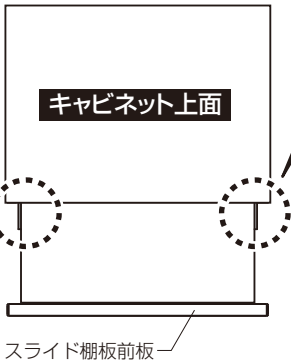
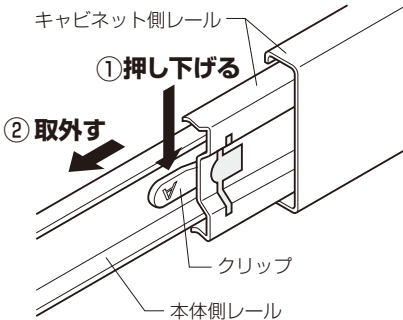
■左側のレール

※クリップを押上げると外れます。



■右側のレール

※クリップを押下げると外れます。



■ その他商品の取付け

スライド棚板

各種棚板

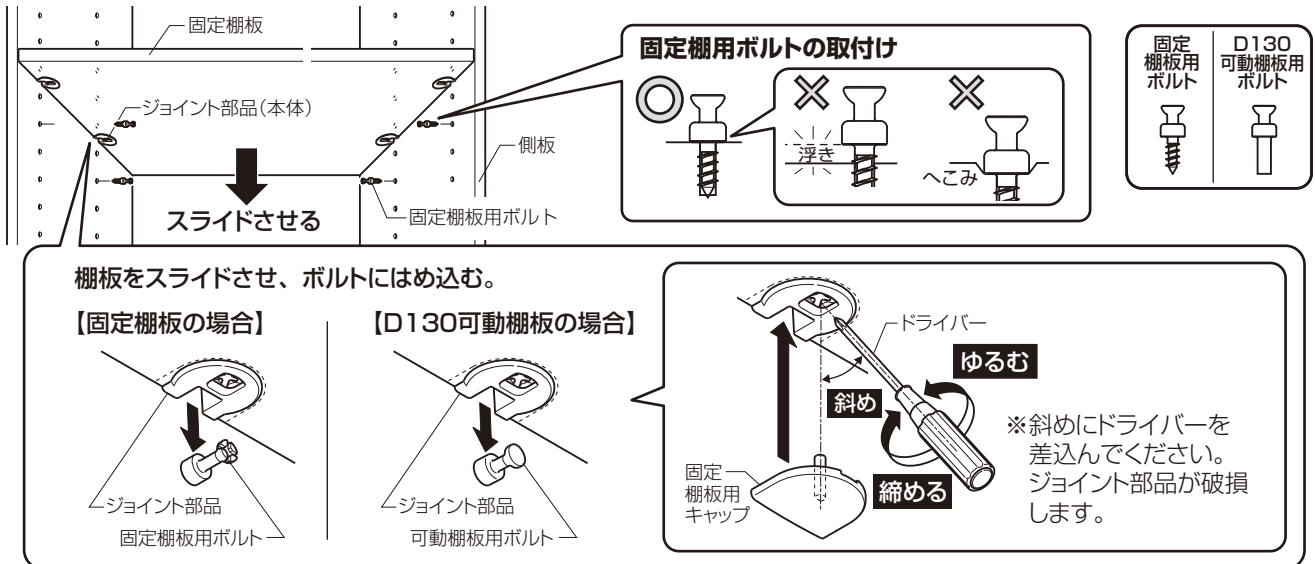
スライドパイプ・ハンガーバー棚板補強金具

■ 各種棚板の取付け

■ (配線)固定棚板・レンジ用棚板・D130可動棚板の取付け

側板に棚板用ボルトを取付け、棚板を棚板用ボルトにはめ込むようにして取付けます。

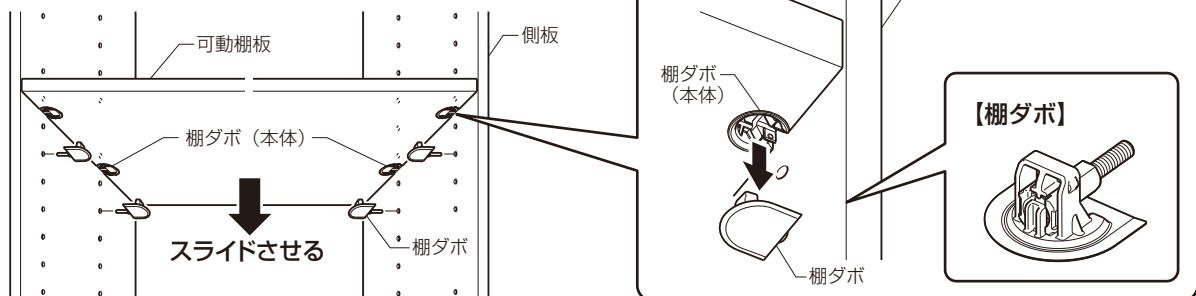
※レンジ用棚板は固定棚板と同じ取付け方法です。



■ (配線)可動棚板の取付け(D130を除く)

側板の任意の穴に棚ダボを差込みます。

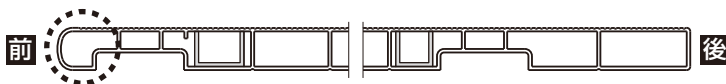
棚ダボに棚ダボ(本体)をはめ込むようにして取付けます。



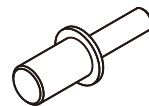
■ 樹脂棚板の取付け

側板の任意の穴に棚ダボを差込み樹脂棚板を乗せます。

【樹脂棚板】



【樹脂棚板用棚ダボ】



お願い

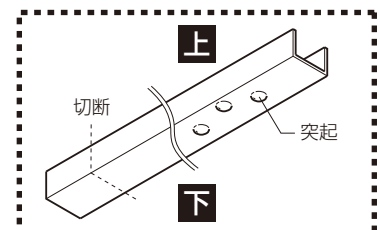
※樹脂棚板はR付のエッジ側を前側にして設置してください。

【キャビネットW寸法特注の場合】

キャビネット内法Wを測定し、棚板を切断します。棚板W寸法は(内法寸法W-2)mmです。W08用樹脂棚板は鉄芯が2本入っています。鉄芯を抜いてそれぞれ切断してください。

※正確に切断してください。棚板外れの原因となります。

※鉄芯は突起がない方を切断してください。



商材一覧

部材・部品の明細

据付け前の準備

ベースキャビネット

ウォールツールキャビネット

台輪

完成品

キャビネット

キャビネット

カウンター収納

ベースウォールツールキャビネット

納まり部材

カウンターデスク用カウンター

カウンター収納

キャビネット

キャビネット

開き扉

フラップ扉

引出し

その他

調整方法

6. その他商品の取付け

その他商品の取付け

スライド棚板

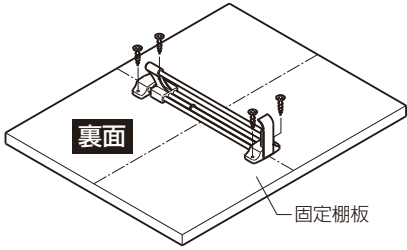
各種棚板

スライドパイプ・ハンガーバー・棚板補強金具

■スライドパイプ・ハンガーバー・棚板補強金具の取付け

■スライドパイプの取付け

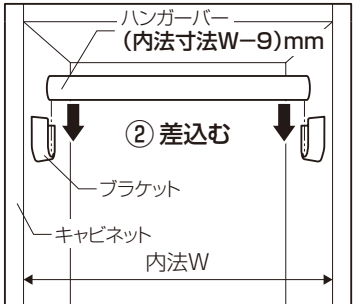
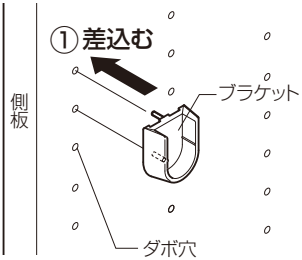
固定棚板の裏面中央に、付属のねじで取付けます。



■ハンガーバーの取付け

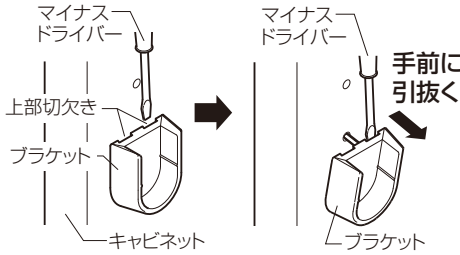
1. ブラケットの取付け

2. ハンガーバーの取付け



※ブラケットの取外し方

ブラケット上部切欠きにキャビネットをキズつけないようにマイナスドライバーを差込み、手前に引抜いて外してください。



【キャビネットW寸法特注の場合】

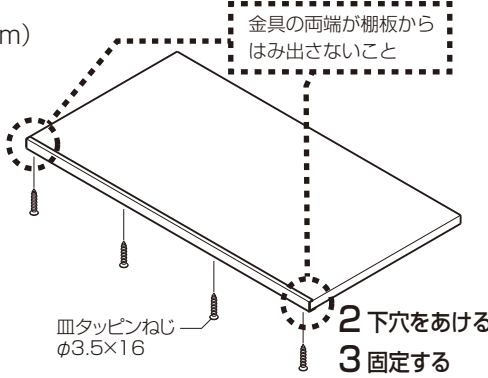
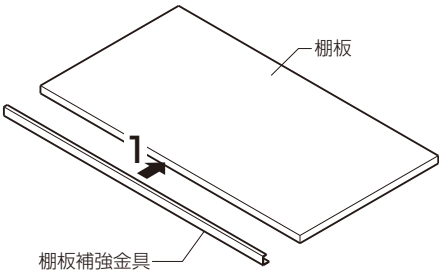
キャビネット内法Wを測定し、パイプを切断します。
パイプL寸法は(内法寸法W-9)mmです。
※切断後のバリは取除いてください。
※正確に切断してください。パイプ外れの原因となります。

■棚板補強金具の取付け

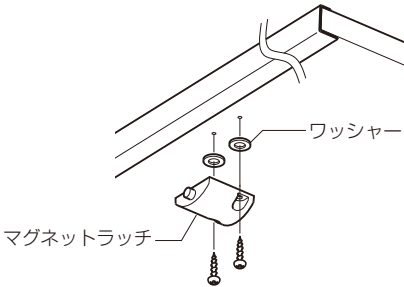
1. 棚板の小口に棚板補強金具の差込みます。

2. 棚板に下穴(φ2.5深さ15mm)をあけます。

3. 下側からねじ(皿タッピンねじ φ3.5×16)で固定します。

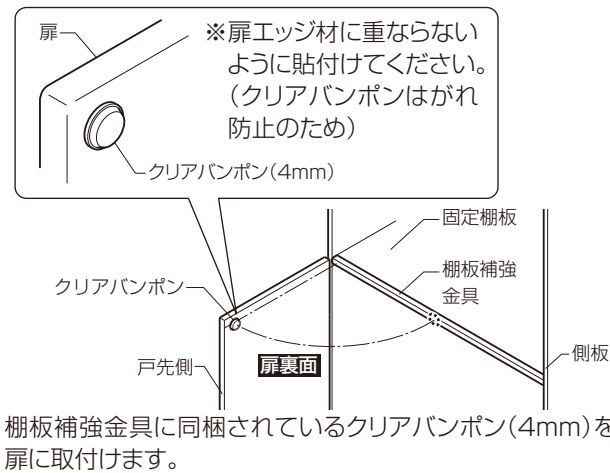


【プッシュオープン部品を取付ける場合】



棚板補強金具に同梱されているワッシャー (M8内径8.5×外径16×厚み1.2)をマグネットラッチと棚板の間に挟んで取付けます。
※マグネットラッチの位置出しは棚板補強金具取付け前に行ってください。

【プッシュオープンなしの場合 (クリアバンポン取付け)】



プッシュオープン部品の取付け➡ P.57 へ

扉建付け
調整方法

■開き扉の建付け調整

前後調整	左右調整	上下調整
調整範囲/±2mm ※調整後、調整ねじを必ず締直してください。	調整範囲/4mm (右:3mm)(左:1mm) ※調整範囲を超えてねじ込まないでください。	調整範囲/±1.5mm ※調整後、調整ねじを必ず締直してください。

■フラップ扉の建付け調整

前後調整	左右調整	上下調整
調整範囲/±2mm ※調整後、調整ねじを必ず締直してください。	調整範囲/±1.5mm ※調整後、調整ねじを必ず締直してください。	調整範囲/4mm(右回し:3mm)(左回し:1mm) ※調整範囲を超えてねじ込まないでください。

■フラップ扉のフラップステー調整

ブレーキの強さ調整(H04)	開き角度調整(H02)
※扉がスムーズに開閉するように、同梱の六角レンチを使用して調整してください。	※扉を最大に開き、フラップステーのアームが曲がっていないか確認してください。曲がっている場合は、開き角度調整ねじがストップピンに当たるよう締込み、アームがまっすぐになるよう調整してください。

フラップ扉
ステー調整

●お願い

- ※左右にステーがある場合は、両側のステーを調整してください。片側のステーがゆるい状態のまま開閉をくり返すと、扉のねじれにより音なりなど作動不良の原因になります。
- ※調整用六角レンチは、調整後は必ずお施主さまにお渡しください。
- ※必要以上にゆるめないでください。部品が破損します。

商材一覧

部材・部品の
明細据付け前の
準備ベースキャビネット
ウォールツールキャビネット
キャビネット台輪
完成品キャビネット
キャビネットカウンター収納
ベースウォールベースキャビネット
部材キャビネット据付け手順
カウンターカウンター収納
キャビネット

開き扉

フラップ扉

引出し

その他

調整方法

引出しソフト
モーション仕様調整

①15027005002

株式会社 LIXIL

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎ 0120-126-001

●旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は

旭トステム外装(株)サービスデスクナビダイヤル TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎ 0120-413-433 FAX. ☎ 0120-413-436

<https://www.lixil.co.jp/support/>

安全に関するご注意

ご使用前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

<https://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD データなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

取説番号 MAN-607C	事業所コード FV96	2025.2.1発行
---------------	-------------	------------

